
第 1 5 回住民意識調査 報告書（案）

令和 6（2024）年 10 月

1. アンケート調査の実施概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査項目	1
1.3 調査設計と回収状況	1
1.4 調査結果の要約	2
(1) 白井市で暮らすことについて	2
(2) 市の移動実態について	2
(3) 市の取組について	3
(4) 市民参加・協働によるまちづくりについて	5
(5) 都市づくりについて	6
2. アンケート調査結果	7
2.1 回答者の属性	7
(1) 性別	7
(2) 年齢	8
(3) 職業	9
(4) 居住年数	10
(5) 居住地区	11
(6) 同居人	12
(7) 通勤・通学先	13
(8) 在宅勤務の頻度	14
(9) 通勤・通学の交通手段	15
2.2 白井市で暮らすことについて	17
(1) 白井市について	17
(2) 住みやすさ	19
(3) 定住意向	21
(4) 住み続けたい理由	23
(5) 市外に移住する可能性がある理由	25
(6) 市外に移住したい理由	27
2.3 市の移動実態について	29
(1) 用事別の行き先	29
(2) 用事別の外出頻度	34
(3) 用事別の交通手段	39
2.4 市の取組について	45
2.4.1 現在の満足度とこれからの重要度	45
(1) 施策の満足度	45
(2) 施策の重要度	50
2.4.2 施策の今後の方向性	55

(1) 分野別施策一覧	58
(2) 満足度下位 10 施策	59
(3) 重要度上位 10 施策	59
(4) 満足度・重要度の単純集計と全ランキング	60
(5) 個別施策ごとの過去調査との比較	61
(6) 属性別満足度	62
(7) 属性別重要度	64
2.5 子育て支援について	67
2.6 学校教育について	69
2.7 防災について	71
2.8 市民参加・協働によるまちづくりについて	73
(1) 地域の課題解決	73
(2) 地域活動への参加状況	75
(3) 市民参加・協働によるまちづくりを進めるために参加・活動したい取組	87
2.9 市の産業振興について	89
2.10 都市づくりについて	91
(1) 市全域の都市づくりの意向	91
(2) 地域別のまちづくりの意向	93
(3) 「地区まちづくり計画」の重要度	95
(4) 望ましい地域住民と市の役割分担	97
(5) 白井駅前的重要と考える施設・機能	99
(6) 西白井駅前的重要と考える施設・機能	101
(7) 白井総合公園を利用する頻度・主な目的	103
(8) 白井総合公園の魅力向上に必要なこと	105
2.11 行政のデジタル化について	109
2.12 市政について	111
(1) 市の情報の入手先	111
(2) 自由意見	113

1. アンケート調査の実施概要

1.1 調査の目的

第6次総合計画の策定にあたり、まちづくりに対する市民の意向などを把握し、計画づくりに反映させることを目的として住民意識調査を実施しました。

1.2 調査項目

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 回答者の属性 | (7) 防災について |
| (2) 白井市で暮らすことについて | (8) 市民参加・協働によるまちづくりについて |
| (3) 市の移動実態について | (9) 市の産業振興について |
| (4) 市の取組について | (10) 都市づくりについて |
| (5) 子育て支援について | (11) 行政のデジタル化について |
| (6) 学校教育について | (12) 市政について |

1.3 調査設計と回収状況

- | | |
|----------|------------------------------|
| (1) 調査地域 | : 白井市全域 |
| (2) 調査対象 | : 白井市在住の18歳以上の男女2,500人 |
| (3) 抽出方法 | : 2023年12月末日現在の住民基本台帳より無作為抽出 |
| (4) 調査時期 | : 2024年1月12日(金)～2月2日(金) |
| (5) 実施主体 | : 白井市 |
| (6) 回収状況 | : 有効回収数(回収率) 1,308件(52.3%) |

<調査結果の見方>

- 1) 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを示しています。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- 2) 回答(%)は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問は全てを合計すると100.0%を超えることがあります。
- 3) クロス集計のうち、サンプル数の少ない属性については、誤差が大きいため分析の対象にしていません。
- 4) 単一回答の設問について複数回答をいただいたり、選択個数制限付きの複数回答の設問(3つまで回答など)について選択個数制限以上回答をいただいたりするものを無効回答としています。

1.4 調査結果の要約

(1) 白井市で暮らすことについて

1) 白井市について

白井市に好感を持っている人は約7割。前回調査と比べ1.9ポイント増加

「好き」(26.1%)と「どちらかというとき好き」(46.2%)を合わせた、白井市に好感を持っている人は72.3%と、前回調査と比べて1.9ポイント増加しています。

2) 住みやすさ

白井市に住みやすさを感じている人は前回調査と比べ1.2ポイント減少

「住みやすい」(19.2%)と「どちらかというとき住みやすい」(47.7%)を合わせた、白井市に住みやすさを感じている人は、66.9%となっています。前回調査と比べると、白井市に住みやすさを感じている人は前回調査と比べ1.2ポイント減少しています。

3) 定住意向

約6割の人が「住み続けたい」と回答

定住意向については、「住み続けたい」が60.9%と最も高くなっています。一方で、「移住したい」が10.2%、「住み続けたいとは思いますが、市外に移住する可能性がある」が24.7%となっています。

年代別にみると、80歳以上を除き、年代が高くなるほど、「住み続けたい」の割合が高くなっています。

(2) 市の移動実態について

1) 用事別の行き先

『食料品などの日常の買い物』や『病院や福祉施設などへの通院・通所』を目的とした外出の行き先は「白井市内」が約7割

用事別の行き先をみると、『食料品などの日常の買い物』や『病院や福祉施設などへの通院・通所』では「白井市内」が7割以上で、最も高くなっています。また、『衣料品・家電・家具などの買い物』では「白井市内」が21.6%で、「印西市」(45.0%)が最も高くなっています。

一方で、『放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所』では「その他」が32.9%で最も高く、「印西市」が24.9%で次いで高くなっています。「その他」の内訳をみると、「都内」が多い傾向にあります。また、「白井市内」が12.0%となっています。

2) 用事別の交通手段

すべての用事で「自家用車（自分で運転）」が最も高い

用事別の交通手段は、全ての用事で「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。

次点をみると、『食料品などの日常の買い物』『病院や福祉施設などへの通院・通所』では「徒歩・自転車」がそれぞれ30.7%、17.3%となっています。『衣料品・家電・家具などの買い物』では「自家用車（家族等が送迎）」が16.2%、『放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所』では「鉄道」が28.0%となっています。

(3) 市の取組について

1) 施策の満足度

子育て、健康・保健・医療分野の満足度が高い

「子どもの医療費助成など子育て支援」や「保育園の整備など子育ての環境づくり」といった子育て分野、「乳幼児健診など母子の健康対策」や「健康づくりの推進」といった健康・保健・医療分野、「歴史・文化財の保存と活用」といった生涯学習分野、「街路樹など街中のみどりの保全」といった住環境・生活基盤分野での施策で満足度が高くなっています。

一方、「休日・夜間や緊急時の医療体制」といった健康・保健・医療分野、「商店街や工業団地などの活性化の支援」や「企業誘致の推進」といった産業振興分野、「鉄道の運賃問題対策」や「路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組」といった住環境・生活基盤分野で満足度が低くなっています。

前回調査と比べて、満足度は「鉄道の運賃問題対策」が大きく上昇しています。その他、防災・防犯分野の全ての施策など、20 施策で満足度が上昇しました。一方で、「計画的な土地利用・開発」で大きく満足度が低下しています。その他、健康・保健・医療、生涯学習、産業振興分野の全ての施策など、25 施策で満足度が低下しています。

2) 施策の重要度

防災・防犯、健康・保健・医療、産業振興、自然環境・生活環境の重要度が高い

「地震・台風などに備えた防災対策」といった防災・防犯分野、「休日・夜間や緊急時の医療体制」といった健康・保健・医療分野、「鉄道の運賃問題対策」といった住環境・生活基盤、「不法投棄防止対策」といった自然環境・生活環境分野、「道路の整備」や「路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組」といった住環境・生活基盤分野で重要度が高くなっています。

前回調査と比べて、重要度は「商店街や工業団地などの活性化の支援」「企業誘致の推進」「道路の整備」「上・下水道の整備」などで大きく上昇しています。その他、福祉分野の全ての施策など、35 施策で重要度が上昇しています。一方で、「鉄道の運賃問題対策」で重要度が低下しています。その他、子育て分野の全ての施策など、10 施策で重要度が低下しています。

3) 子育て支援について

市の少子化対策・子育て支援施策として充実させて欲しい取組は「養育や教育にかかる費用負担の軽減」が約4割

市の少子化対策・子育て支援施策として充実させて欲しい取組は、「養育や教育にかかる費用負担の軽減」(38.1%)が最も高く、「共働き世帯の子どもの居場所づくり」(34.3%)が次いで高くなっています。

年代別にみると、18歳～49歳と70～79歳では「養育や教育にかかる費用負担の軽減」が最も高くなっています。50歳～59歳と80歳以上では「医療費への助成」が最も高くなっています。60歳～69歳では「共働き世帯の子どもの居場所づくり」が最も高くなっています。

4) 学校教育について

市の学校教育施策として充実させて欲しい取組は、「社会性・道徳心の育成」が約5割

市の学校教育施策として充実させて欲しい取組は、「社会性・道徳心の育成」(49.6%)が最も高く、「いじめ防止対策の推進」(45.5%)が次いで高くなっています。

年代別にみると、18歳～39歳では「社会性・道徳心の育成」「いじめ防止対策の推進」が同率で最も高くなっています。それ以外の年代では「社会性・道徳心の育成」が4割以上で最も高くなっており、「いじめ防止対策の推進」も4割以上で次いで高くなっています。

5) 防災について

市に推進して欲しい防災対策は、「断水時に備えた給水体制の整備」が最も高く約6割

市に推進して欲しい防災対策は、「断水時に備えた給水体制の整備」(61.1%)が最も高く、「ライフラインの維持・復旧対策」(55.7%)が次いで高くなっています。

居住地区別にみると、白井第二小学校区では「食糧や救護資材などの備蓄」が最も高くなっています。七次台小学校区では「ライフラインの維持・復旧対策」が最も高くなっています。それ以外の地区では、「断水時に備えた給水体制の整備」が最も高くなっています。

6) 市の産業振興について

地場農産品の購入状況を見ると、地場農産品を意識して購入している人が約5割に対し、地場の農産品を意識して購入していない人が約4割

「週に2回以上購入している」(7.3%)と「週に1回程度購入している」(17.7%)、「月に1度程度購入している」(21.2%)を合わせた地場農産品を意識して購入している人が46.2%に対し、「地場の物か購入の際に確認していない」と回答した地場農産品を意識して購入していない人が43.4%となっています。

性別にみると、女性では地場農産品を意識して購入している人が高いですが、男性では地場農産品を意識して購入していない人が高くなっています。

年代別にみると、年代が高くなるほど、「週に2回以上購入している」「週に1回程度購入している」の割合が高くなっています。なかでも、70歳以上では「週に2回以上購入している」「週に1回程度購入している」の割合が3割以上となっています。

7) 市の情報の入手先について

市の情報の入手先は「広報しろいを含む市の発行物」が8割以上

市の情報の入手先は、「広報しろいを含む市の発行物」(82.6%)が最も高く、「地域の新聞やミニコミ誌」(29.1%)が次いで高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「広報しろいを含む市の発行物」が最も高くなっています。次点をみると、18歳～29歳では「友人・知人」が約3割となっています。30歳～69歳では「市のホームページ」が約3割となっています。70歳以上では「地域の新聞やミニコミ誌」が4割以上となっています。

(4) 市民参加・協働によるまちづくりについて

1) 地域の課題解決

地域の課題に対して地域住民が協力して解決に向けて取り組んでいると思う人は、約4割

地域の課題解決に地域の住民が協力して解決に向けて取り組んでいると思うかについて、「思う」(8.8%)、「やや思う」(29.9%)を合わせた、地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思う人が38.7%となっています。

一方、「思わない」(14.2%)、「あまり思わない」(25.9%)を合わせた、地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思わない人は40.1%となっています。

2) 地域活動への参加状況

ほぼ全ての地域活動では「今後取り組みたい」が多い

地域活動への参加の状況は、「どちらともいえない」と「わからない」を除き、青少年を支援する活動(子ども会、PTA活動など)以外の地域活動では「今後取り組みたい」が最も高くなっています。青少年を支援する活動(子ども会、PTA活動など)では「取り組みたくない」が最も高くなっています。

3) 市民参加・協働によるまちづくりを進めるために参加・活動したい取組

「市政やまちづくりに関する情報の取得」が最も高く約4割、次いで「地域活動や市民活動への参加」が約3割

市民参加・協働によるまちづくりを進めるために参加・活動したい取組は、「市政やまちづくりに関する情報の取得」(41.4%)が最も高く、「地域活動や市民活動への参加」(26.0%)が次いで高くなっています。

性別にみると、男女ともに「市政やまちづくりに関する情報の取得」が最も高くなっています。次点をみると、男性では「市民と市職員の交流や意見交換」、女性では「地域活動や市民活動への参加」が高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「市政やまちづくりに関する情報の取得」が最も高くなっています。次点をみると、18歳～29歳と80歳以上では「無回答および無効回答」を除き、「市民と市職員の交流や意見交換」が高くなっています。30歳～49歳では「市のイベントや行事の市民主体による開催」が高くなっています。50歳～79歳では「地域活動や市民活動への参加」が高くなっています。

(5) 都市づくりについて

1) 市全域の都市づくりの意向

「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が最も高く、約3割、次いで「現在の市街地の未利用地の活用」と「農地やみどりの保全の積極的な推進」がそれぞれ約2割

市全域の都市づくりの意向は、「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」(30.4%)が最も高くなっています。次いで、「現在の市街地の未利用地の活用」が23.5%、「農地やみどりの保全の積極的な推進」が20.5%となっています。

居住地区別にみると、白井第二小学校では「現在の市街地の未利用地の活用」と「農地やみどりの保全の積極的な推進」が同率で、最も高くなっています。白井第三小学校区では、「現在の市街地の未利用地の活用」が最も高くなっています。七次台小学校区では、「現在の市街地の未利用地の活用」と「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が同率で、最も高くなっています。それ以外の地区では「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が最も高くなっています。なかでも、池の上小学校区では「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が37.2%となっています。

2) 望ましい地域住民と市の役割分担

「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」が最も高く、約5割

望ましい地域住民と市の役割分担は、「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」(51.6%)が最も高く、「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」(30.7%)が次いで高くなっています。

3) 拠点形成にあたって重要な施設・機能

白井駅前、西白井駅前ともに、重要と考える施設・機能は「飲食系商業施設」が最も高い

白井駅前、西白井駅前ともに重要と考える施設・機能は、「飲食系商業施設」が約5割と最も高く、「飲食以外の商業施設」が約3割と次いで高くなっています。

4) 白井総合公園について

**利用する頻度は「利用したことがない」が最も高く約5割、次いで「年に数回」が約4割
魅力向上に必要なことは「カフェや飲食店の設置」と「きれいなトイレの維持」が最も高く、約2割**

利用する頻度は、「利用したことがない」(45.2%)が最も高く、「年に数回」(41.1%)が次いで高くなっています。

白井総合公園の魅力向上に必要なことは、「カフェや飲食店の設置」(19.0%)と「きれいなトイレの維持」(19.0%)が同率で最も高くなっています。「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」(15.2%)が次いで高くなっています。

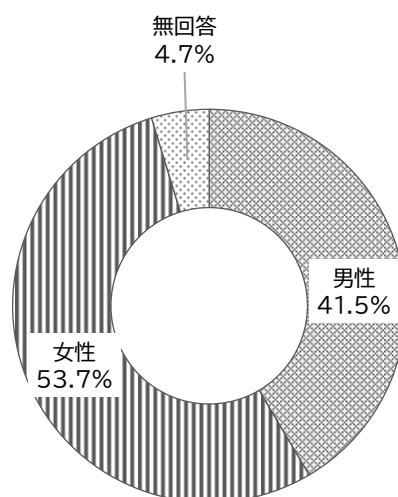
年代別にみると、18歳～29歳、40歳～49歳では「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。30歳～39歳、50歳～59歳、80歳以上では「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。60歳～79歳では「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」が最も高くなっています。

2. アンケート調査結果

2.1 回答者の属性

(1) 性別

【問 24】 あなたの性別を教えてください。 ☐ 1 つに○

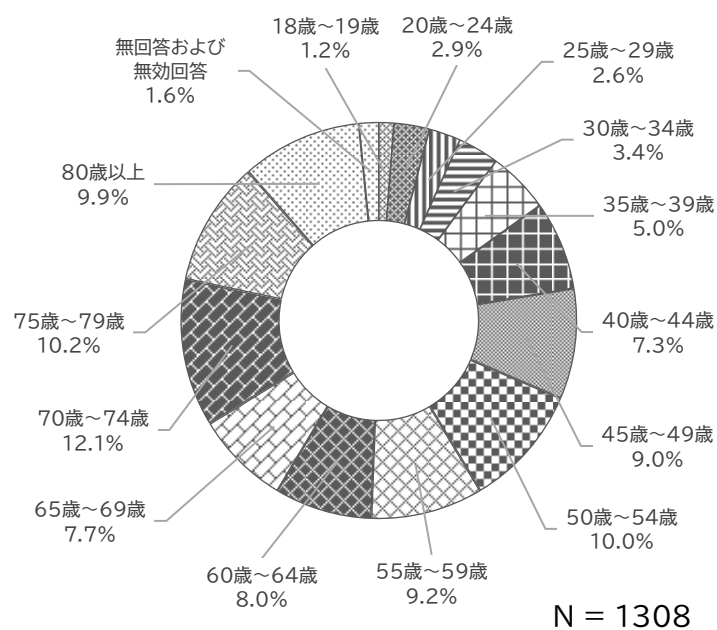


N = 1308

性別は、「女性」が 53.7%、「男性」が 41.5%となっています。

(2) 年齢

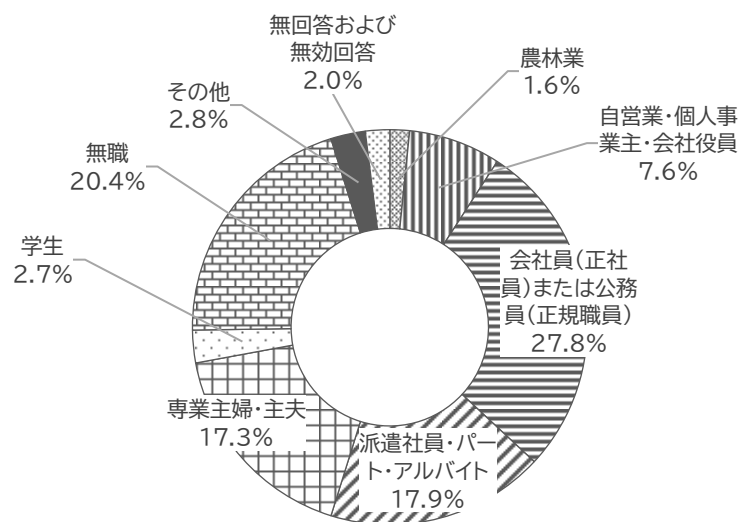
【問 25】 あなたの年齢は何歳ですか。 ☐ 1 ☐ つに ☐ 〇



年齢は、「70 歳～74 歳」が最も高く 12.1%となっています。次いで「75 歳～79 歳」(10.2%)、「50 歳～54 歳」(10.0%)、「80 歳以上」(9.9%)、「55 歳～59 歳」(9.2%)、「45 歳～49 歳」(9.0%)、「60 歳～64 歳」(8.0%)、「65 歳～69 歳」(7.7%)、「40 歳～44 歳」(7.3%)、「35 歳～39 歳」(5.0%)、「30 歳～34 歳」(3.4%)、「20 歳～24 歳」(2.9%)、「25 歳～29 歳」(2.6%)、「18 歳～19 歳」(1.2%) となっています。

(3) 職業

【問 26】 あなたの職業は何ですか。 ☐ 1 つに○

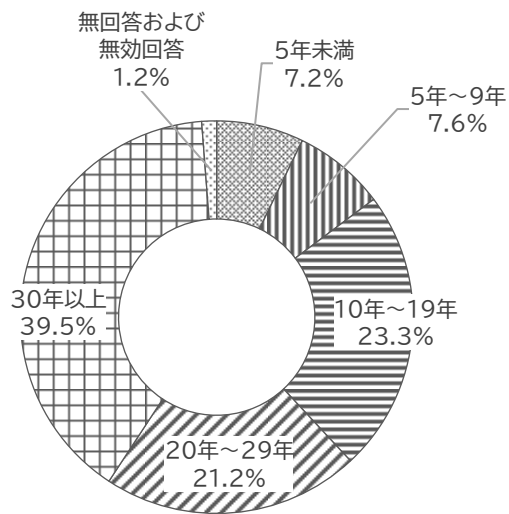


N = 1308

職業は、「会社員（正社員）または公務員（正規職員）」が最も高く 27.8%となっています。次いで「無職」（20.4%）、「派遣社員・パート・アルバイト」（17.9%）、「専業主婦・主夫」（17.3%）、「自営業・個人事業主・会社役員」（7.6%）、「その他」（2.8%）、「学生」（2.7%）、「農林業」（1.6%）となっています。

(4) 居住年数

【問 27】 あなたは市に何年くらいお住まいですか。 1 つに〇

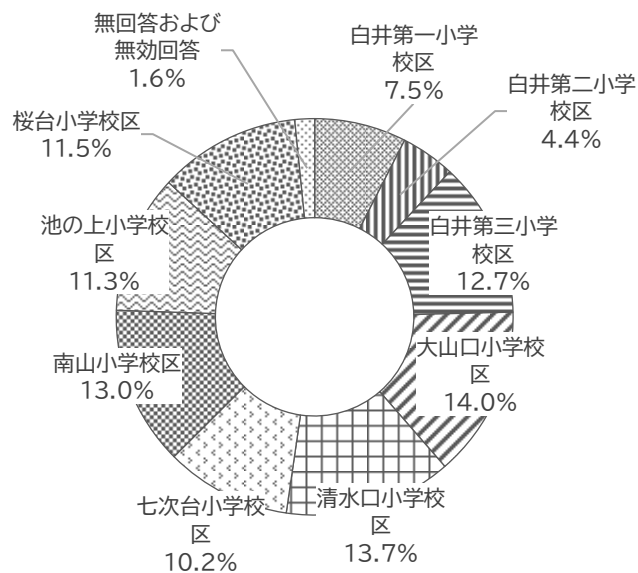


N = 1308

居住年数は、「30 年以上」が最も高く 39.5%となっています。次いで「10 年～19 年」(23.3%)、「20 年～29 年」(21.2%)、「5 年～9 年」(7.6%)、「5 年未満」(7.2%) となっています。

(5) 居住地区

【問 28】あなたは、現在どちらの地区にお住まいですか。わからない場合は、自宅から一番近い小学校に○をつけてください。1 つに○

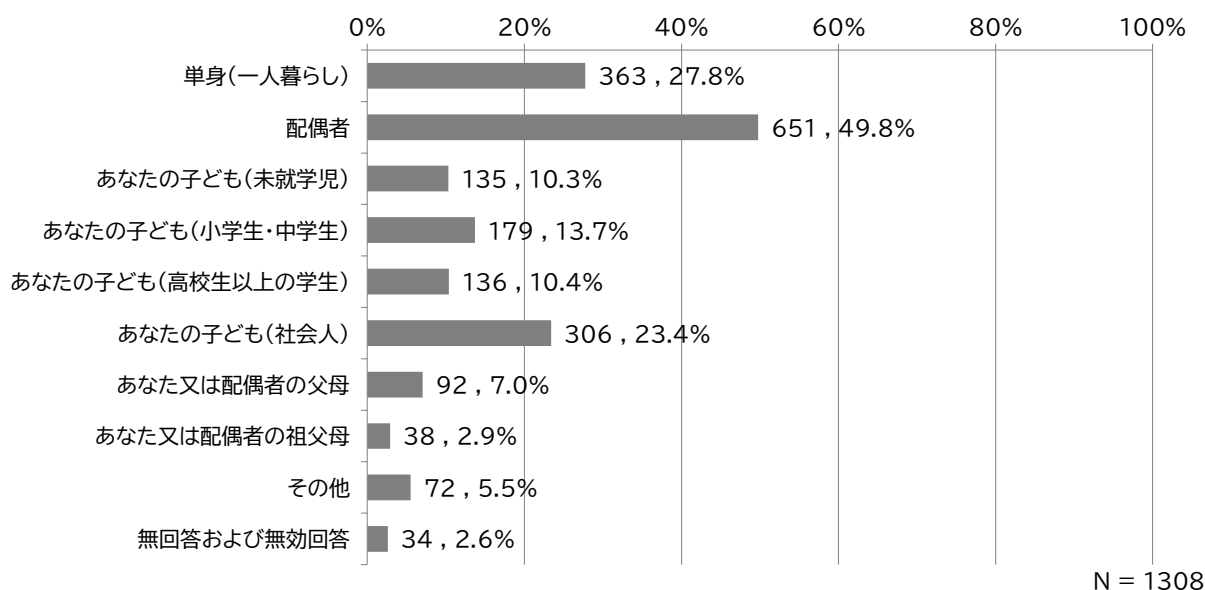


N = 1308

居住地区は、「大山口小学校区」が最も高く 14.0%となっています。次いで「清水口小学校区」(13.7%)、「南山小学校区」(13.0%)、「白井第三小学校区」(12.7%)、「桜台小学校区」(11.5%)「池の上小学校区」(11.3%)、「七次台小学校区」(10.2%)、「白井第一小学校区」(7.5%)、「白井第二小学校区」(4.4%) となっています。

(6) 同居人

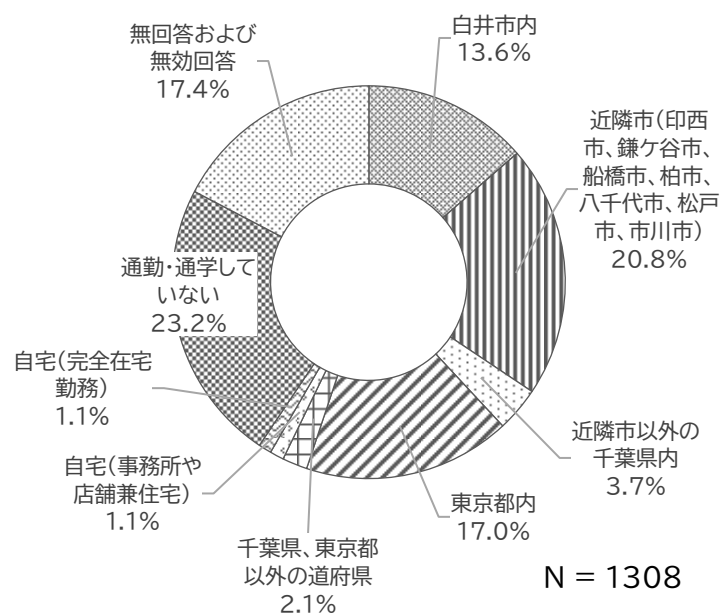
【問 29】あなたが同居している方を教えてください。該当するものすべてに○



同居人は、「配偶者」が最も高く 49.8%となっています。次いで「単身（一人暮らし）」（27.8%）、「あなたの子ども（社会人）」（23.4%）、「あなたの子ども（小学生・中学生）」（13.7%）、「あなたの子ども（高校生以上の学生）」（10.4%）、「あなたの子ども（未就学児）」（10.3%）、「あなた又は配偶者の父母」（7.0%）、「その他」（5.5%）、「あなた又は配偶者の祖父母」（2.9%）となっています。

(7) 通勤・通学先

【問 30】あなたの通勤先・通学先はどちらですか。一部在宅勤務の場合は通勤先、通信制の学校の場合は通学（スクーリング）先の番号に○をつけてください。1つに○

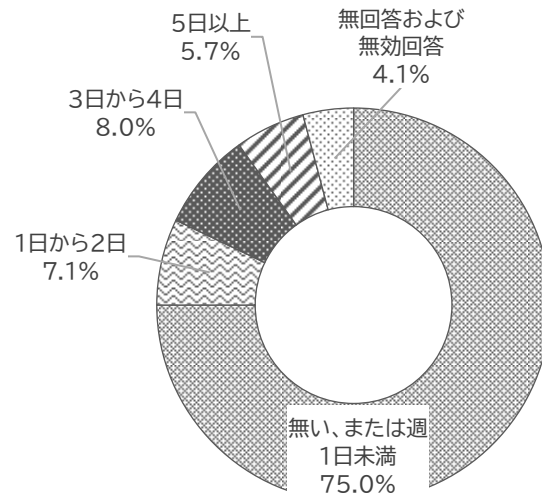


通勤・通学先は、「通勤・通学していない」が最も高く 23.2%となっています。次いで「近隣市（印西市、鎌ヶ谷市、船橋市、柏市、八千代市、松戸市、市川市）」（20.8%）、「東京都内」（17.0%）、「白井市内」（13.6%）、「近隣市以外の千葉県内」（3.7%）、「千葉県、東京都以外の道府県」（2.1%）、「自宅（事務所や店舗兼住宅）」（1.1%）、「自宅（完全在宅勤務）」（1.1%）となっています。

(8) 在宅勤務の頻度

【問 31】【問 30】で「1 (白井市内)」「2 (近隣市)」「3 (近隣市以外の千葉県内)」「4 (東京都内)」「5 (千葉県、東京都以外の道府県)」に○をつけた方にお聞きます。

あなたは、1 週間のうち何日在宅勤務（オンライン授業）がありますか。1 つに○



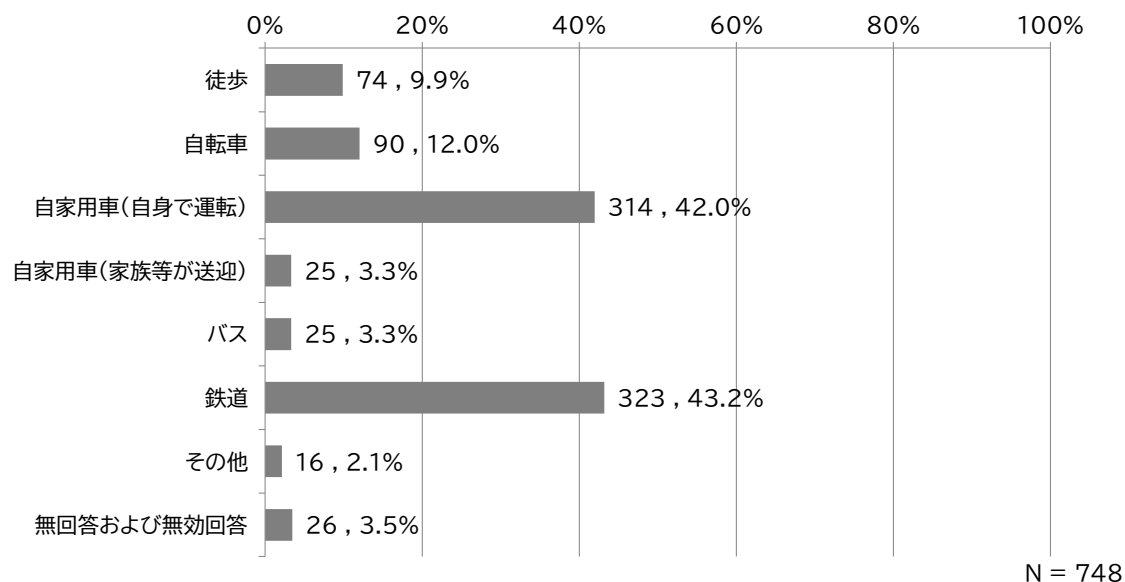
N = 748

在宅勤務の頻度は、「無い、または週 1 日未満」が最も高く 75.0%となっています。次いで「3 日から 4 日」(8.0%)、「1 日から 2 日」、(7.1%)、「5 日以上」(5.7%) となっています。

(9) 通勤・通学の交通手段

【問 32】【問 30】で「1 (白井市内)」「2 (近隣市)」「3 (近隣市以外の千葉県内)」「4 (東京都内)」「5 (千葉県、東京都以外の道府県)」に○をつけた方にお聞きます。

あなたが通勤・通学で利用している交通手段を教えてください。該当するものすべてに○



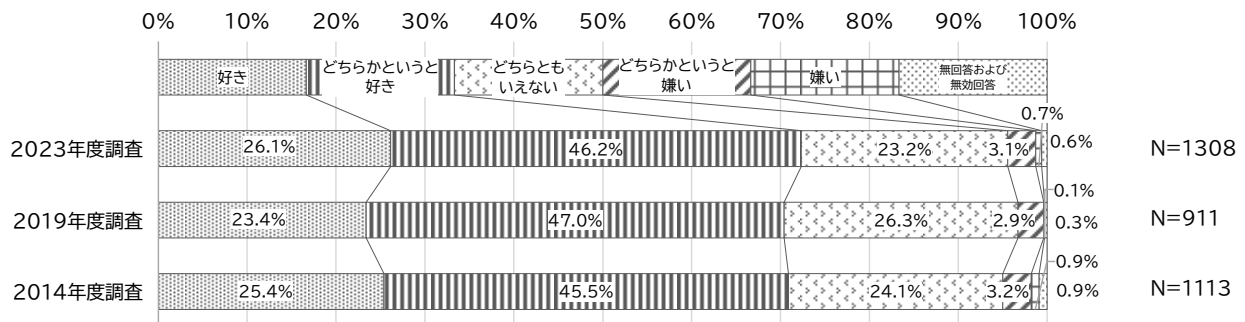
通勤・通学の交通手段は、「鉄道」が最も高く 43.2%となっています。次いで「自家用車（自身で運転）」（42.0%）、「自転車」（12.0%）、「徒歩」（9.9%）、「バス」（3.3%）、「自家用車（家族等が送迎）」（3.3%）、「その他」（2.1%）となっています。

白ページ差し込み

2.2 白井市で暮らすことについて

(1) 白井市について

【問1】あなたは、白井市についてどう思いますか。1つに○



白井市について、「好き」(26.1%)と「どちらかという好き」(46.2%)を合わせた、“白井市に好感を持っている人”は約7割となっています。

一方、「嫌い」(0.7%)と「どちらかという嫌い」(3.1%)を合わせた、“白井市に好感を持っていない人”は1割未満となっています。

【過去調査との比較】

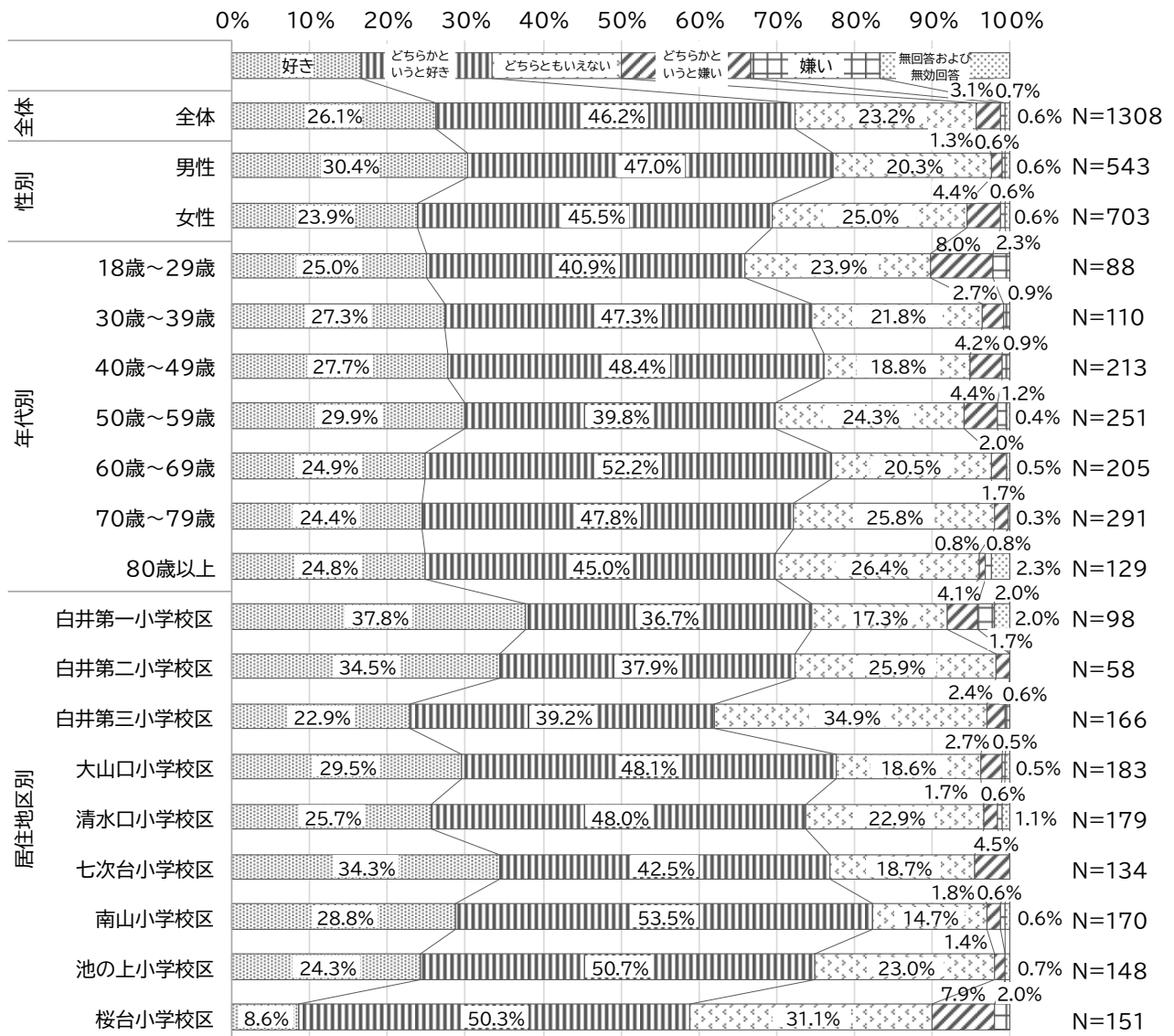
“白井市に好感を持っている人”は、前回調査と比べ1.9ポイント増加しています。また、“白井市に好感を持っていない人”も0.8ポイント増加しています。

【属性別】

性別にみると、男性では“白井市に好感を持っている人”の割合が女性より8.0ポイント高くなっています。

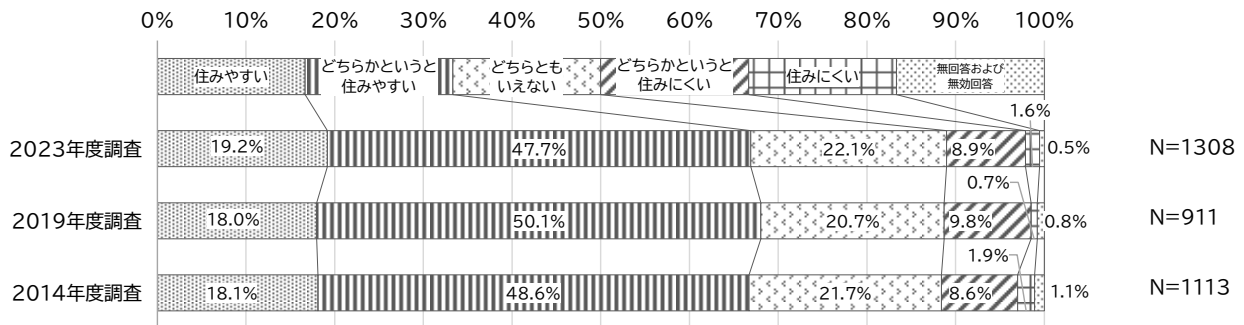
年代別にみると、“白井市に好感を持っている人”は60歳～69歳で最も高く、約8割となっています。それ以外の年代も6割以上の人が白井市に好感を持っています。

居住地区別にみると、“白井市に好感を持っている人”は南山小学校区で最も高く、8割以上となっています。一方で、桜台小学校区では“白井市に好感を持っていない人”が約1割で、他の地区に比べ高くなっています。



(2) 住みやすさ

【問2】あなたは、白井市の住みやすさについてどう思いますか。 1つに○



白井市の住みやすさについて、「住みやすい」(19.2%)と「どちらかというに住みやすい」(47.7%)を合わせた、「白井市に住みやすさを感じている人」は、約7割となっています。

一方、「住みにくい」(1.6%)と「どちらかというに住みにくい」(8.9%)を合わせた、「白井市に住みにくさを感じている人」は約1割となっています。

【過去調査との比較】

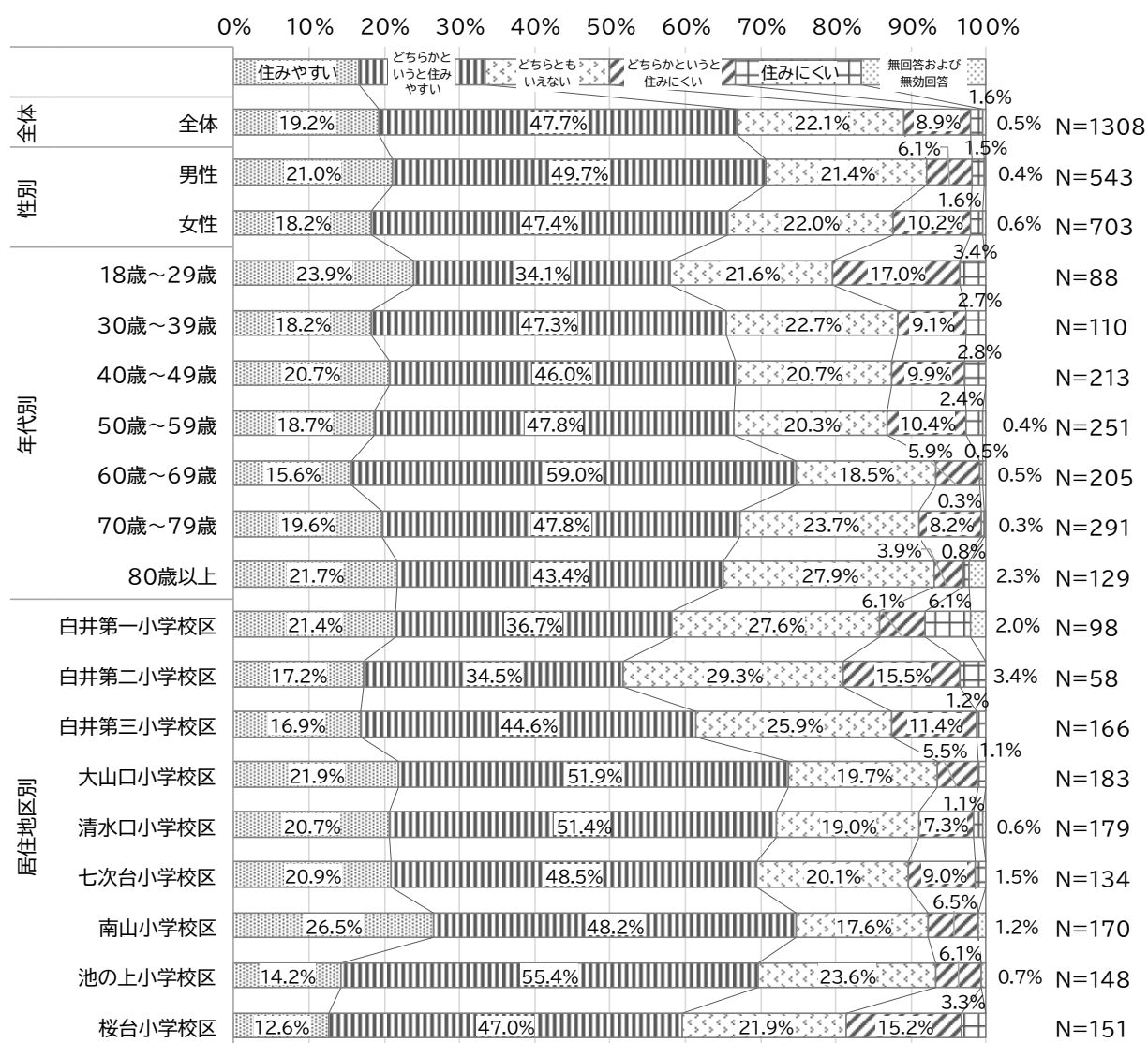
“白井市に住みやすさを感じている人”は前回調査と比べ1.2ポイント減少しています。一方、“白井市に住みにくさを感じている人”の変化はありません。

【属性別】

性別にみると、男性では“白井市に住みやすさを感じている人”の割合が女性よりも5.1ポイント高くなっています。

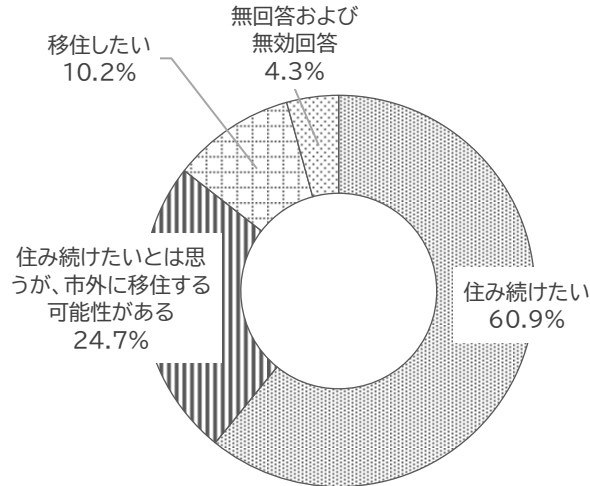
年代別にみると、60歳～69歳では“白井市に住みやすさを感じている人”が7割以上で、他の年代と比較して高くなっています。一方で、18歳～29歳では“白井市に住みやすさを感じている人”が6割以下で、他の年代と比較して低くなっています。また、18歳～29歳では“住みにくさを感じている人”が約2割で、他の年代と比較して高くなっています。

居住地区別にみると、大山口小学校区、清水口小学校区、南山小学校区では“白井市に住みやすさを感じている人”が7割以上となっています。一方で、白井第二小学校区、桜台小学校区では“白井市に住みにくさを感じている人”が約2割で、他の地区と比較して高くなっています。



(3) 定住意向

【問3】あなたは、これからずっと白井市に住み続けたいと思いますか。それとも市外に移住したいと思いますか。 ☐ 1つに○



N = 1308

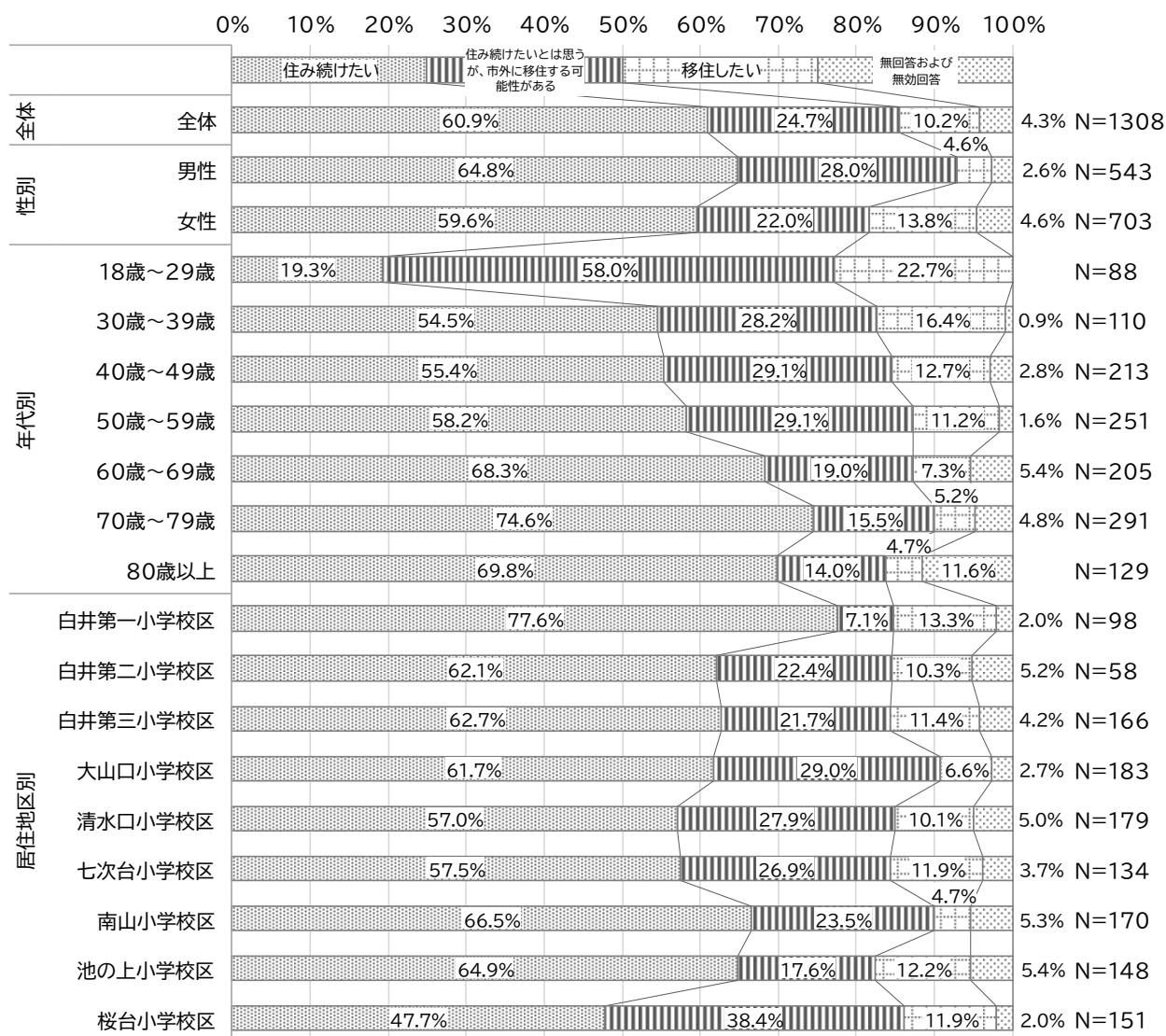
定住意向については、「住み続けたい」（60.9%）が約6割で、最も高くなっています。また、「住み続けたいと思うが、市外に移住する可能性がある」（24.7%）は約2割、「移住したい」（10.2%）は約1割となっています。

【属性別】

性別にみると、男性では「住み続けたい」の割合が女性より5.2ポイント高くなっています。また、女性では「移住したい」の割合が1割を超えており、男性より9.2ポイント高くなっています。

年代別にみると、80歳以上を除き、年代が高くなるほど「住み続けたい」の割合が高くなっています。また、「住み続けたいと思うが、市外に移住する可能性がある」と合わせると、全ての年代で7割以上となっています。

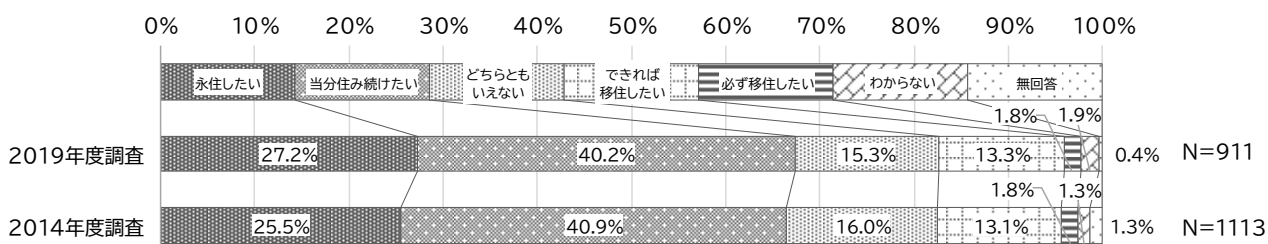
居住地区別にみると、白井第一小学校区では「住み続けたい」が7割以上となっています。一方で、桜台小学校区では「住み続けたい」が5割未満で、他の地区と比較して低くなっています。



【参考：過年度調査結果】

過年度調査結果では、定住意向について、「永住したい」(27.2%)と「当分住み続けたい」(40.2%)を合わせた、白井市に住み続けたいと思っている人は、7割弱となっています。

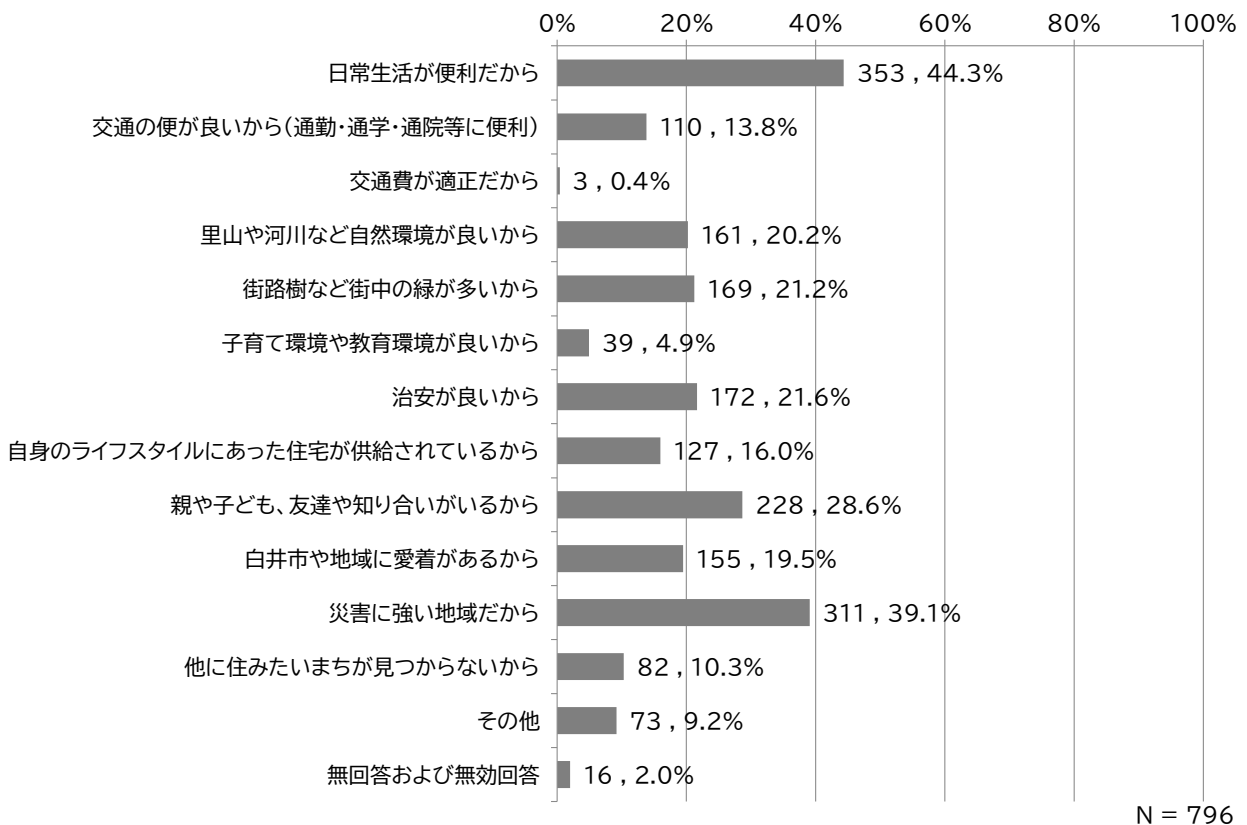
一方、「必ず移住したい」(1.8%)と「できれば移住したい」(13.3%)を合わせた、移住したいと思っている人は、1割台半ばとなっています。



(4) 住みたい理由

【問 3-1】【問 3】で「1（住みたい）」に○をつけた方にお聞きします。

あなたが、白井市に住みたいと思う理由は何ですか。3つまで○



住みたい理由は、「日常生活が便利だから」(44.3%)が4割以上で最も高く、「災害に強い地域だから」(39.1%)が約4割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「日常生活が便利だから」が最も高く、「災害に強い地域だから」が次いで高くなっています。

年代別にみると、18歳～59歳では「親や子ども、友達や知り合いがいるから」が3割以上で、60歳以上と比較して高くなっています。なかでも、30歳～39歳では「親や子ども、友達や知り合いがいるから」が4割となっています。

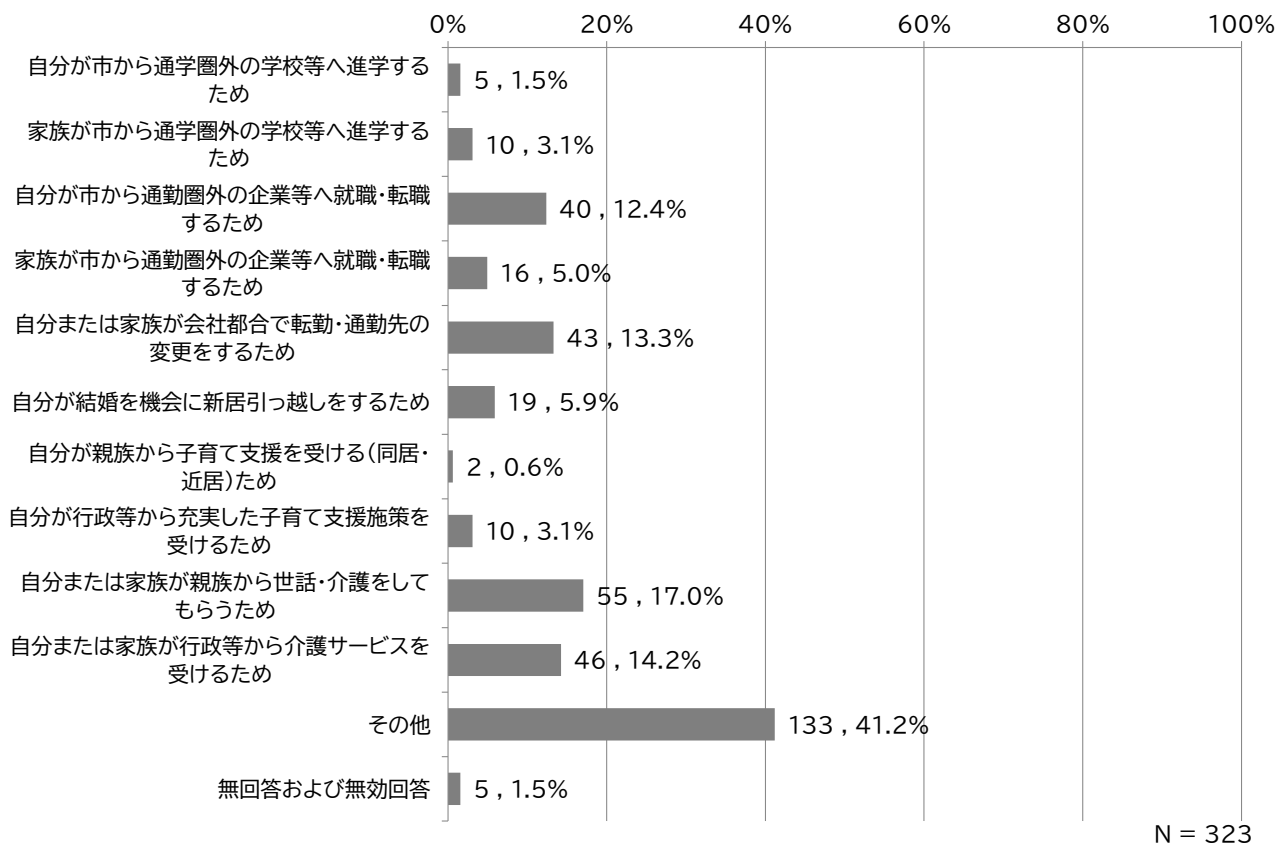
居住地区別にみると、白井第二小学校区では「親や子ども、友達や知り合いがいるから」が約6割で、他の地区と比較して高くなっています。一方で、白井第二小学校区では「日常生活が便利だから」が約1割で、他の地区と比較して低くなっています。

		日常生活が便利だから	交通の便が良いから（通勤・通学・通院等に便利）	交通費が適正だから	里山や河川など自然環境が良いから	街路樹など街中の緑が多いから	子育て環境や教育環境が良いから	治安が良いから	自身のライフスタイルにあった住宅が供給されているから	親や子ども、友達や知り合いがいるから	白井市や地域に愛着があるから	災害に強い地域だから	他に住みたいまちが見つからないから	その他	無回答および無効回答	
	全体	44.3%	13.8%	0.4%	20.2%	21.2%	4.9%	21.6%	16.0%	28.6%	19.5%	39.1%	10.3%	9.2%	2.0%	N=796
性別	男性	46.0%	17.9%	0.3%	21.9%	21.0%	6.0%	23.0%	14.2%	27.6%	17.0%	36.4%	10.8%	7.4%	1.1%	N=352
	女性	43.0%	10.5%	0.2%	18.6%	22.2%	4.1%	20.3%	17.2%	28.6%	22.0%	42.2%	10.3%	11.0%	2.6%	N=419
年代別	18歳～29歳	17.6%	29.4%	0.0%	5.9%	17.6%	11.8%	17.6%	11.8%	35.3%	17.6%	41.2%	17.6%	11.8%	5.9%	N=17
	30歳～39歳	33.3%	23.3%	0.0%	5.0%	16.7%	15.0%	28.3%	10.0%	40.0%	20.0%	30.0%	6.7%	13.3%	1.7%	N=60
	40歳～49歳	43.2%	10.2%	0.0%	19.5%	12.7%	11.9%	28.8%	16.1%	34.7%	15.3%	32.2%	8.5%	11.0%	2.5%	N=118
	50歳～59歳	44.5%	15.8%	0.0%	21.2%	11.6%	4.1%	22.6%	17.8%	33.6%	21.2%	28.8%	10.3%	10.3%	2.1%	N=146
	60歳～69歳	48.6%	10.7%	0.7%	22.1%	22.9%	0.7%	20.0%	20.0%	22.9%	18.6%	37.1%	12.9%	7.1%	2.9%	N=140
	70歳～79歳	47.9%	14.7%	0.5%	21.2%	27.6%	2.8%	16.1%	14.3%	25.3%	20.7%	49.3%	10.1%	8.8%	1.8%	N=217
	80歳以上	42.2%	10.0%	1.1%	26.7%	34.4%	1.1%	22.2%	14.4%	21.1%	21.1%	47.8%	10.0%	6.7%	0.0%	N=90
居住地区別	白井第一小学校区	34.2%	6.6%	0.0%	27.6%	7.9%	6.6%	10.5%	13.2%	42.1%	35.5%	25.0%	15.8%	10.5%	1.3%	N=76
	白井第二小学校区	13.9%	2.8%	0.0%	25.0%	8.3%	2.8%	22.2%	13.9%	61.1%	36.1%	30.6%	8.3%	22.2%	0.0%	N=36
	白井第三小学校区	58.7%	16.3%	0.0%	13.5%	3.8%	3.8%	20.2%	13.5%	38.5%	16.3%	37.5%	14.4%	4.8%	1.0%	N=104
	大山口小学校区	48.7%	21.2%	0.0%	20.4%	25.7%	3.5%	25.7%	13.3%	20.4%	14.2%	49.6%	9.7%	9.7%	1.8%	N=113
	清水口小学校区	39.2%	18.6%	0.0%	8.8%	25.5%	4.9%	23.5%	18.6%	26.5%	21.6%	37.3%	11.8%	8.8%	3.9%	N=102
	七次台小学校区	27.3%	5.2%	1.3%	18.2%	31.2%	7.8%	26.0%	20.8%	24.7%	18.2%	37.7%	10.4%	13.0%	3.9%	N=77
	南山小学校区	59.3%	15.0%	0.9%	28.3%	25.7%	5.3%	20.4%	18.6%	16.8%	16.8%	40.7%	5.3%	6.2%	2.7%	N=113
	池の上小学校区	33.3%	15.6%	1.0%	25.0%	26.0%	3.1%	26.0%	15.6%	26.0%	15.6%	43.8%	10.4%	10.4%	1.0%	N=96
	桜台小学校区	58.3%	11.1%	0.0%	18.1%	29.2%	6.9%	18.1%	15.3%	26.4%	15.3%	40.3%	6.9%	6.9%	1.4%	N=72

(5) 市外に移住する可能性がある理由

【問 3-2】【問 3】で「2（住み続けたいと思うが、市外に移住する可能性がある）」に○をつけた方にお聞きします。

あなたが、市外に移住する可能性がある理由は何ですか。該当するものすべてに○



市外に移住する可能性がある理由は、「その他」（41.2%）を除き、「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」（17.0%）が約2割で最も高く、「自分または家族が行政等から介護サービスを受けるため」（14.2%）が約1割で次いで高くなっています。

また、「その他」の内訳をみると、「故郷に帰るため」や「親などの介護のため」が多い傾向にあります。

【属性別】

性別にみると、男性では「その他」を除き、「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」と「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」が同率で最も高くなっています。女性では「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」が最も高く、「自分または家族が会社都合で転勤・通勤先の変更をするため」が次いで高くなっています。

年代別にみると、18歳～29歳では「自分が市から通勤圏外の企業等へ就職・転職するため」が約5割で最も高くなっています。30歳～39歳では「自分または家族が会社都合で転勤・通勤先の変更をするため」が約3割で最も高くなっています。40歳～49歳では「自分または家族が会社都合で転

勤・通勤先の変更をするため」が約2割で、「その他」を除き最も高くなっています。50歳～59歳では「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」が約1割で、「その他」を除き最も高くなっています。60歳～69歳では「自分または家族が行政等から介護サービスを受けるため」が約3割で、「その他」を除き最も高くなっています。70歳以上では「自分または家族が親族から世話・介護をしてもらうため」が5割以上で最も高くなっています。

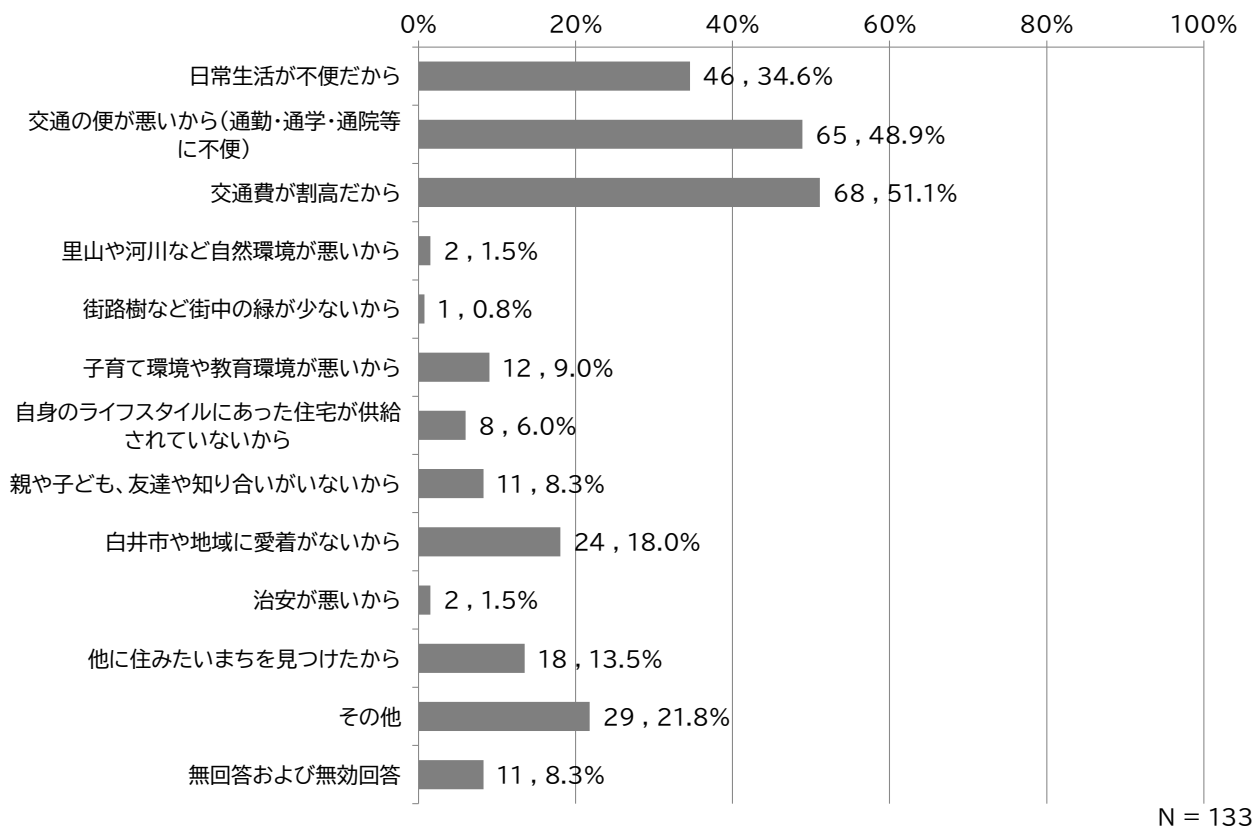
居住地別にみると、回答数が少ないため、傾向の分析は行いません。

		進 学 自 分 が 市 か ら 通 学 先 の 学 校 等 へ	家 族 が 市 か ら 通 学 先 の 学 校 等 へ	就 職 ・ 転 職 す る た め	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	就 職 ・ 転 職 す る た め	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	自 分 が 市 か ら 通 勤 先 の 学 校 等 へ	無 回 答 お よ び 無 効 回 答	
	全体	1.5%	3.1%	12.4%	5.0%	13.3%	5.9%	0.6%	3.1%	17.0%	14.2%	41.2%	1.5%	N=323	
性別	男性	2.0%	3.3%	15.8%	3.3%	13.8%	5.3%	0.0%	2.6%	16.4%	16.4%	40.1%	0.7%	N=152	
	女性	1.3%	3.2%	7.1%	7.1%	13.5%	5.8%	1.3%	3.2%	18.7%	12.9%	42.6%	1.9%	N=155	
年代別	18歳～29歳	9.8%	2.0%	49.0%	2.0%	19.6%	19.6%	0.0%	5.9%	3.9%	3.9%	15.7%	0.0%	N=51	
	30歳～39歳	0.0%	6.5%	19.4%	12.9%	29.0%	19.4%	0.0%	3.2%	3.2%	3.2%	22.6%	0.0%	N=31	
	40歳～49歳	0.0%	9.7%	4.8%	3.2%	19.4%	4.8%	0.0%	6.5%	1.6%	8.1%	59.7%	0.0%	N=62	
	50歳～59歳	0.0%	1.4%	5.5%	2.7%	9.6%	0.0%	0.0%	2.7%	13.7%	11.0%	64.4%	1.4%	N=73	
	60歳～69歳	0.0%	0.0%	2.6%	10.3%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	20.5%	28.2%	43.6%	0.0%	N=39	
	70歳～79歳	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	4.4%	0.0%	4.4%	0.0%	51.1%	28.9%	26.7%	4.4%	N=45	
	80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	33.3%	11.1%	11.1%	N=18	
居住地区別	白井第一小学校区	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%	N=7	
	白井第二小学校区	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	15.4%	30.8%	0.0%	N=13	
	白井第三小学校区	2.8%	5.6%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	2.8%	8.3%	11.1%	11.1%	36.1%	5.6%	N=36	
	大山口小学校区	1.9%	1.9%	9.4%	13.2%	11.3%	5.7%	0.0%	3.8%	15.1%	11.3%	41.5%	0.0%	N=53	
	清水口小学校区	0.0%	2.0%	8.0%	2.0%	12.0%	2.0%	2.0%	0.0%	18.0%	8.0%	48.0%	4.0%	N=50	
	七次台小学校区	0.0%	2.8%	11.1%	0.0%	11.1%	2.8%	0.0%	0.0%	19.4%	13.9%	52.8%	0.0%	N=36	
	南山小学校区	0.0%	0.0%	15.0%	2.5%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	17.5%	40.0%	0.0%	N=40	
	池の上小学校区	7.7%	11.5%	15.4%	0.0%	23.1%	11.5%	0.0%	3.8%	19.2%	15.4%	38.5%	3.8%	N=26	
	桜台小学校区	1.7%	1.7%	10.3%	5.2%	15.5%	10.3%	0.0%	5.2%	17.2%	19.0%	32.8%	0.0%	N=58	

(6) 市外に移住したい理由

【問 3-3】【問 3】で「3（移住したい）」に○をつけた方にお聞きます。

あなたが、市外に移住したい理由は何ですか。3つまで○



市外に移住したい理由は、「交通費が割高だから」(51.1%)が5割以上で最も高く、「交通の便が悪いから(通勤・通学・通院等に不便)」(48.9%)が約5割で次いで高くなっています。

【属性別】

属性別については、回答数が少ないため、傾向の分析は行いません。

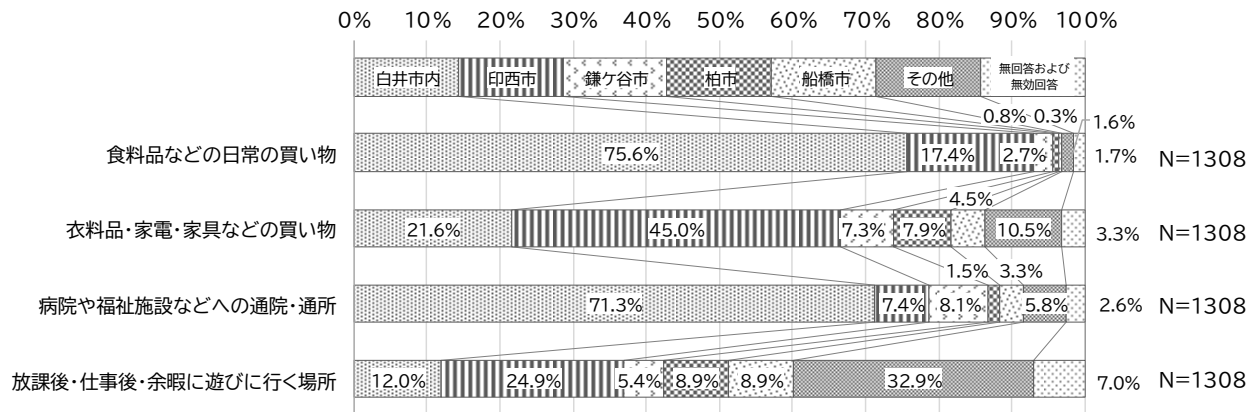
		日常生活が不便だから	学・通院等に不便	交通の便が悪いから（通勤・通学・通院等に不便）	交通費が割高だから	里山や河川など自然環境が悪いから	街路樹など街中の緑が少ないから	子育て環境や教育環境が悪いから	住宅が供給されていないから	自身のライフスタイルにあつた住まいがないから	親や子ども、友達や知り合いがいないから	白井市や地域に愛着がないから	治安が悪いから	他に住みたいまちを見つけたから	その他	無回答および無効回答	
	全体	34.6%	48.9%	51.1%	1.5%	0.8%	9.0%	6.0%	8.3%	18.0%	1.5%	13.5%	21.8%	8.3%	N=133		
性別	男性	32.0%	48.0%	52.0%	4.0%	0.0%	12.0%	8.0%	0.0%	4.0%	0.0%	12.0%	32.0%	8.0%	N=25		
	女性	38.1%	50.5%	54.6%	1.0%	1.0%	7.2%	4.1%	9.3%	18.6%	2.1%	14.4%	19.6%	6.2%	N=97		
年代別	18歳～29歳	30.0%	50.0%	40.0%	5.0%	0.0%	10.0%	5.0%	15.0%	15.0%	0.0%	15.0%	10.0%	20.0%	N=20		
	30歳～39歳	16.7%	44.4%	61.1%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	5.6%	5.6%	16.7%	27.8%	11.1%	N=18		
	40歳～49歳	51.9%	59.3%	66.7%	0.0%	0.0%	18.5%	3.7%	0.0%	22.2%	3.7%	11.1%	22.2%	3.7%	N=27		
	50歳～59歳	35.7%	42.9%	46.4%	0.0%	3.6%	7.1%	3.6%	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	21.4%	3.6%	N=28		
	60歳～69歳	46.7%	40.0%	40.0%	6.7%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%	20.0%	26.7%	0.0%	N=15		
	70歳～79歳	20.0%	66.7%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	26.7%	6.7%	N=15		
	80歳以上	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	N=6		
居住地区別	白井第一小学校区	69.2%	53.8%	38.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	23.1%	23.1%	7.7%	N=13		
	白井第二小学校区	100.0%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	N=6		
	白井第三小学校区	31.6%	63.2%	26.3%	5.3%	5.3%	5.3%	15.8%	15.8%	21.1%	5.3%	15.8%	21.1%	0.0%	N=19		
	大山口小学校区	25.0%	58.3%	75.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	25.0%	25.0%	8.3%	N=12		
	清水口小学校区	5.6%	44.4%	66.7%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	27.8%	0.0%	11.1%	16.7%	11.1%	N=18		
	七次台小学校区	56.3%	68.8%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	12.5%	0.0%	6.3%	18.8%	6.3%	N=16		
	南山小学校区	25.0%	25.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	N=8		
	池の上小学校区	33.3%	33.3%	61.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	16.7%	0.0%	27.8%	22.2%	11.1%	N=18		
	桜台小学校区	22.2%	38.9%	61.1%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	27.8%	5.6%	N=18		

2.3 市の移動実態について

(1) 用事別の行き先

【問 4-1】あなたは以下の用事においてどこ（行き先）に行くことが多いですか。

用事ごとに1つに○



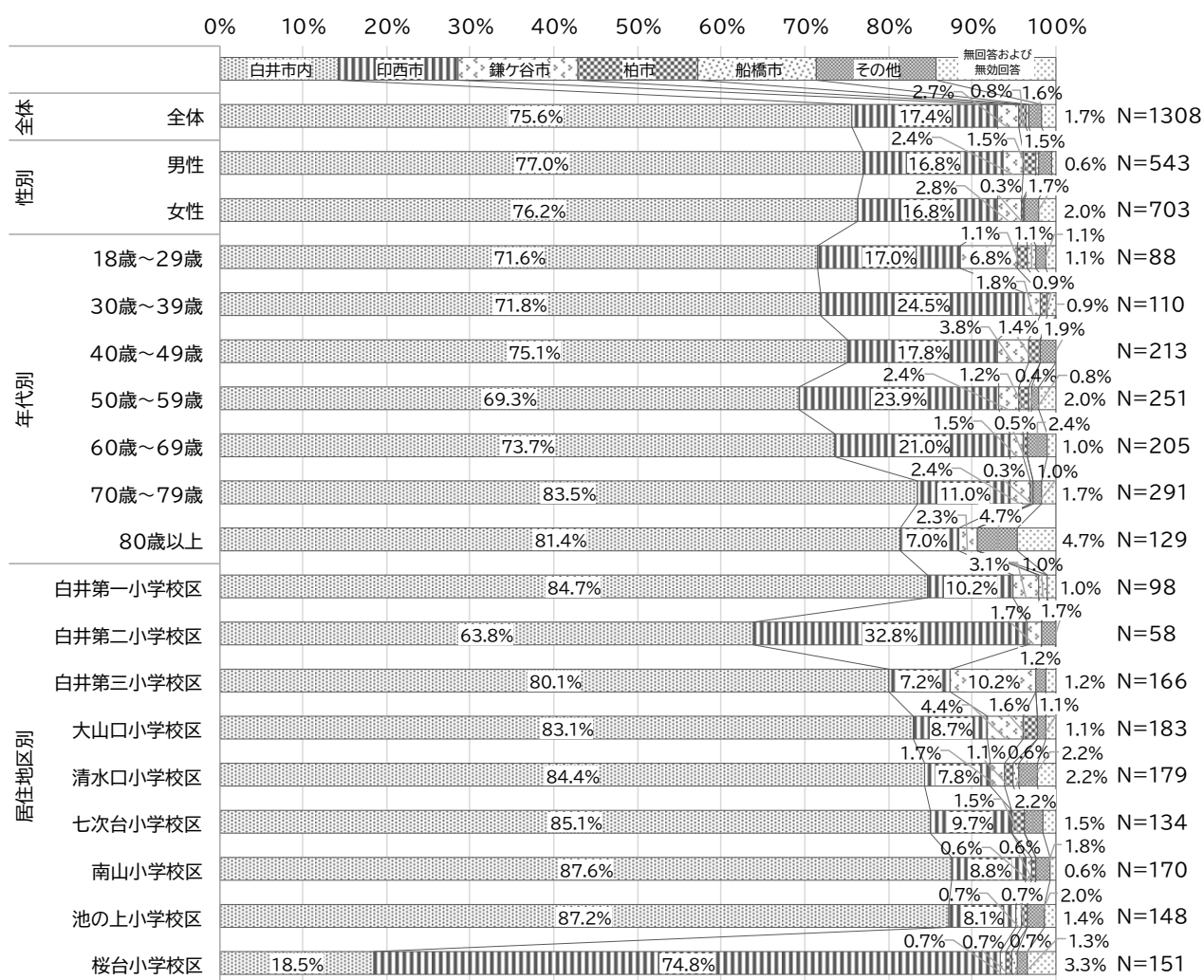
用事別の行き先をみると、「食料品などの日常の買い物」では「白井市内」（75.6%）が約8割で最も高く、「印西市」（17.4%）が約2割で次いで高くなっています。

「衣料品・家電・家具などの買い物」では「印西市」（45.0%）が約5割で最も高く、「白井市」（21.6%）が約2割で次いで高くなっています。

「病院や福祉施設などへの通院・通所」では「白井市内」（71.3%）が約7割で最も高く、「鎌ヶ谷市」（8.1%）が約1割で次いで高くなっています。

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」では「その他」（32.9%）が約3割で最も高く、「印西市」（24.9%）が約2割で次いで高くなっています。「その他」の内訳をみると、「都内」が多い傾向にあります。また、「白井市内」（12.0%）は約1割となっています。

① 食料品などの日常の買い物



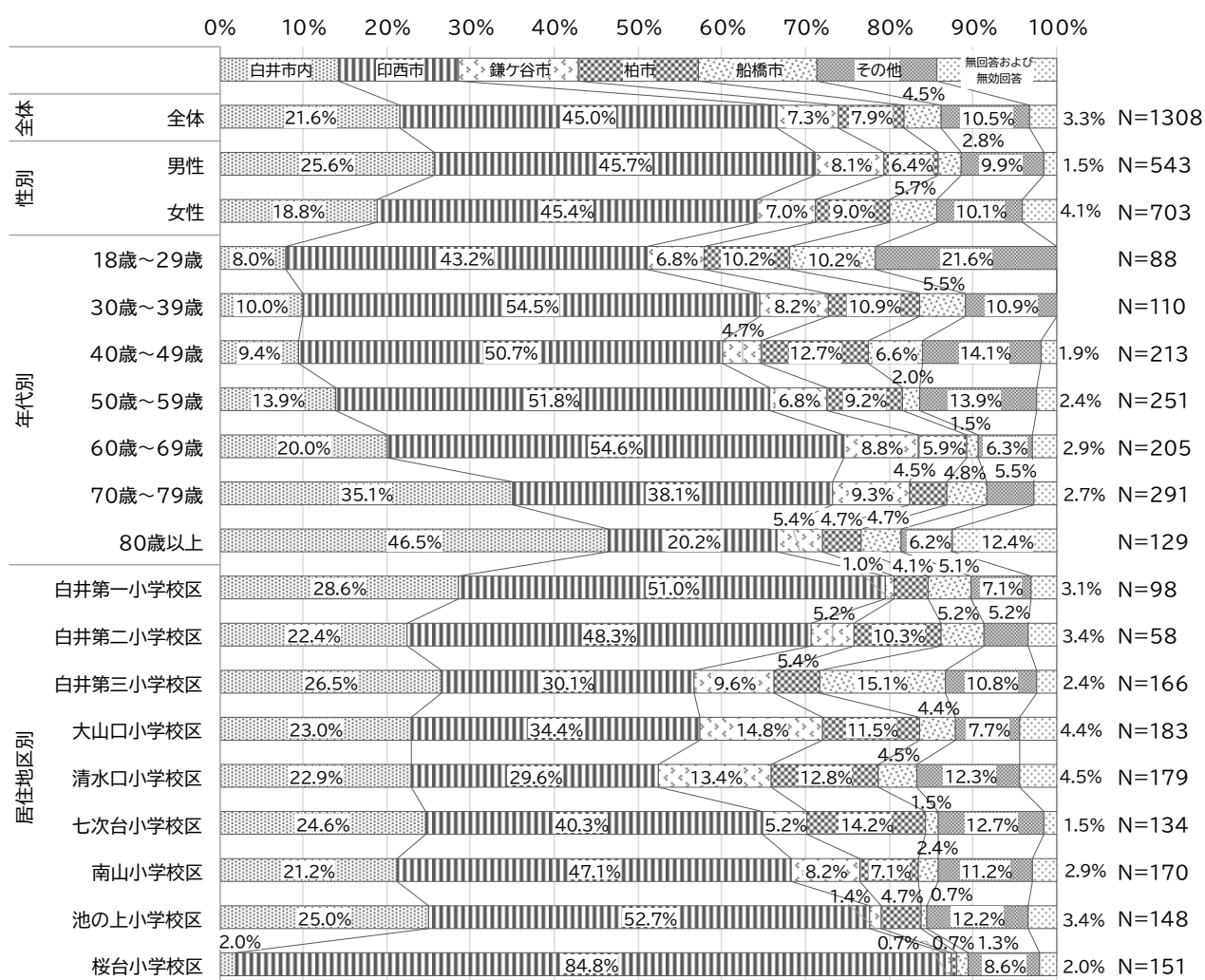
【属性別】

「食料品などの日常の買い物」の行き先を性別にみると、男女ともに「白井市内」が約8割で最も高く、「印西市」が約2割で次いで高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「白井市内」が6割以上で、最も高くなっています。なかでも、70歳以上では「白井市内」が8割以上となっています。

居住地区別にみると、桜台小学校区では「印西市」が約7割で、最も高くなっています。それ以外の地区では「白井市内」が6割以上で、最も高くなっています。

② 衣料品・家電・家具などの買い物



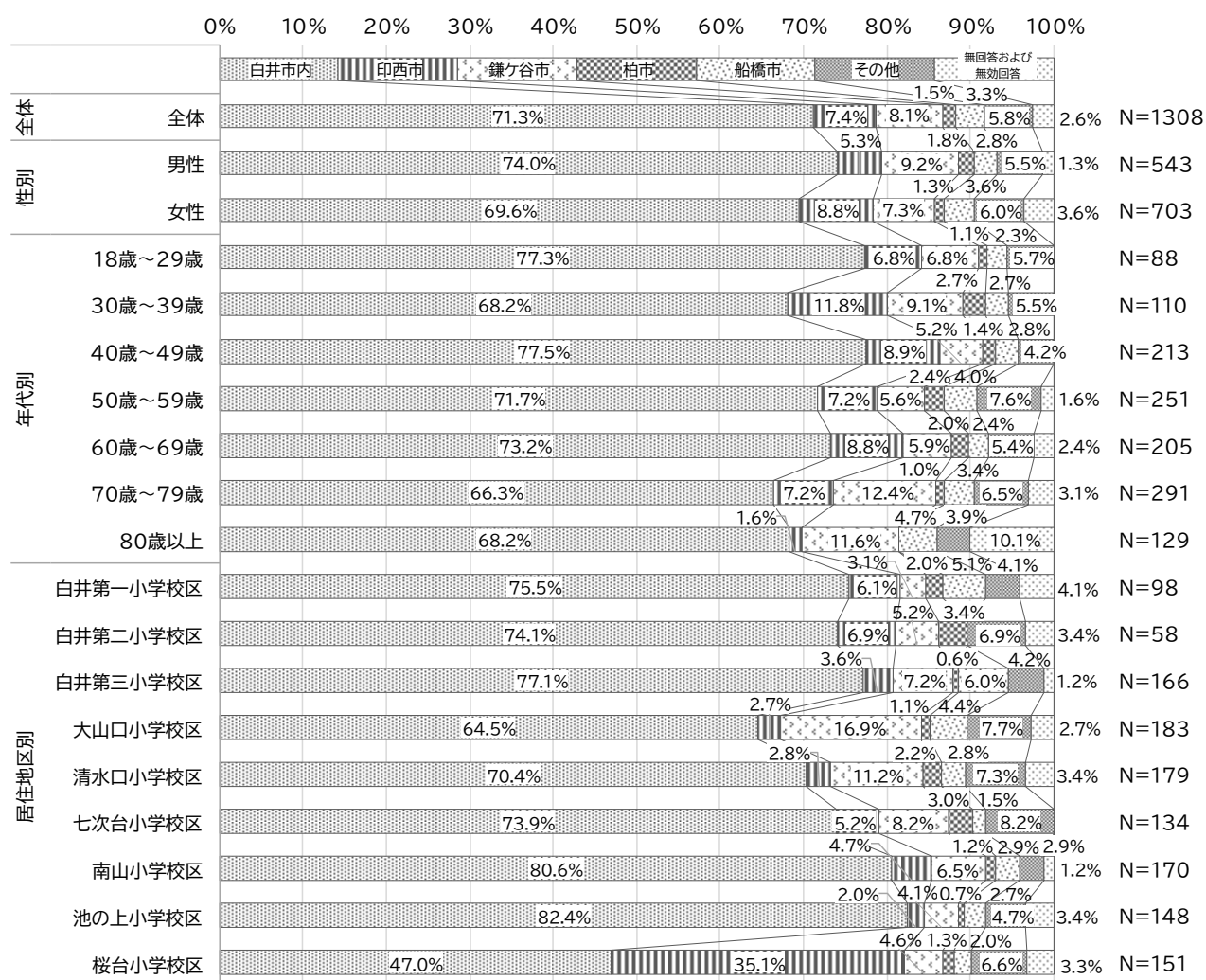
【属性別】

「衣料品・家電・家具などの買い物」の行き先を性別にみると、男女ともに「印西市」が最も高く、「白井市内」が次いで高くなっています。

年代別にみると、18歳～79歳では「印西市」が最も高くなっています。80歳以上では「白井市内」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「印西市」が最も高くなっています。なかでも、桜台小学校区では「印西市」が8割以上となっています。

③ 病院や福祉施設などへの通院・通所



【属性別】

「病院や福祉施設などへの通院・通所」の行き先を性別にみると、男女ともに「白井市内」が約7割で、最も高くなっています。

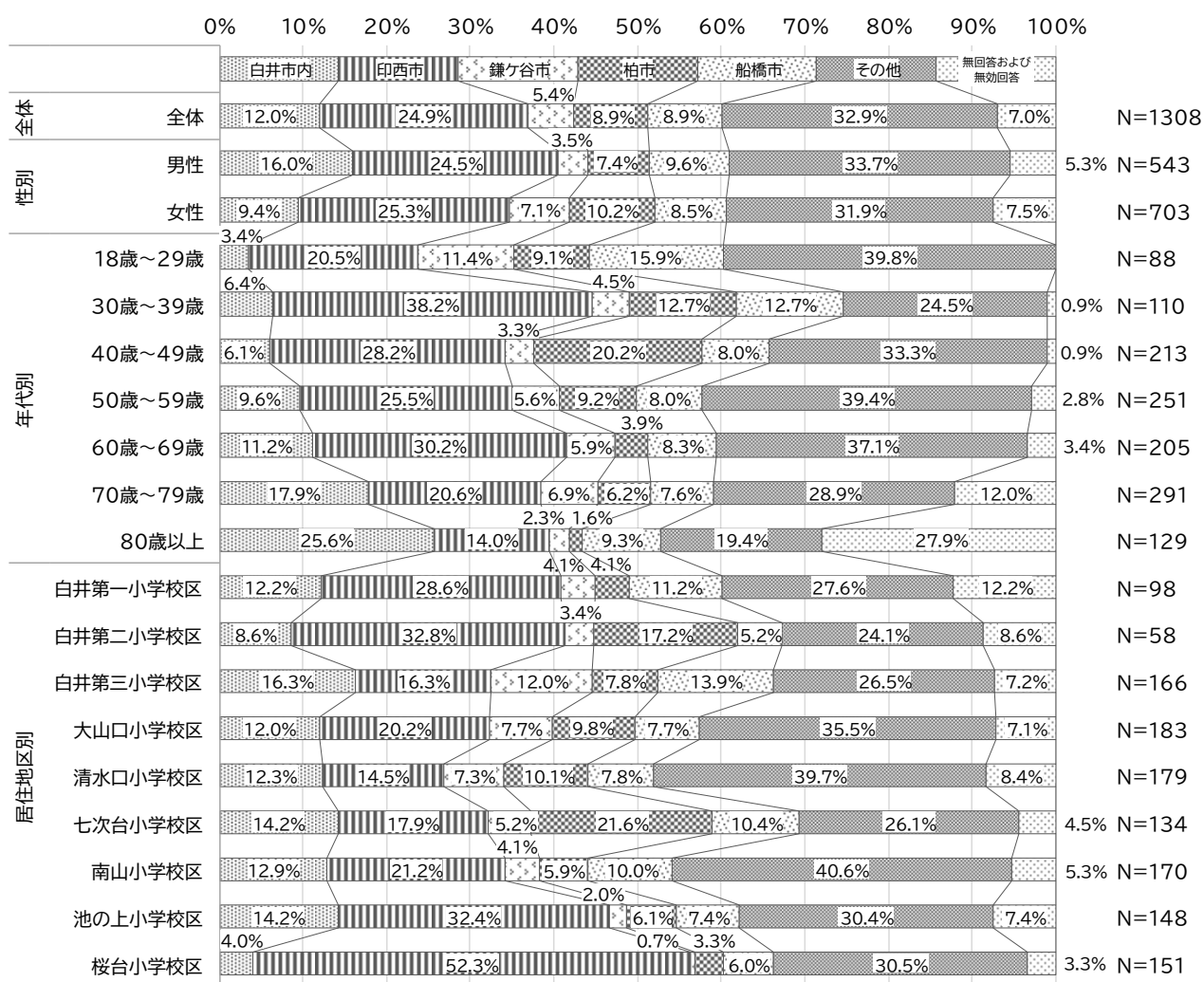
次点をみると、男性では「鎌ヶ谷市」が高くなっています。女性では「印西市」が高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「白井市内」が6割以上で、最も高くなっています。

次点をみると、30歳～69歳では「印西市」が高くなっています。70歳以上では「鎌ヶ谷市」が高くなっています。なお、18歳～29歳では「印西市」と「鎌ヶ谷市」が同率で次点となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「白井市内」が最も高くなっています。なかでも、桜台小学校区以外では「白井市内」が6割以上となっています。桜台小学校区では次点の「印西市」が3割以上となっています。

④ 放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所



【属性別】

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」の行き先を性別にみると、男女ともに「印西市」が2割以上で、「その他」を除き最も高くなっています。

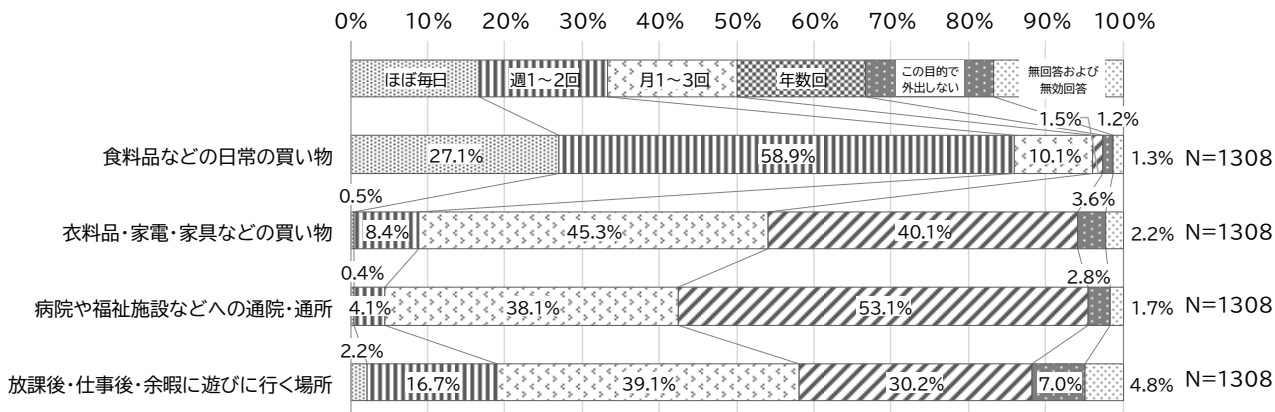
年代別にみると、18歳～79歳では「印西市」が2割以上で、「その他」を除き最も高くなっています。80歳以上では「白井市内」が約3割で、「無回答および無効回答」を除き最も高くなっています。また、40歳～49歳を除き、年代が高くなるほど「白井市内」の割合が高くなっています。

居住地区別にみると、七次台小学校区では「柏市」が約2割で、「その他」を除き最も高くなっています。それ以外の地区では「その他」を除き、「印西市」が最も高くなっています。

(2) 用事別の外出頻度

【問 4-2】あなたは以下の用事について、どの程度（頻度）に行くことが多いですか。

用事ごとに1つに○



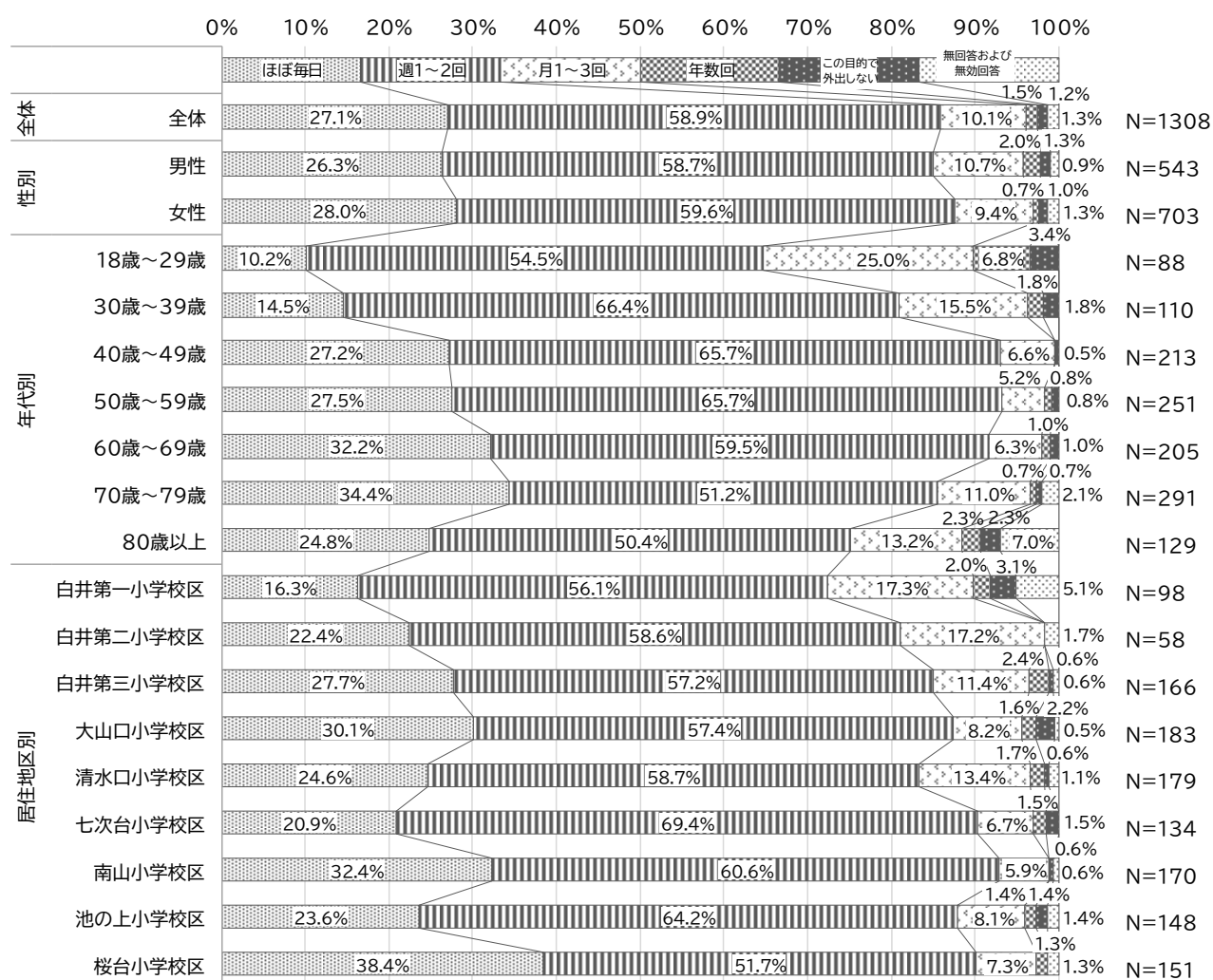
用事別の外出頻度をみると、「食料品などの日常の買い物」では「週1～2回」（58.9%）が約6割で最も高く、「ほぼ毎日」（27.1%）が約3割で次いで高くなっています。

「衣料品・家電・家具などの買い物」では「月1～3回」（45.3%）が約5割で最も高く、「年数回」（40.1%）が約4割で次いで高くなっています。

「病院や福祉施設などへの通院・通所」では「年数回」（53.1%）が約5割で最も高く、「月1～3回」（38.1%）が約4割で次いで高くなっています。

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」では「月1～3回」（39.1%）が約4割で最も高く、「年数回」（30.2%）が約3割で次いで高くなっています。

① 食料品などの日常の買い物



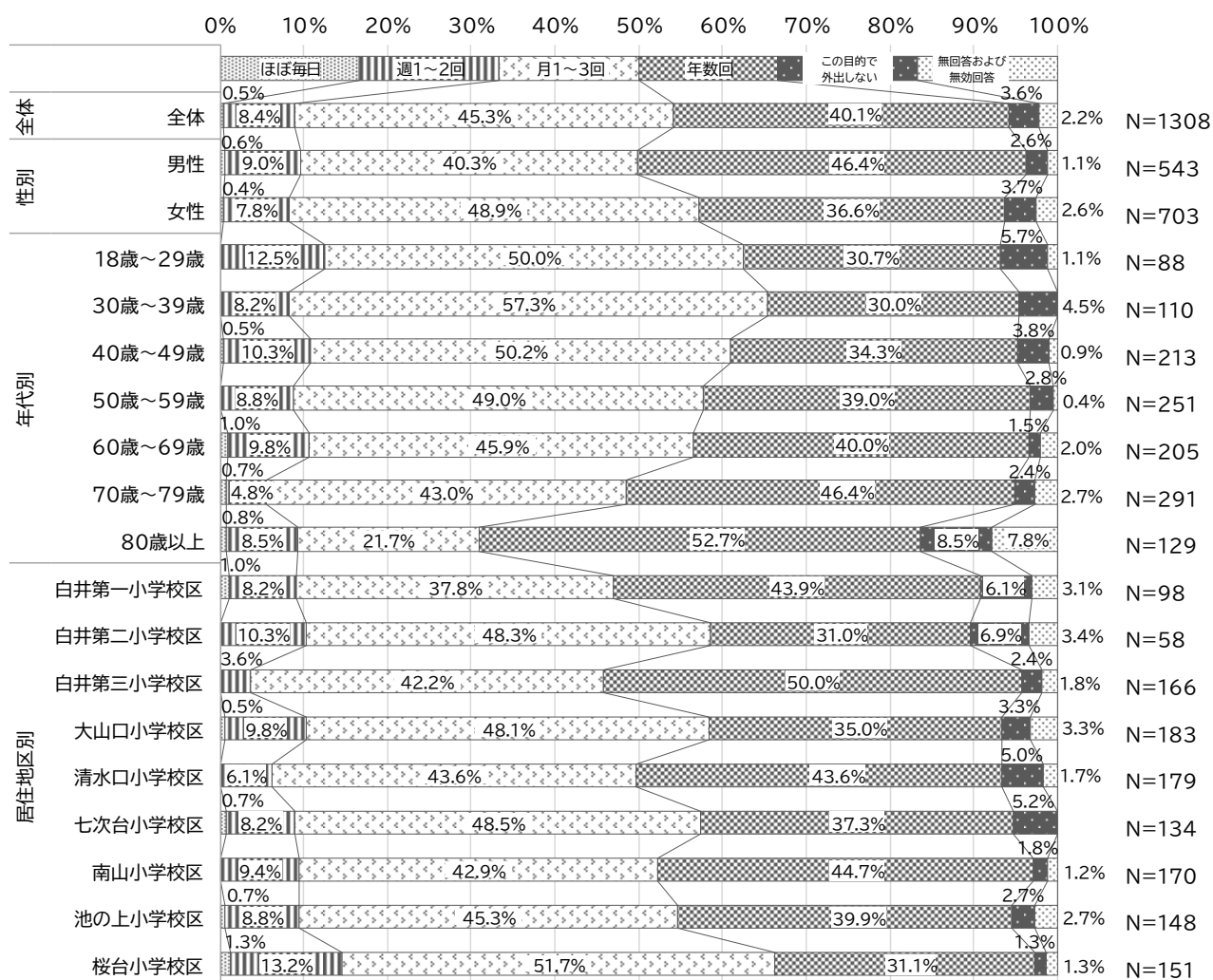
【属性別】

「食料品などの日常の買い物」の外出頻度を性別にみると、男女ともに「週1~2回」が約6割で、最も高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「週1~2回」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「週1~2回」が5割以上で、最も高くなっています。

② 衣料品・家電・家具などの買い物



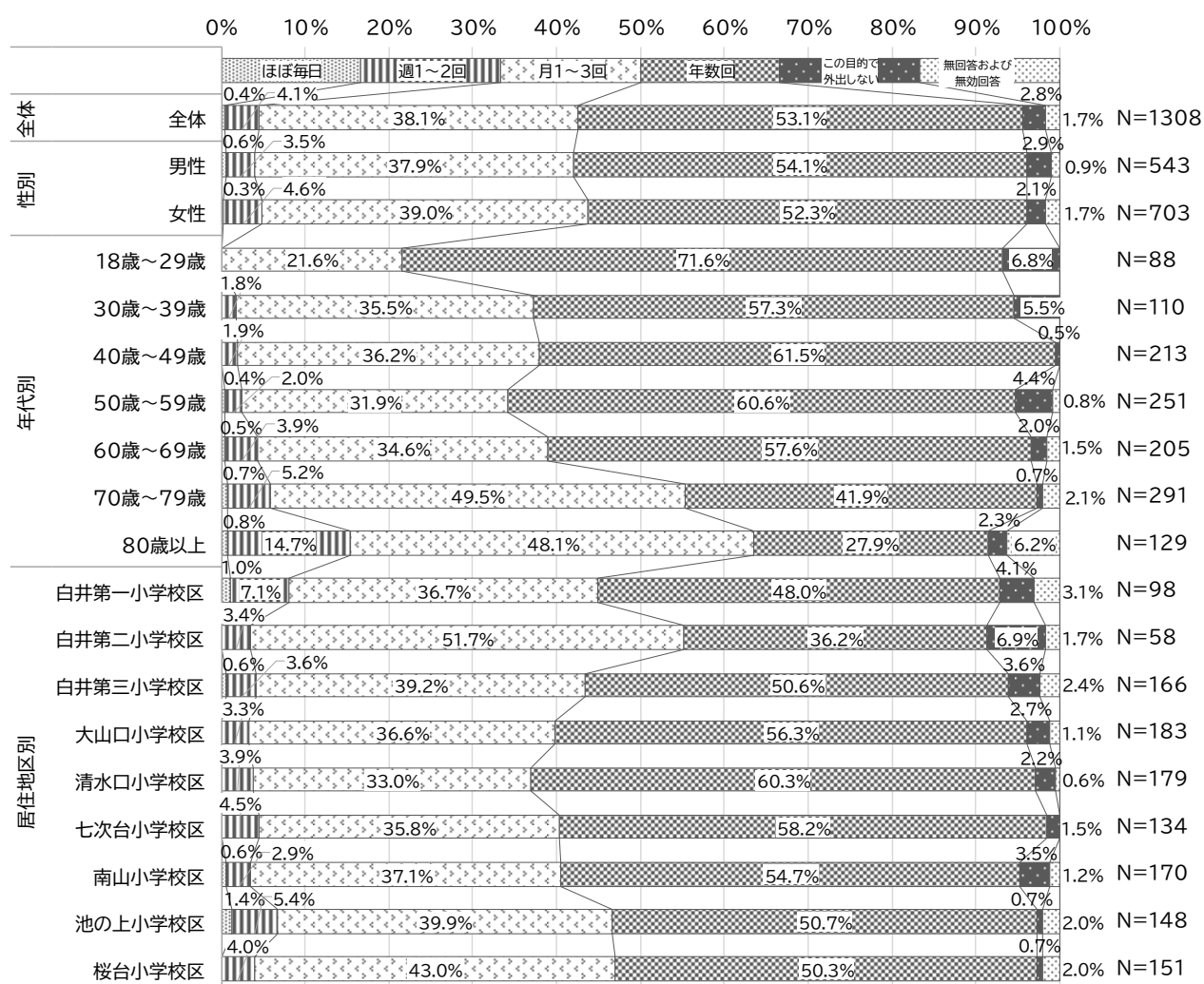
【属性別】

「衣料品・家電・家具などの買い物」の外出頻度を性別にみると、男性では「年数回」が約5割で、最も高くなっています。女性では「月1~3回」が約5割で最も高くなっています。

年代別にみると、18歳~69歳では「月1~3回」が最も高くなっています。70歳以上では「年数回」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、白井第一小学校区、白井第三小学校区、南山小学校区では「年数回」が最も高くなっています。それ以外の地区では「月1~3回」が最も高くなっています。なお、清水口小学校区では「年数回」と「月1~3回」が同率で最も高くなっています。

③ 病院や福祉施設などへの通院・通所



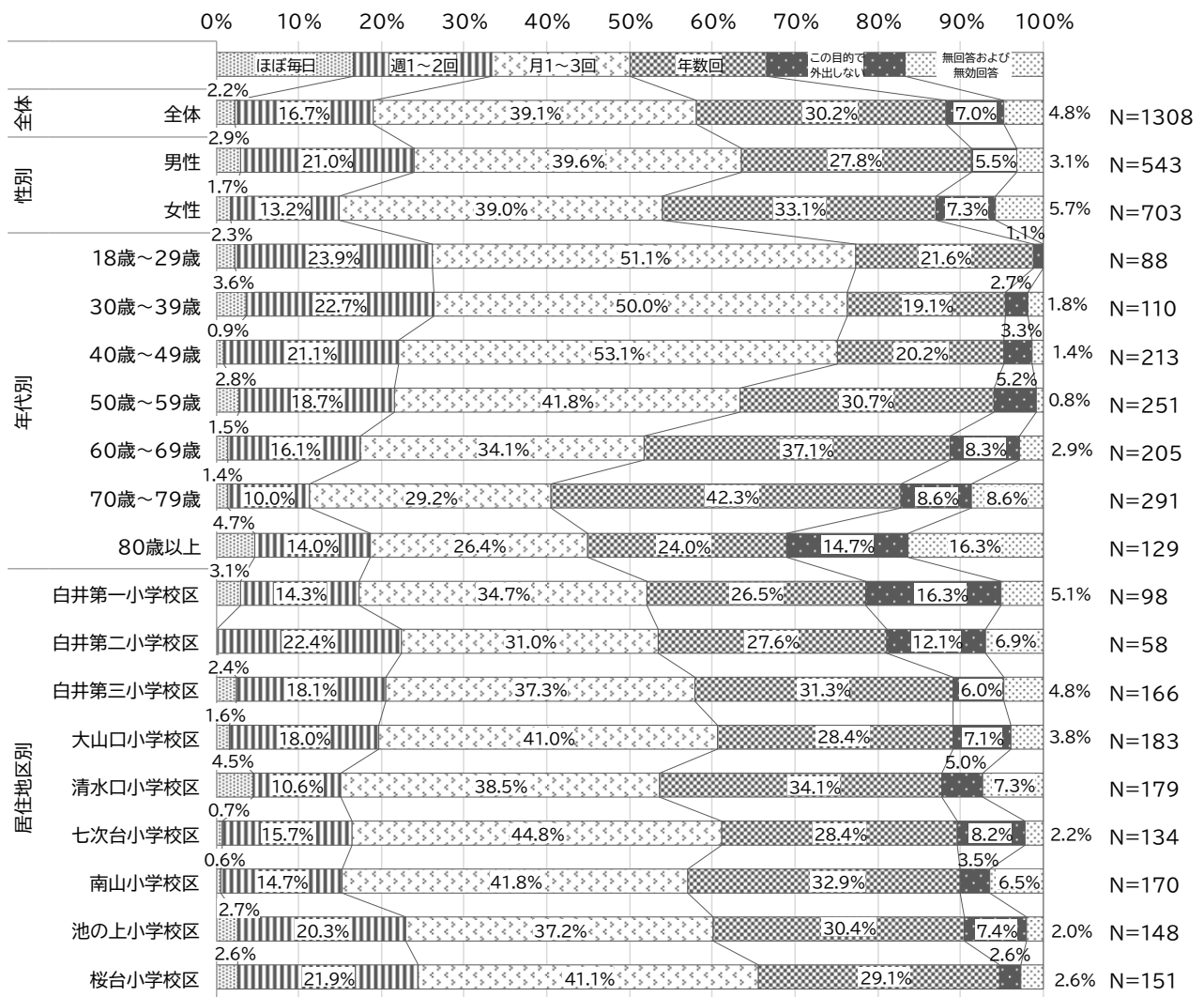
【属性別】

「病院や福祉施設などへの通院・通所」の外出頻度を性別にみると、男女ともに「年数回」が約5割で、最も高くなっています。

年代別にみると、18歳~69歳では「年数回」が最も高くなっています。70歳以上では「月1~3回」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、白井第二小学校区では「月1~3回」が5割以上で、最も高くなっています。それ以外の地区では「年数回」が最も高くなっています。

④ 放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所



【属性別】

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」の外出頻度を性別にみると、男女ともに「月1～3回」が約4割で、最も高くなっています。

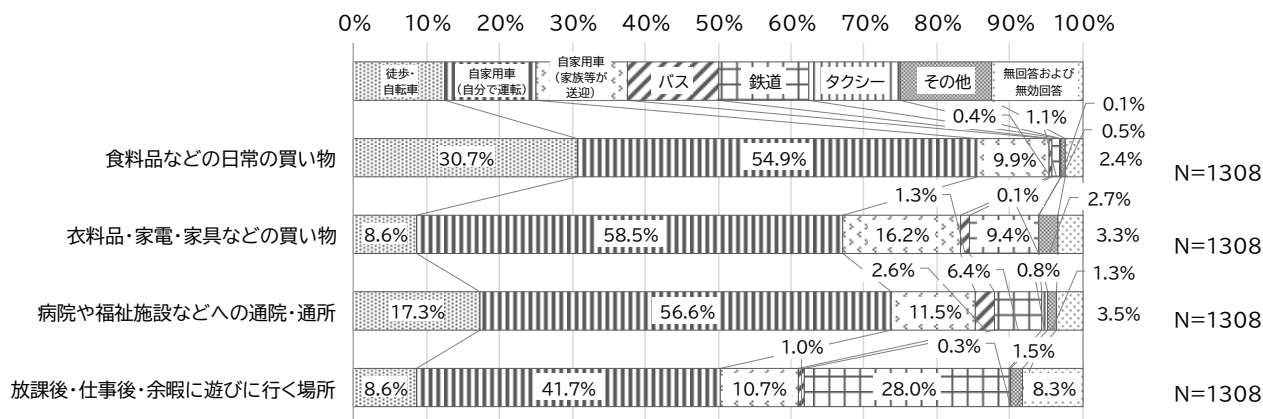
年代別にみると、60歳～79歳では「年数回」が最も高くなっています。それ以外の年代では「月1～3回」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「月1～3回」が最も高くなっています。

(3) 用事別の交通手段

【問 4-3】あなたは以下の用事について、どのように行く（交通手段）ことが多いですか。

用事ごとに1つに○



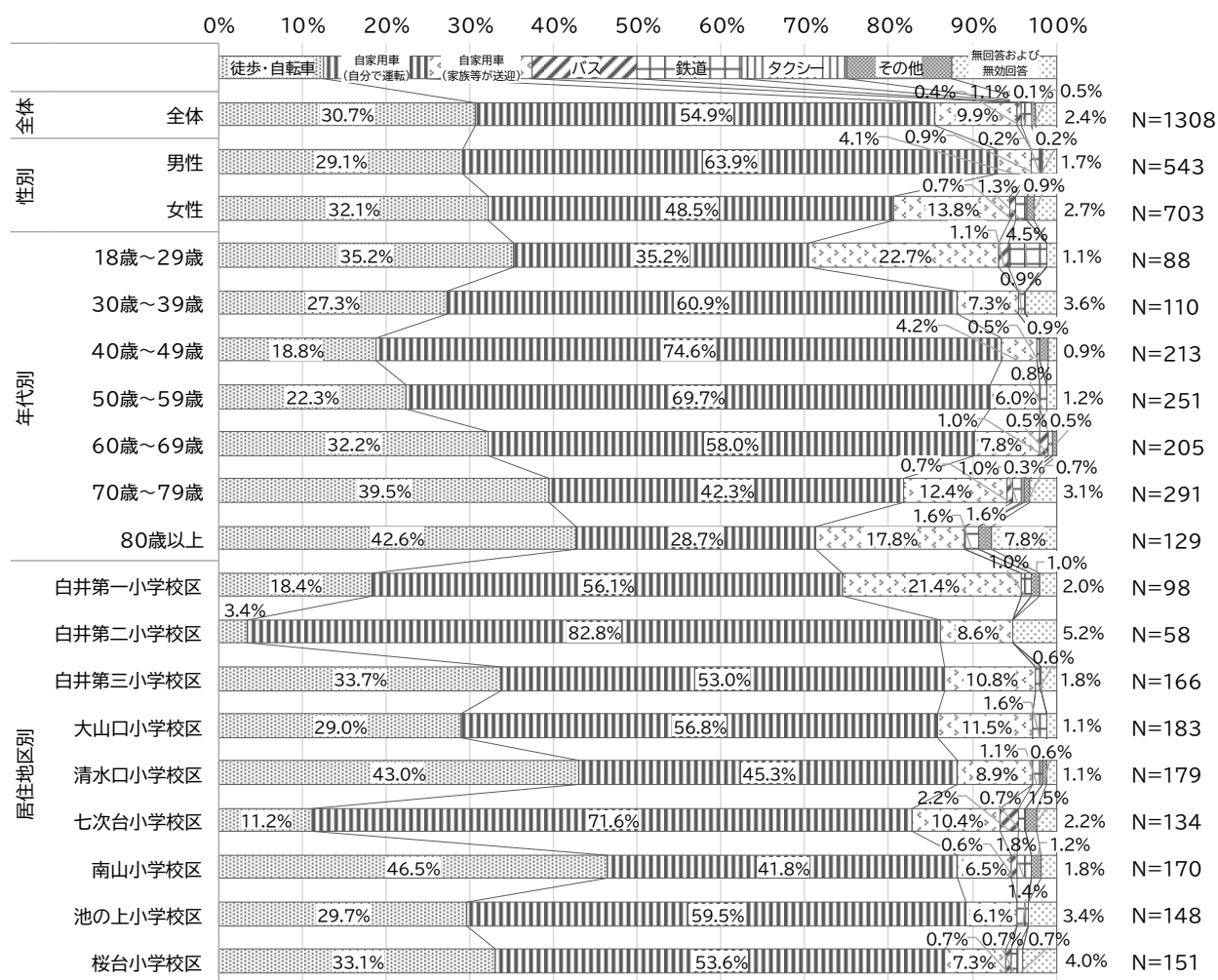
用事別の交通手段をみると、「食料品などの日常の買い物」では「自家用車（自分で運転）」（54.9%）が約5割で最も高く、「徒歩・自転車」（30.7%）が約3割で次いで高くなっています。

「衣料品・家電・家具などの買い物」では「自家用車（自分で運転）」（58.5%）が約6割で最も高く、「自家用車（家族等が送迎）」（16.2%）が約2割で次いで高くなっています。

「病院や福祉施設などへの通院・通所」では「自家用車（自分で運転）」（56.6%）が約6割で最も高く、「徒歩・自転車」（17.3%）が約2割で次いで高くなっています。

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」では「自家用車（自分で運転）」（41.7%）が約4割で最も高く、「鉄道」（28.0%）が約3割で次いで高くなっています。

① 食料品などの日常の買い物



【属性別】

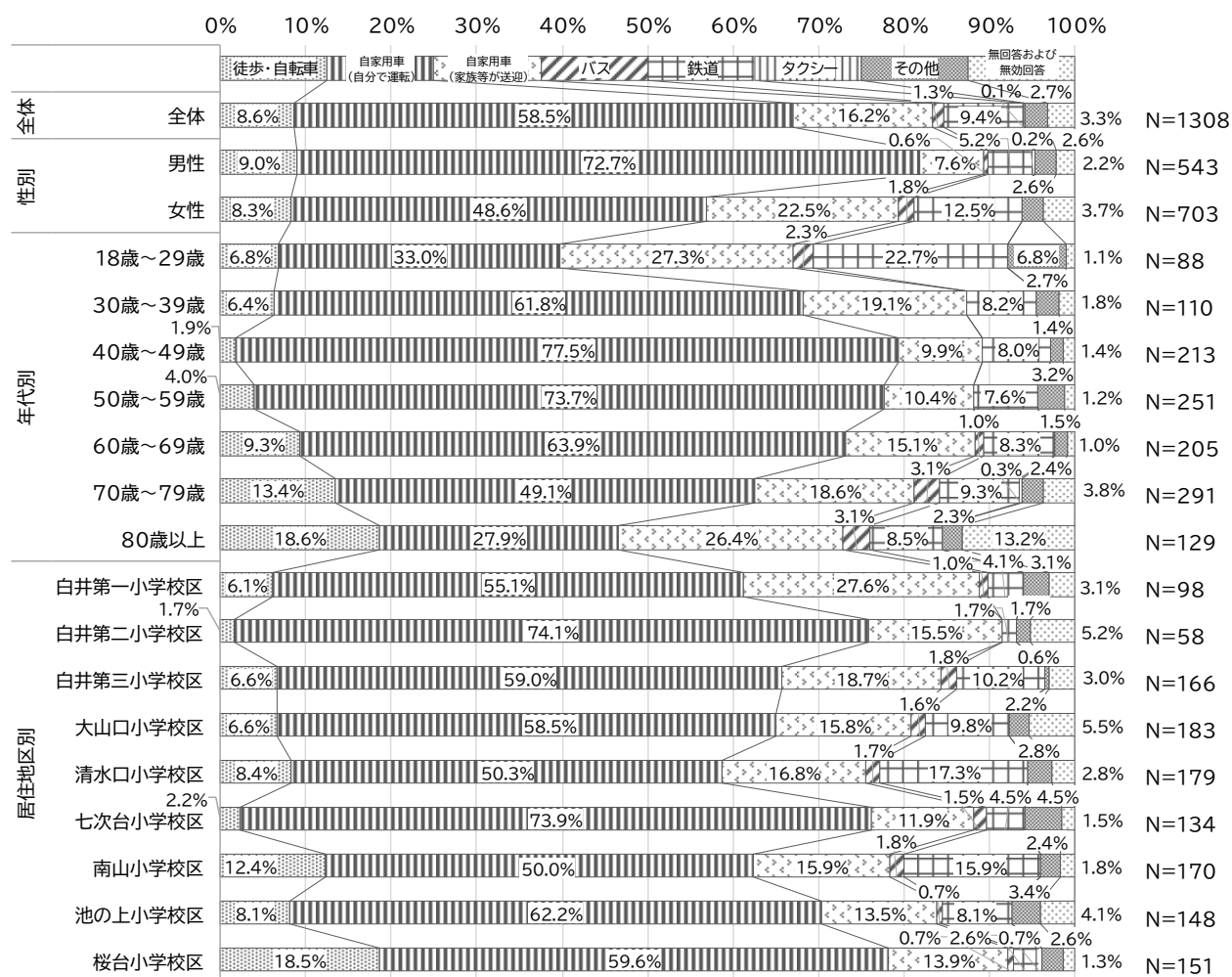
「食料品などの日常の買い物」の交通手段を性別にみると、男女ともに「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。男性では「自家用車（自分で運転）」の割合が女性より15.4ポイント高くなっています。一方、女性では「自家用車（家族等が送迎）」の割合が男性より9.7ポイント高くなっています。

年代別にみると、18歳～29歳では「徒歩・自転車」と「自家用車（自分で運転）」が同率で、最も高くなっています。30歳～79歳では「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。80歳以上では「徒歩・自転車」が約4割で、最も高くなっています。

40歳以上をみると、年代が高くなるほど、「徒歩・自転車」と「自家用車（家族等が送迎）」の割合が高くなり、「自家用車（自分で運転）」の割合が低くなっています。

居住地区別にみると、南山小学校区では「徒歩・自転車」が最も高くなっています。それ以外の地区では「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。

② 衣料品・家電・家具などの買い物



【属性別】

「衣料品・家電・家具などの買い物」の交通手段を性別にみると、男女とも「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。男性では「自家用車（自分で運転）」の割合が女性より 24.1 ポイント高くなっています。一方、女性では「自家用車（家族等が送迎）」の割合が男性より 14.9 ポイント高くなっています。

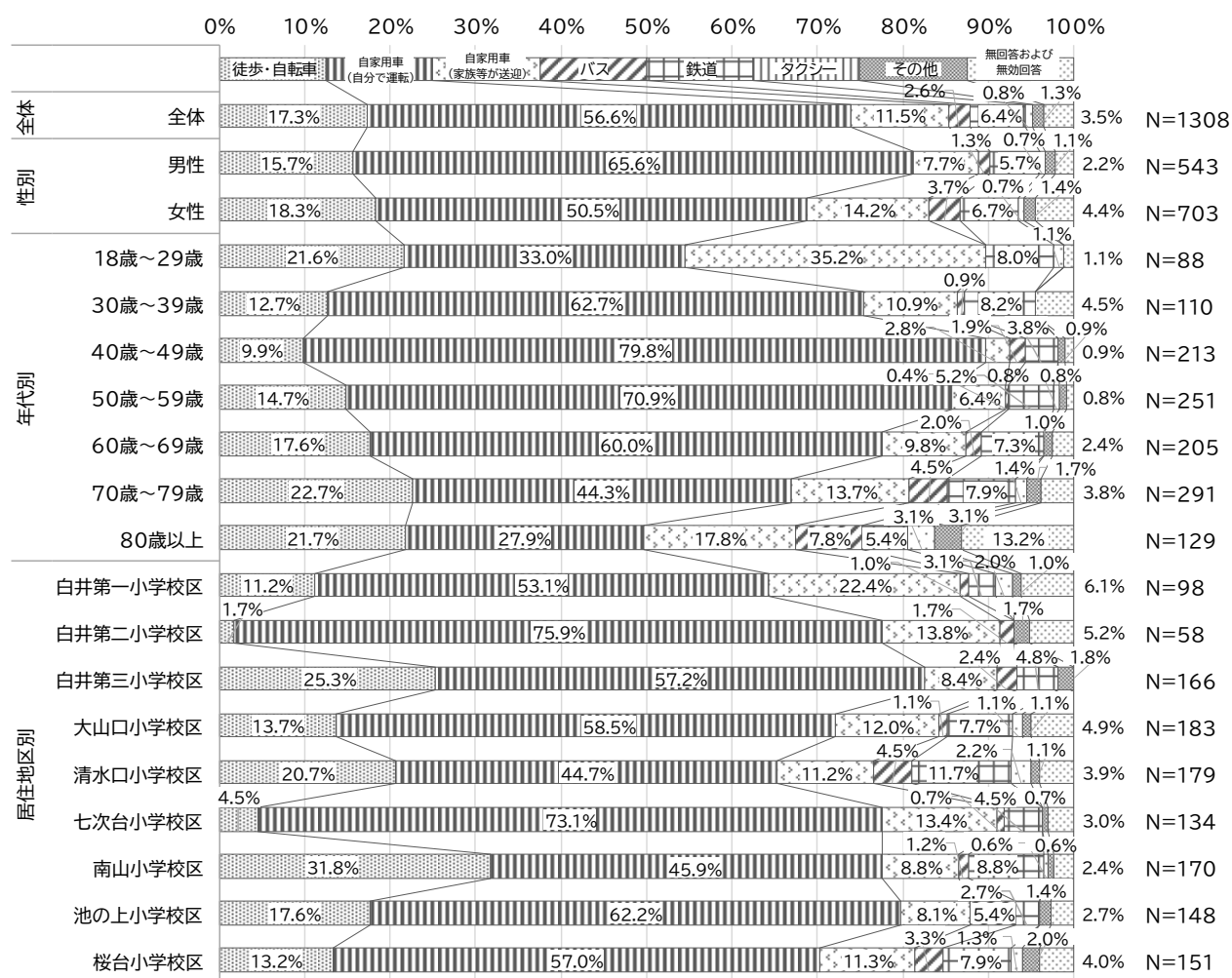
年代別にみると、全ての年代で「自家用車（自分で運転）」が最も高く、「自家用車（家族等が送迎）」が次いで高くなっています。

40 歳以上をみると、年代が高くなるほど、「徒歩・自転車」と「自家用車（家族等が送迎）」の割合が高くなり、「自家用車（自分で運転）」の割合が低くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「自家用車（自分で運転）」が 5 割以上で最も高くなっています。

次点をみると、桜台小学校区では「徒歩・自転車」が約 2 割で、高くなっています。それ以外の地区では「自家用車（家族等が送迎）」が高くなっています。

③ 病院や福祉施設などへの通院・通所



【属性別】

「病院や福祉施設などへの通院・通所」の交通手段を性別にみると、男女ともに「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。男性では「自家用車（自分で運転）」の割合が女性より15.1ポイント高くなっています。一方、女性では「自家用車（家族等が送迎）」の割合が男性より6.5ポイント高くなっています。

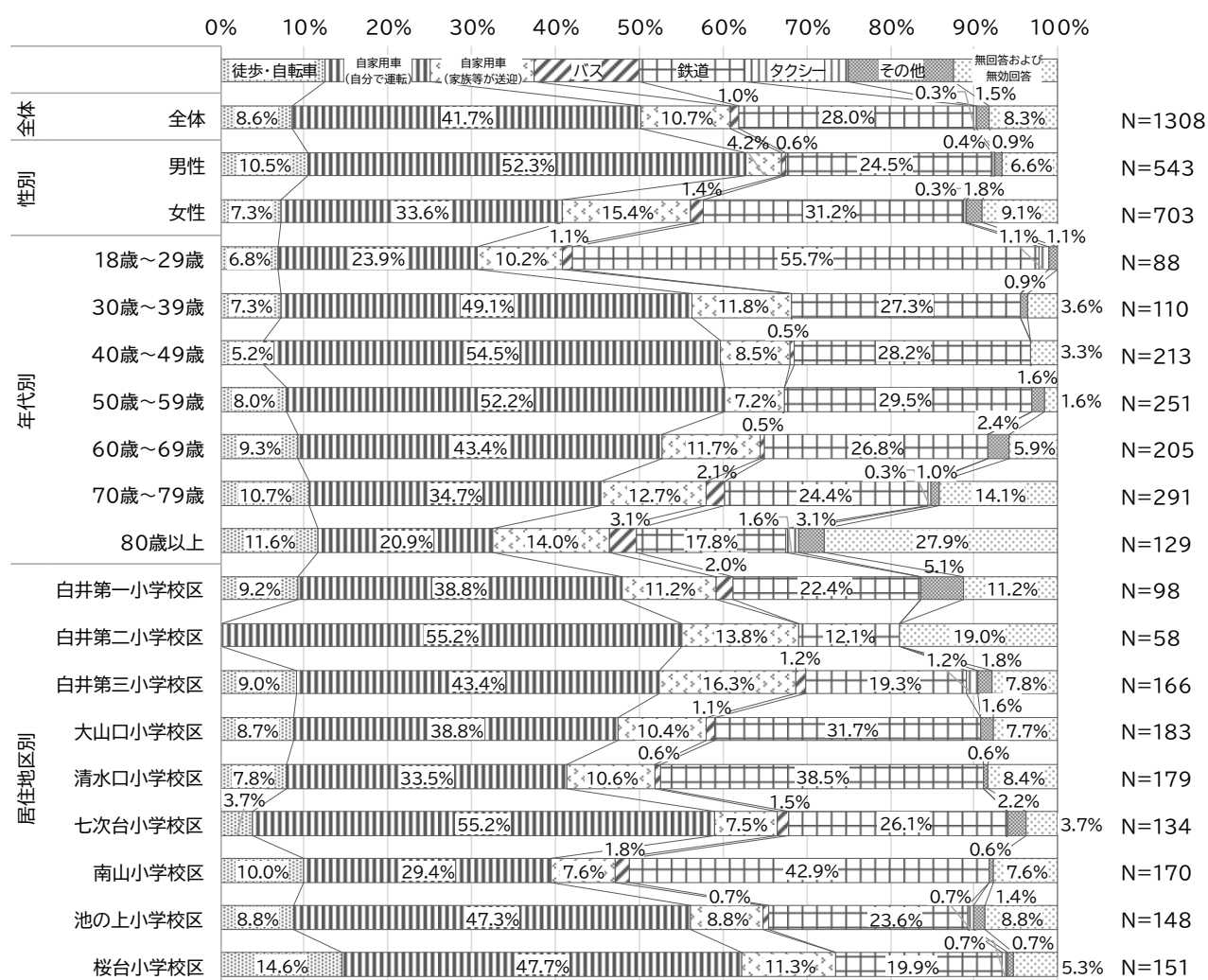
年代別にみると、18歳～29歳では「自家用車（家族等が送迎）」が最も高くなっています。30歳以上では「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。

40歳以上をみると、年代が高くなるほど、「自家用車（家族等が送迎）」の割合が高くなり、「自家用車（自分で運転）」の割合が低くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「自家用車（自分で運転）」が4割以上で、最も高くなっています。

次点をみると、白井第一小学校区、白井第二小学校区、七次台小学校区では「自家用車（家族等が送迎）」が高くなっています。それ以外の地区では「徒歩・自転車」が高くなっています。

④ 放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所



【属性別】

「放課後・仕事後・余暇に遊びに行く場所」の交通手段を性別にみると、男女ともに「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。男性では「自家用車（自分で運転）」の割合が女性より18.7ポイント高くなっています。一方、女性では「自家用車（家族等が送迎）」の割合が男性より11.2ポイント高くなっています。

年代別にみると、18歳～29歳では「鉄道」が5割以上で、最も高くなっています。30歳以上では「無回答および無効回答」を除き、「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。

40歳以上をみると、年代が高くなるほど、「徒歩・自転車」の割合が高くなり、「自家用車（自分で運転）」の割合が低くなっています。

居住地区別にみると、清水口小学校区、南山小学校区では「鉄道」が最も高くなっています。それ以外の地区では「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっています。

白ページ差し込み

2.4 市の取組について

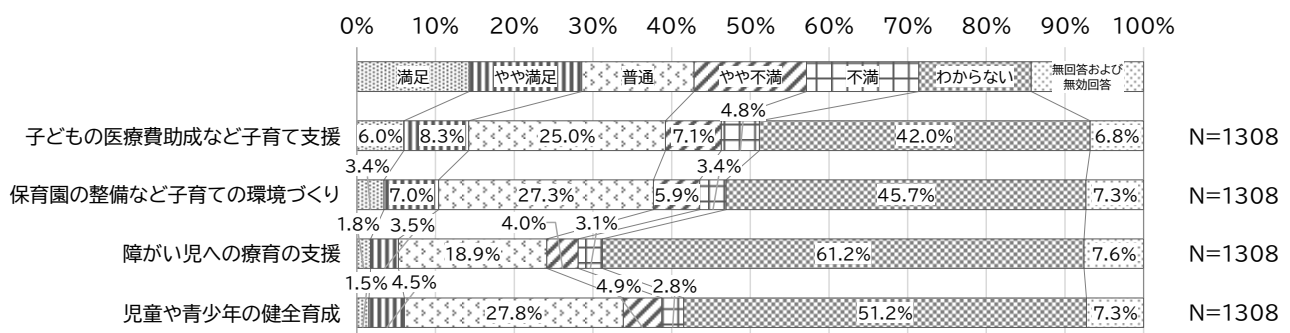
2.4.1 現在の満足度とこれからの重要度

【問5】次に示した市の取組について、あなたの現在の満足度はいかがですか。また、これからの重要度はどのようにお考えですか。52の取組のすべてについて、満足度は数字に、重要度はアルファベットにそれぞれ1つに○

(1) 施策の満足度

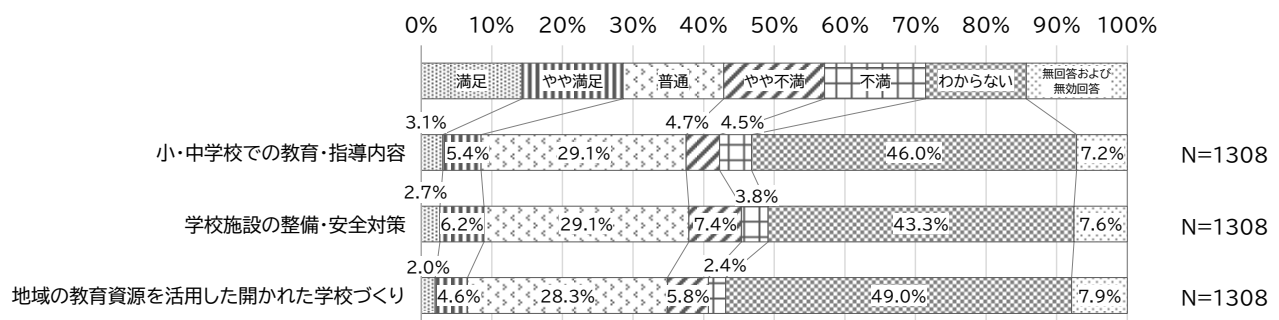
施策の満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせて“満足”、「不満」と「やや不満」を合わせて“不満足”として、各施策でどちらの割合が高いか分析しています。

① 子育て



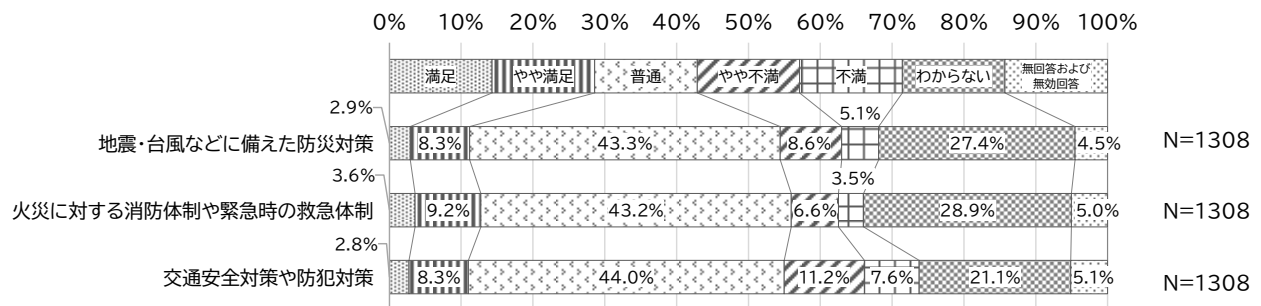
「子どもの医療費助成など子育て支援」、「保育園の整備など子育ての環境づくり」では“満足”が高くなっていますが、「障がい児への療育の支援」、「児童や青少年の健全育成」では“不満足”が高くなっています。

② 教育



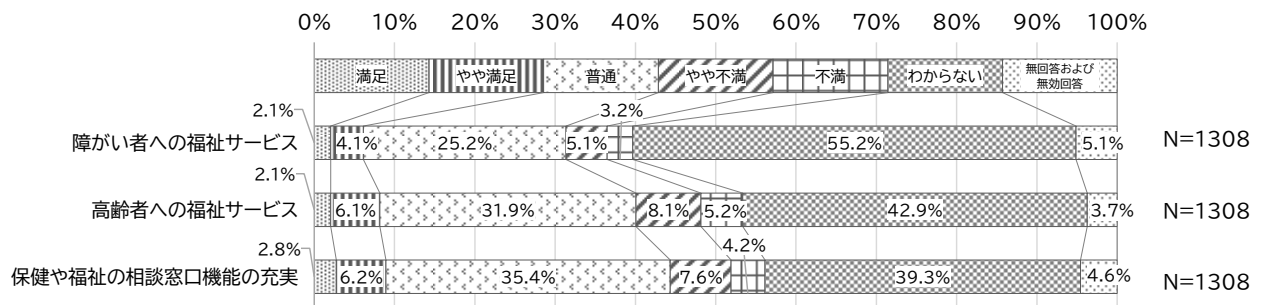
全ての施策で“不満足”が高くなっています。

③ 防災・防犯



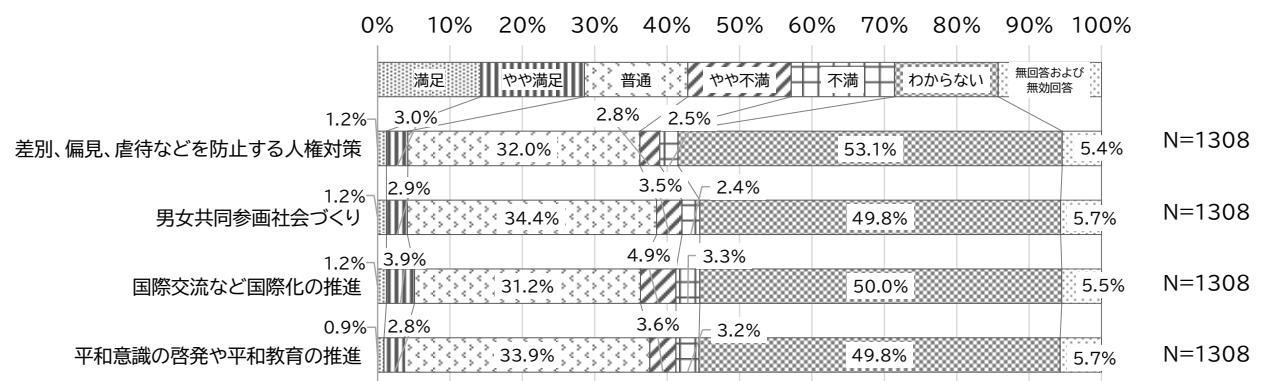
「火災に対する消防体制や緊急時の救急体制」では“満足”が高くなっていますが、それ以外の施策では“不満足”が高くなっています。

④ 福祉



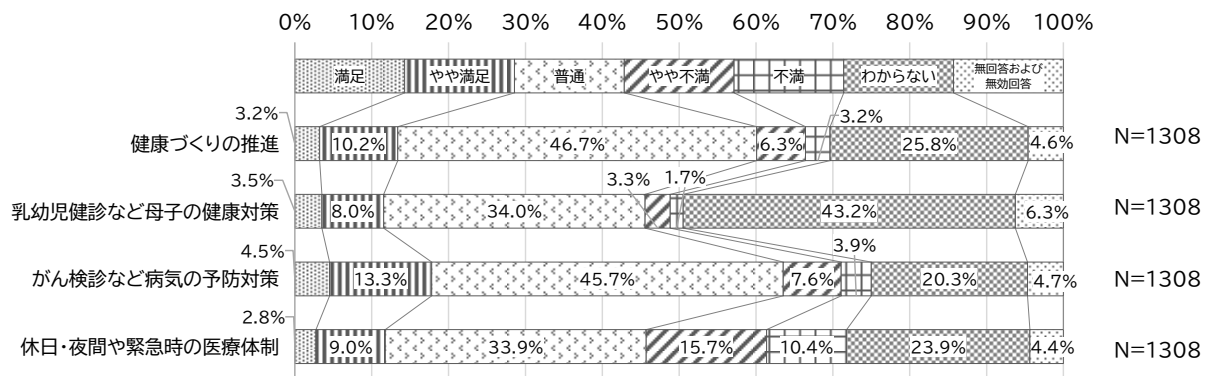
全ての施策で“不満足”が高くなっています。

⑤ 平和・多文化共生



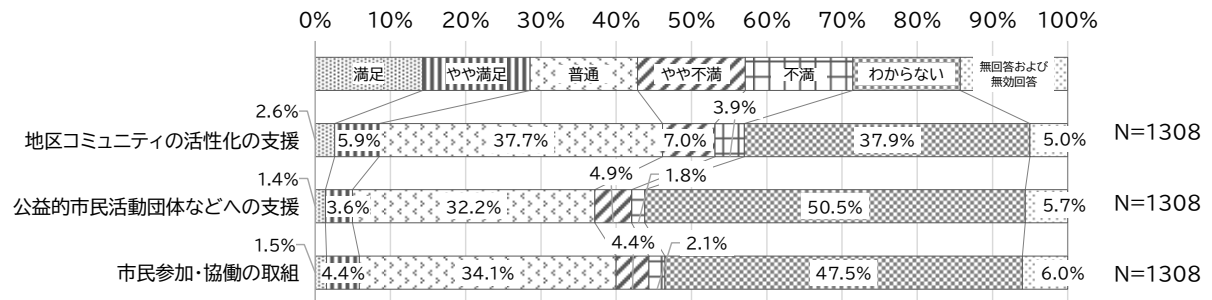
全ての施策で“不満足”が高くなっています。

⑥ 健康・保健・医療



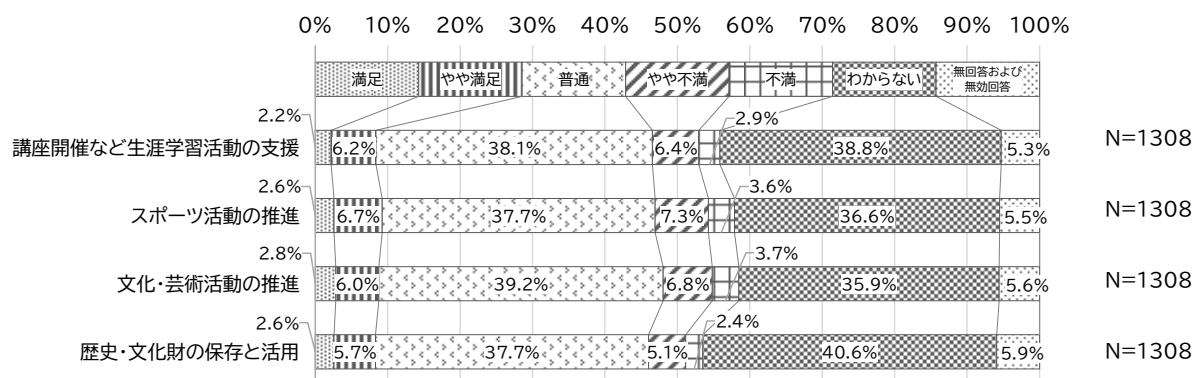
「休日・夜間や緊急時の医療体制」では“不満足”が高くなっていますが、それ以外の施策では“満足”が高くなっています。

⑦ 市民活動



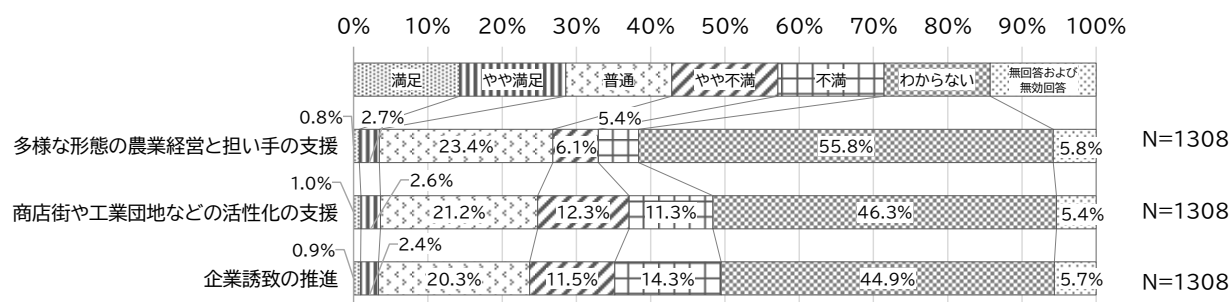
全ての施策で“不満足”が高くなっています。

⑧ 生涯学習



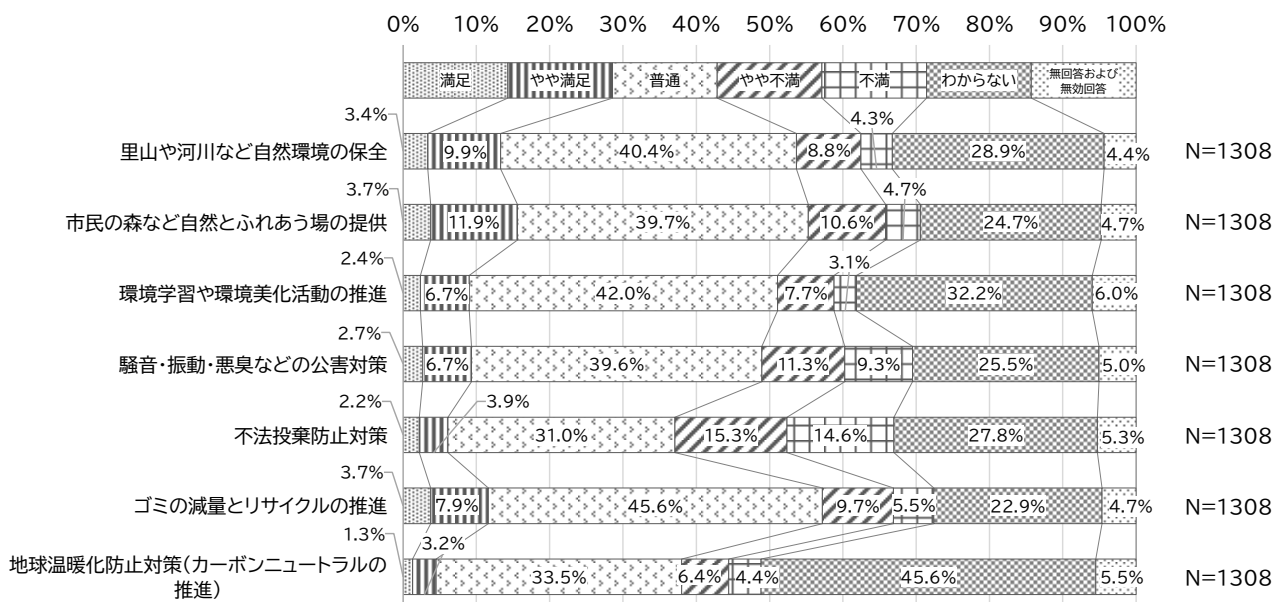
「歴史・文化財の保存と活用」では“満足”が高くなっていますが、それ以外の施策では“不満足”が高くなっています。

⑨ 産業振興



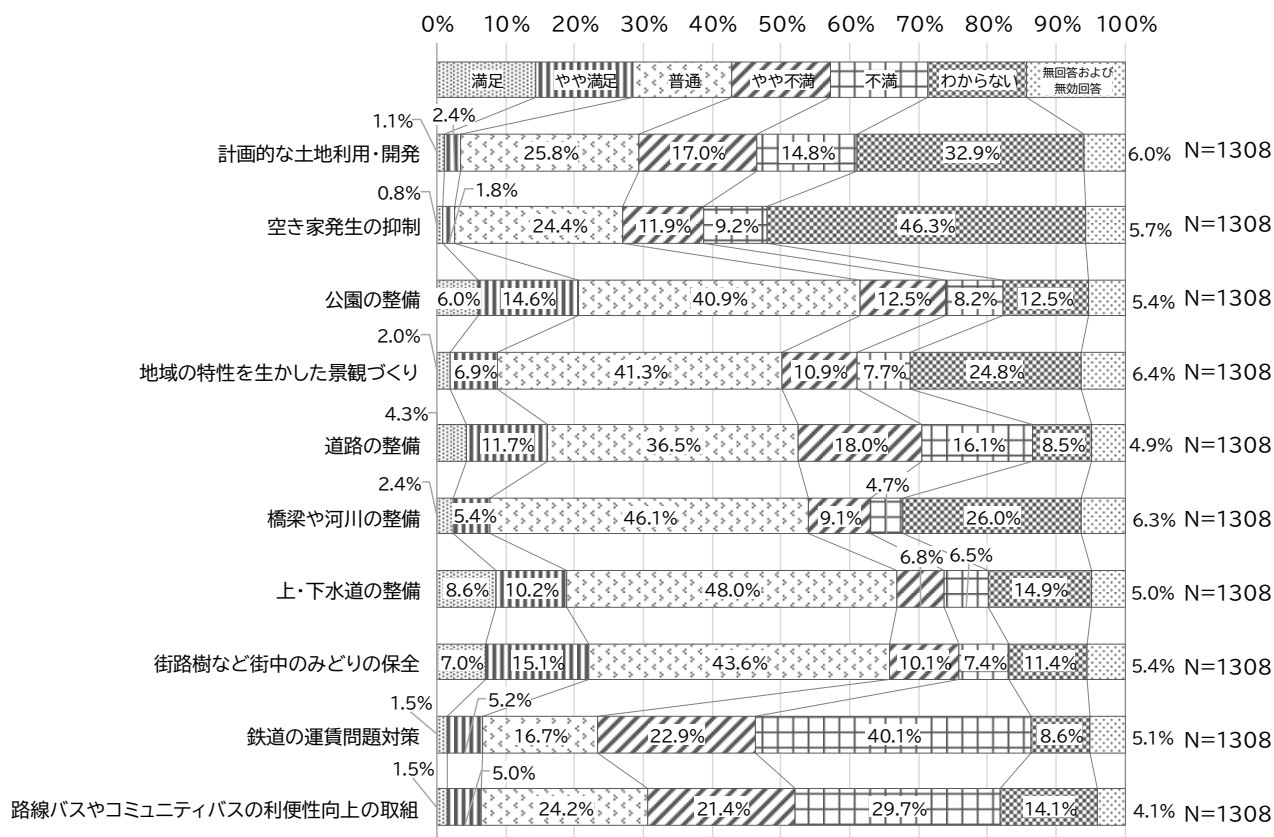
全ての施策で“不満”が高くなっています。なかでも、「商店街や工業団地などの活性化の支援」、「企業誘致の推進」では“不満”が“満足”と比較して20ポイント以上高くなっています。

⑩ 自然環境・生活環境



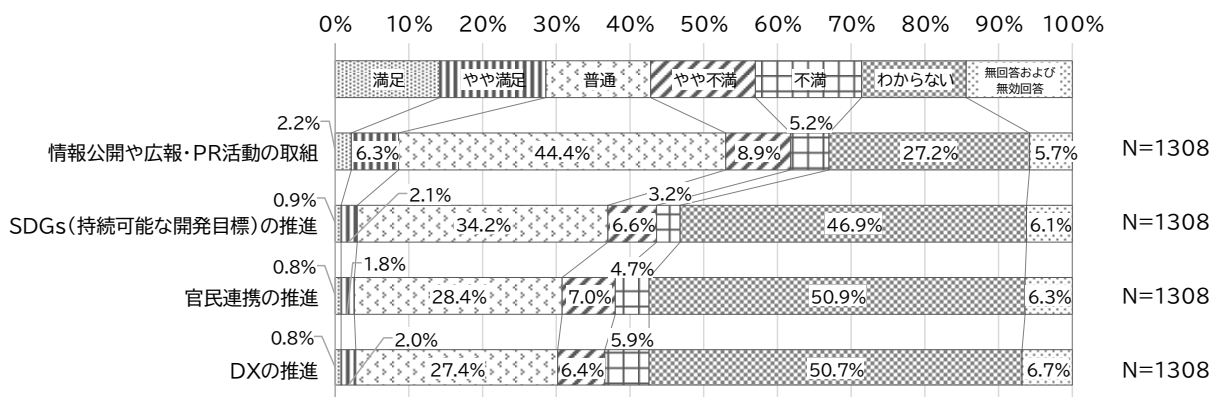
「里山や河川など自然環境の保全」、「市民の森など自然とふれあう場の提供」では“満足”が高くなっていますが、それ以外の施策では“不満”が高くなっています。なかでも、「不法投棄防止対策」では“不満”が“満足”と比較して20ポイント以上高くなっています。

⑪ 住環境・生活基盤



「上・下水道の整備」、「街路樹など街中のみどりの保全」では“満足”が高くなっていますが、それ以外の施策では“不満足”が高くなっています。なかでも、「計画的な土地利用・開発」、「鉄道の運賃問題対策」、「路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組」では“不満足”が“満足”と比較して20ポイント以上高くなっています。また、「鉄道の運賃問題対策」、「路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組」では、“不満足”が5割以上となっています。

⑫ その他

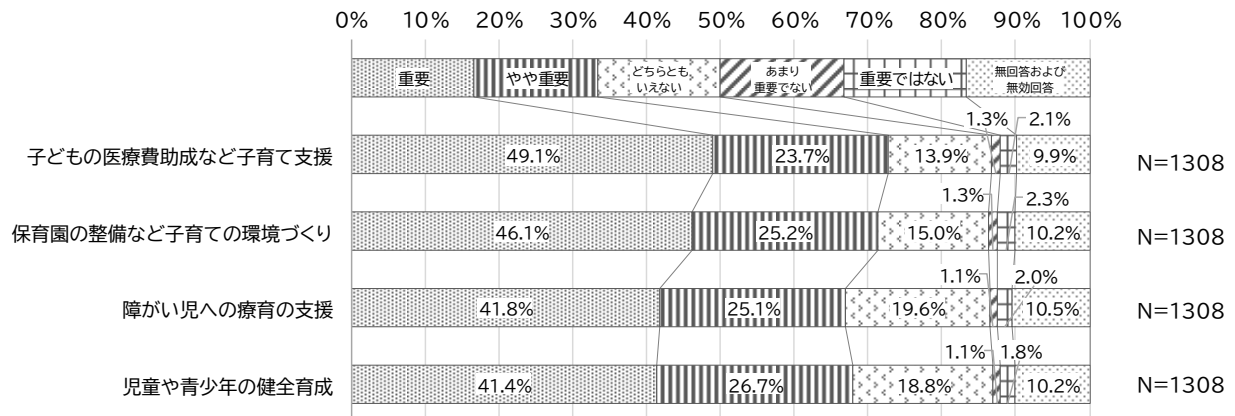


全ての施策で“不満足”が高くなっています。

(2) 施策の重要度

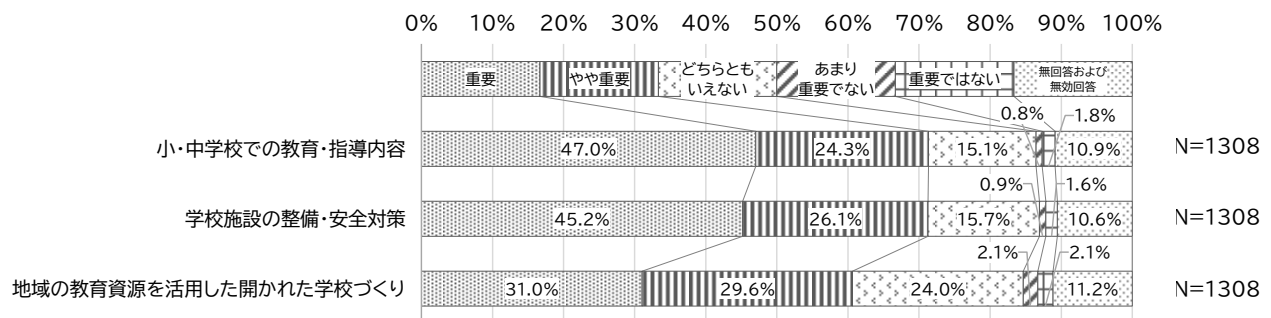
施策の重要度について、「重要」と「やや重要」を合わせて“重要”として分析しています。

① 子育て



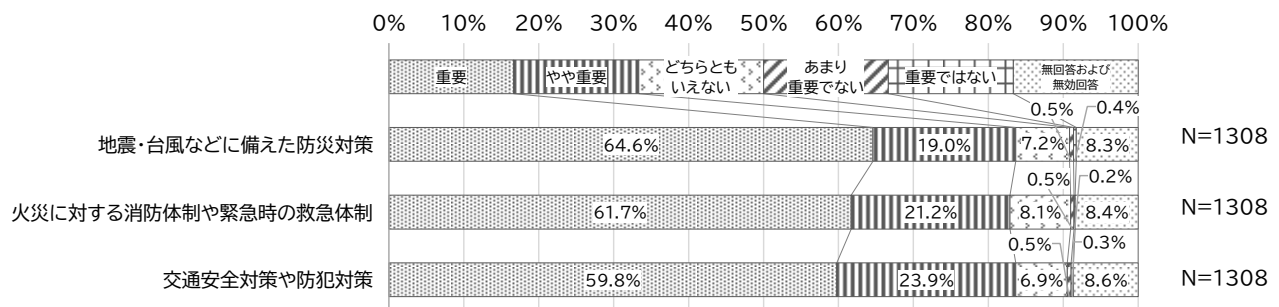
全ての施策で“重要”が約7割となっています。

② 教育



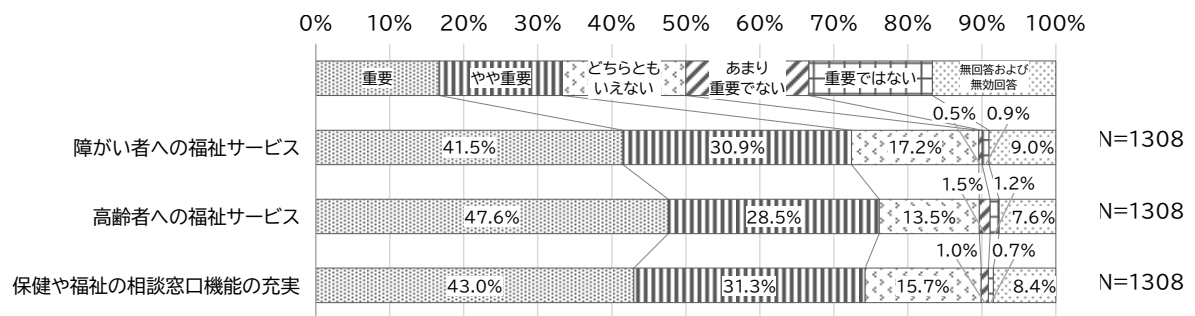
全ての施策で“重要”が6割以上となっています。なかでも、「小・中学校での教育・指導内容」、「学校施設の整備・安全対策」では“重要”が7割以上となっています。

③ 防災・防犯



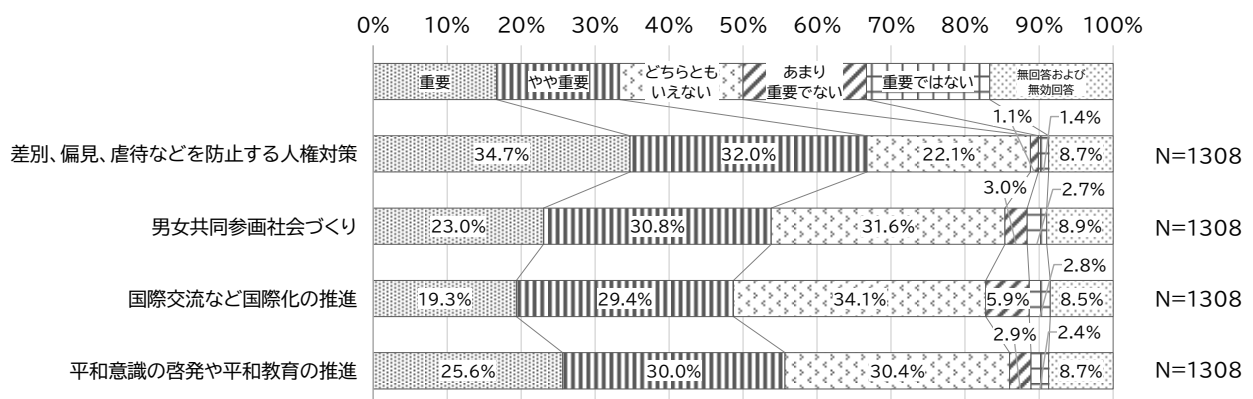
全ての施策で“重要”が8割以上となっています。

④ 福祉



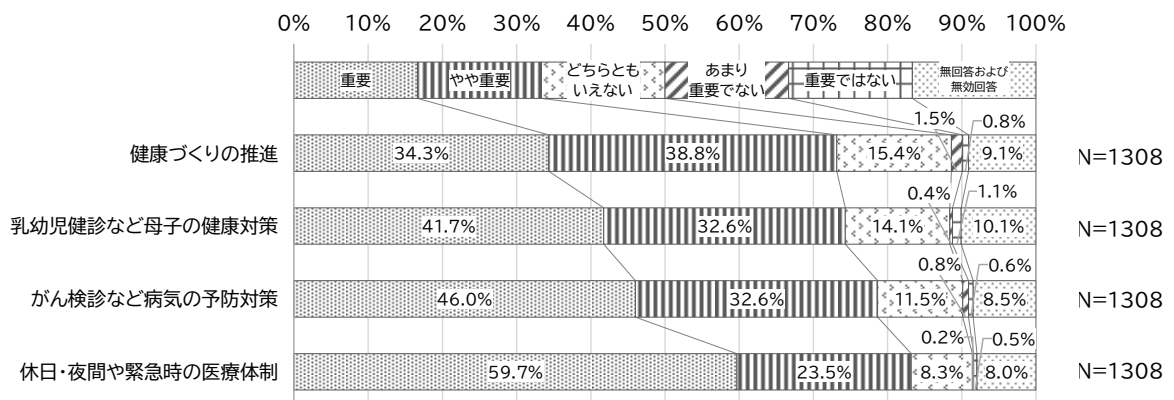
全ての施策で“重要”が7割以上となっています。

⑤ 平和・多文化共生



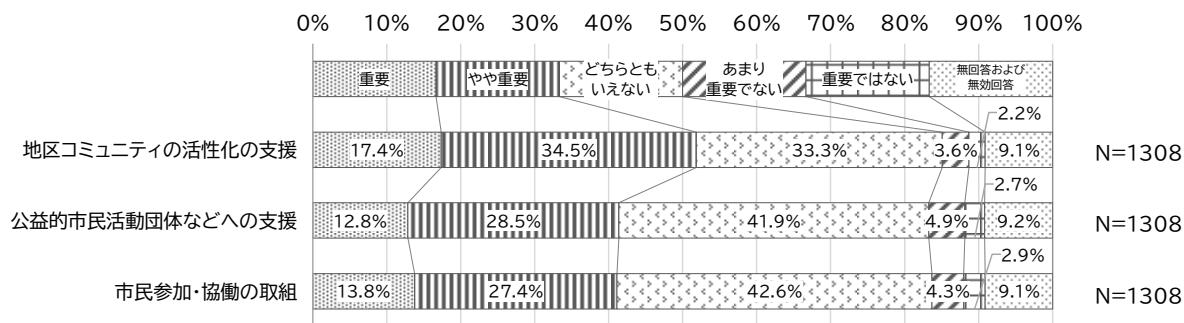
全ての施策で“重要”が4割以上となっています。なかでも、「差別、偏見、虐待などを防止する人権対策」では“重要”が約7割となっています。

⑥ 健康・保健・医療



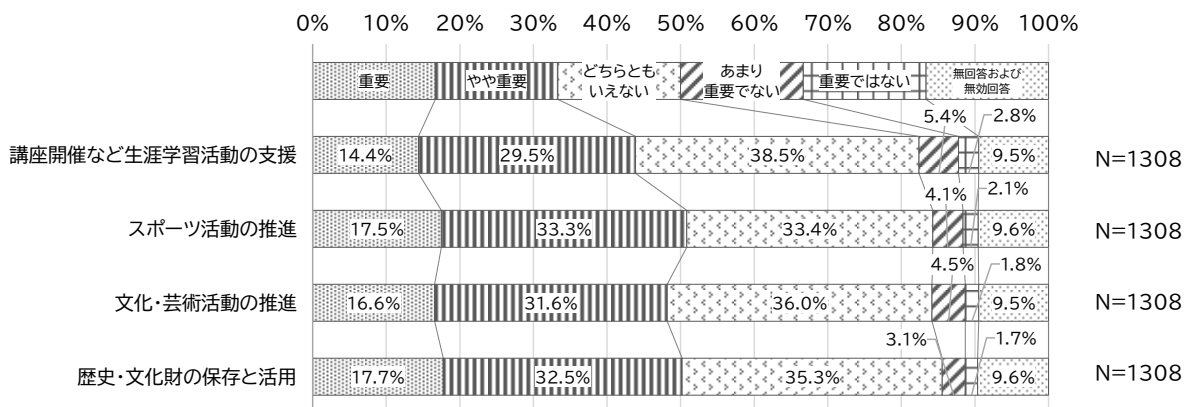
全ての施策で“重要”が7割以上となっています。なかでも、「休日・夜間や緊急時の医療体制」では“重要”が8割以上となっています。

⑦ 市民活動



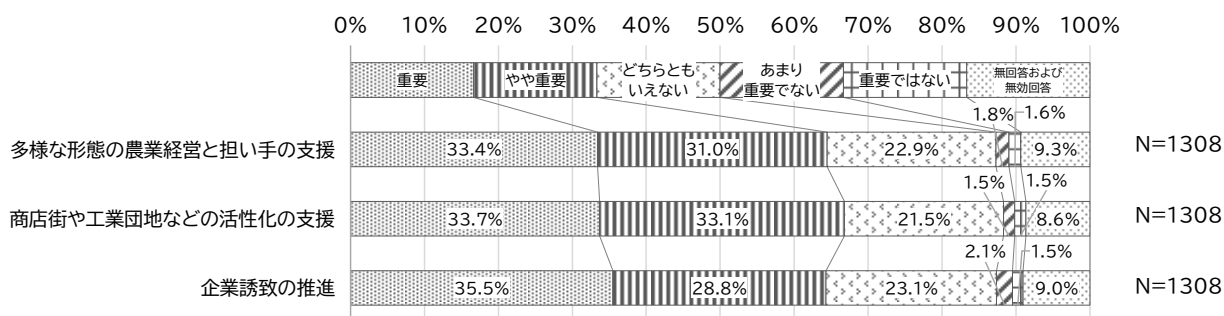
「地区コミュニティの活性化の支援」では“重要”が5割以上となっています。それ以外の施策では、「どちらともいえない」が約4割で、“重要”より占める割合が高くなっています。

⑧ 生涯学習



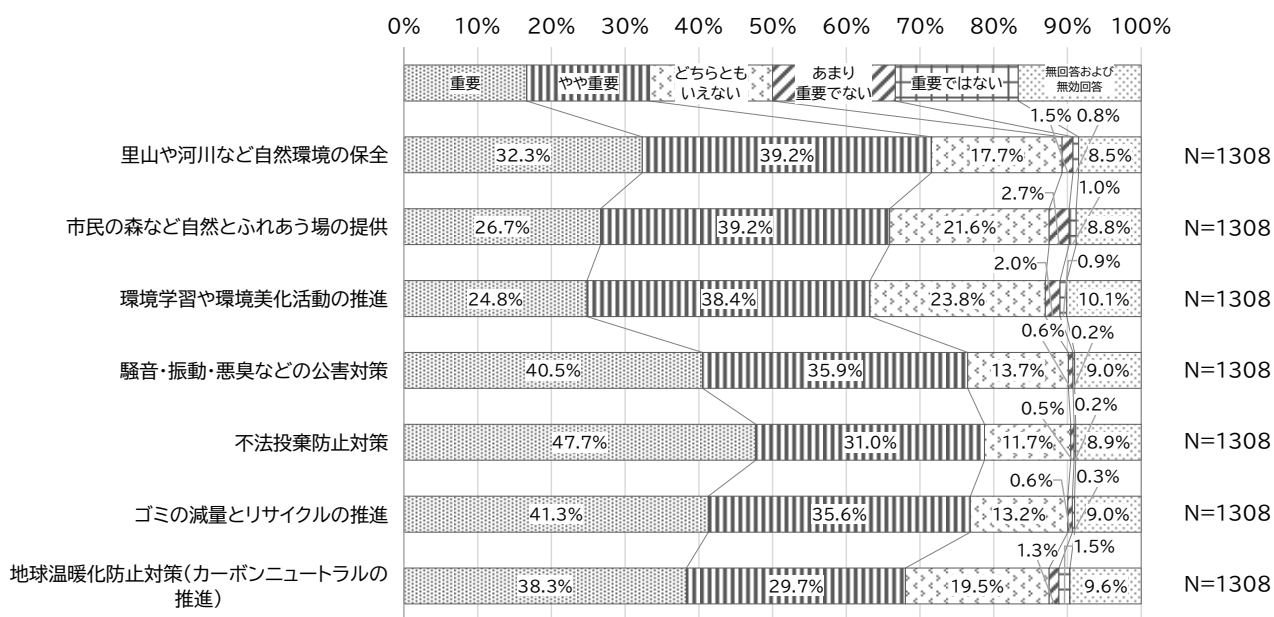
全ての施策で“重要”が4割以上となっています。

⑨ 産業振興



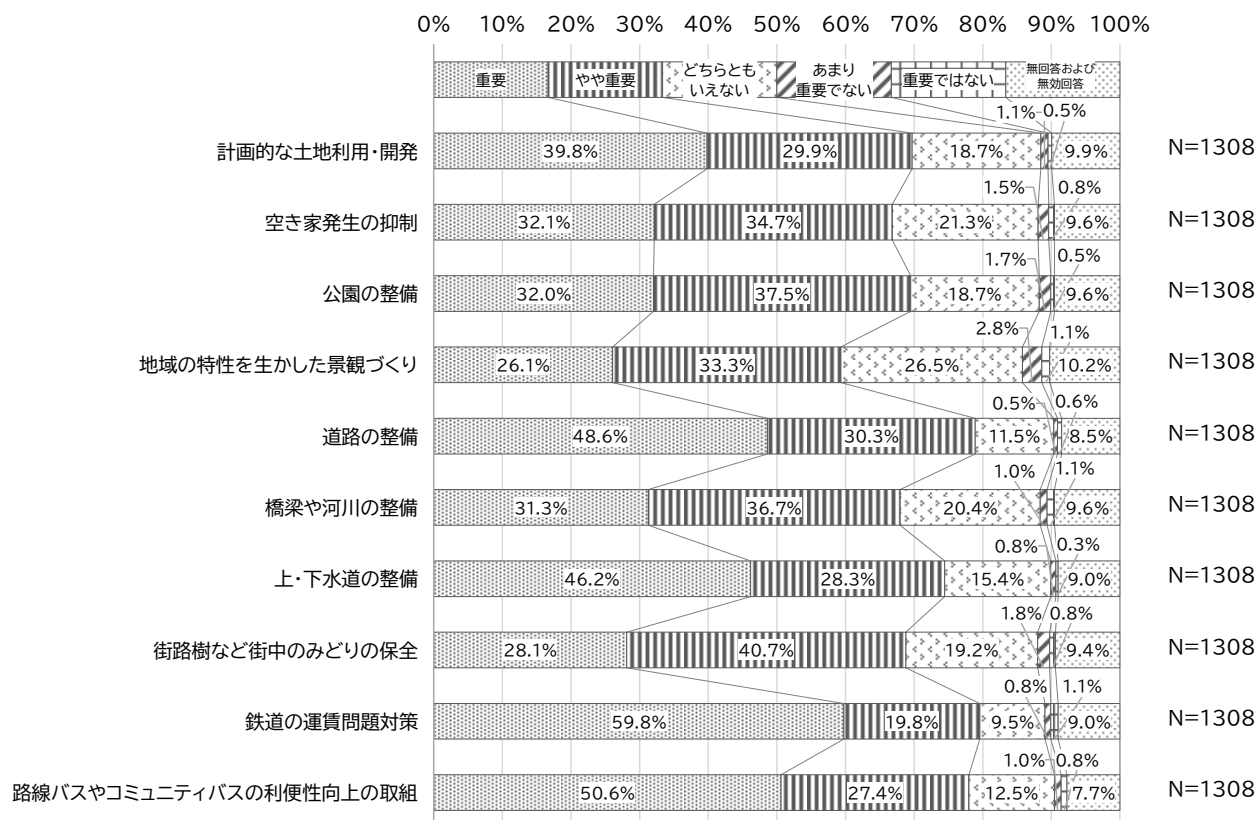
全ての施策で“重要”が6割以上となっています。

⑩ 自然環境・生活環境



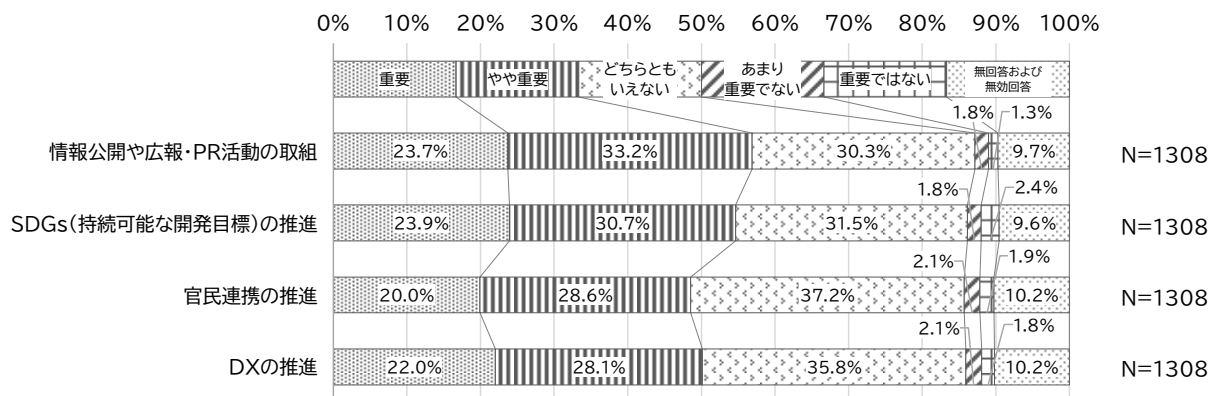
全ての施策で“重要”が6割以上となっています。なかでも、「里山や河川など自然環境の保全」、「騒音・振動・悪臭などの公害対策」、「不法投棄防止対策」、「ゴミの減量とリサイクルの推進」では“重要”が7割以上となっています。

⑪ 住環境・生活基盤



「地域の特性を生かした景観づくり」以外の施策では“重要”が6割以上となっています。なかでも、「道路の整備」、「鉄道の運賃問題対策」、「路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組」は“重要”が約8割となっています。

⑫ その他



全ての施策で“重要”が4割以上となっています。

2.4.2 施策の今後の方向性

市で取り組んでいる主な施策 52 項目について、満足度・重要度を得点化し、CS グラフを作成することで、各施策の満足度と重要度の関係を明確にします。グラフは、平均点（満足度、重要度）の位置（-0.17、1.07）を原点として描きます。

◆重点改善分野・・・満足度：平均より低い 重要度：平均より高い

例えば、これまで以上の取組が必要とされている分野です。

◆改善分野・・・満足度：平均より低い 重要度：平均より低い

例えば、実施方法や予算、内容等を見直し、改善することが求められている分野です。

◆重点維持分野・・・満足度：平均より高い 重要度：平均より高い

例えば、今後もこの水準を保つことが望ましいので、現状維持で取り組むべき分野です。

◆維持分野・・・満足度：平均より高い 重要度：平均より低い

例えば、サービス水準の見直しの検討が必要と考えられる分野です。

※「満足度」と「重要度」の得点化の方法

選択肢の「満足（重要）」＝2 点、「やや満足（やや重要）」＝1 点、「やや不満（あまり重要でない）」＝－1 点、「不満（重要ではない）」＝－2 点として計算し、合計点を回答者数で割ることで、得点化します。

<グラフの見方>

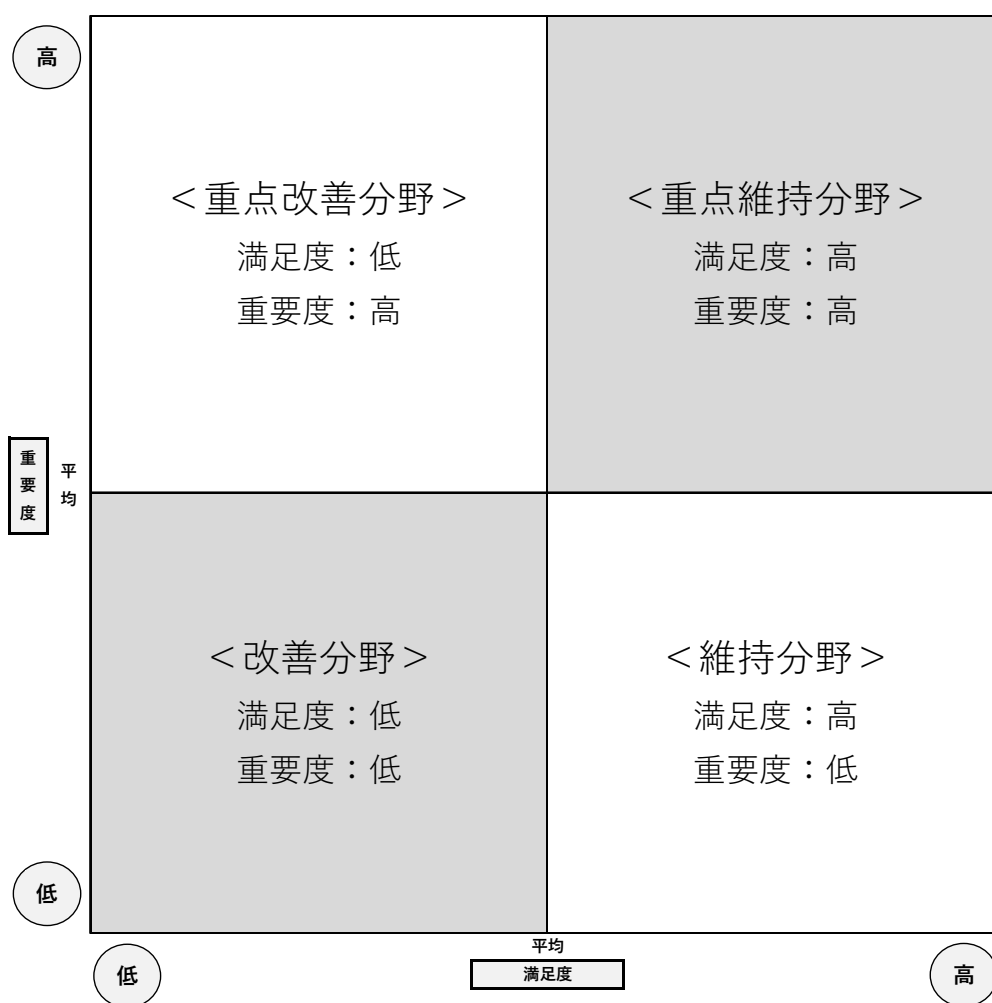
CSグラフとは、縦軸に重要度、横軸に満足度を取り、各施策項目の得点を座標で示したものです。満足度・重要度の平均点が交差する点を原点とし、原点を通る線により、各施策を4つの分野に分類しています。

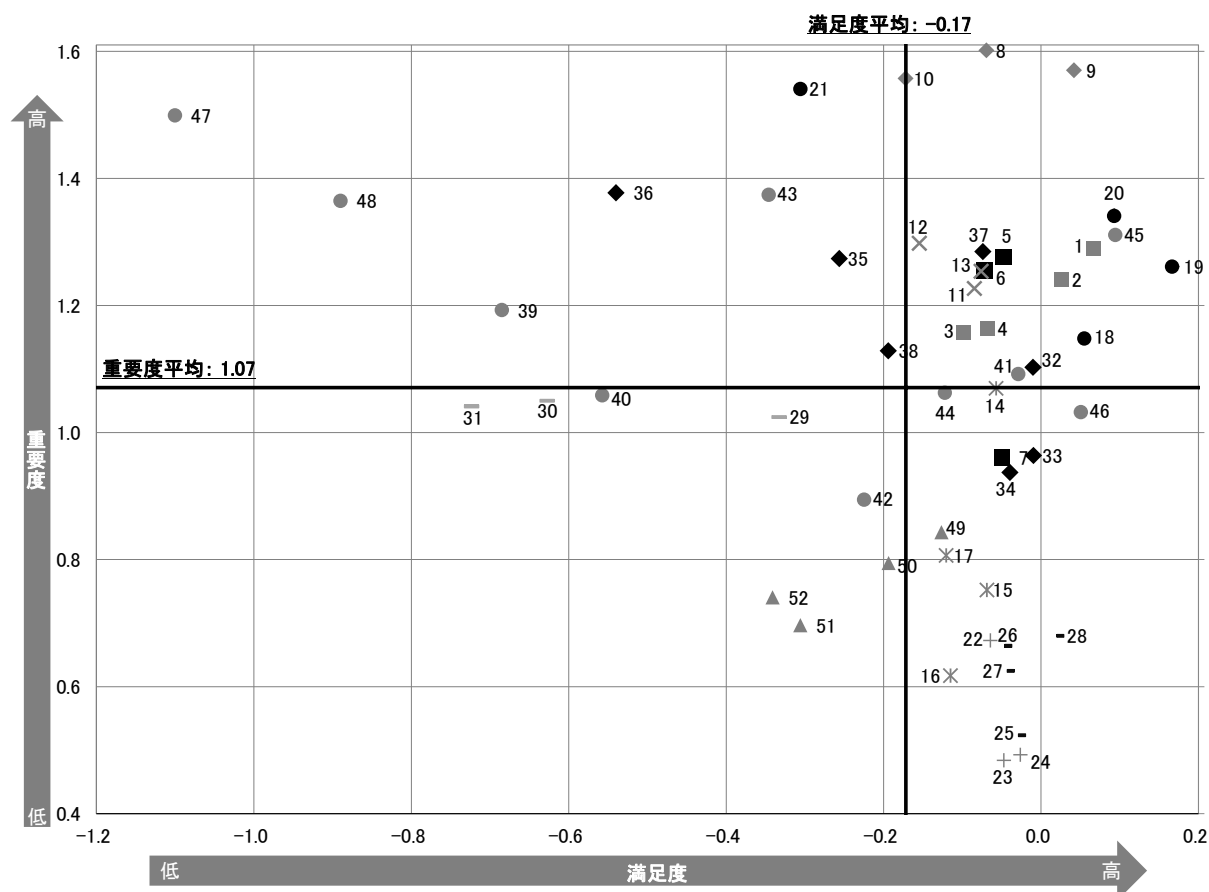
例)

- ・重要度が平均より低い（下）
- ・満足度が平均より高い（右）



『維持分野』（右下）





施策分野	施策記号	施策番号	施策	施策分野	施策記号	施策番号	施策
子育て	■	1	子どもの医療費助成など子育て支援	産業振興	—	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援
	■	2	保育園の整備など子育ての環境づくり		—	30	商店街や工業団地などの活性化の支援
	■	3	障がい児への療育の支援		—	31	企業誘致の推進
	■	4	児童や青少年の健全育成	自然環境・生活環境	◆	32	里山や河川など自然環境の保全
教育	■	5	小・中学校での教育・指導内容		◆	33	市民の森など自然とふれあう場の提供
	■	6	学校施設の整備・安全対策		◆	34	環境学習や環境美化活動の推進
	■	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり		◆	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策
防災・防犯	◆	8	地震・台風などに備えた防災対策		◆	36	不法投棄防止対策
	◆	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制		◆	37	ゴミの減量とリサイクルの推進
	◆	10	交通安全対策や防犯対策		◆	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）
福祉	×	11	障がい者への福祉サービス	住環境・生活基盤	●	39	計画的な土地利用・開発
	×	12	高齢者への福祉サービス		●	40	空き家発生の抑制
	×	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実		●	41	公園の整備
平和・多文化共生	✕	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策		●	42	地域の特性を生かした景観づくり
	✕	15	男女共同参画社会づくり		●	43	道路の整備
	✕	16	国際交流など国際化の推進		●	44	橋梁や河川の整備
	✕	17	平和意識の啓発や平和教育の推進		●	45	上・下水道の整備
健康・保健・医療	●	18	健康づくりの推進		●	46	街路樹など街中のみどりの保全
	●	19	乳幼児健診など母子の健康対策		●	47	鉄道の運賃問題対策
	●	20	がん検診など病気の予防対策		●	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組
	●	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	その他	▲	49	情報公開や広報・PR活動の取組
市民活動	+	22	地区コミュニティの活性化の支援		▲	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進
	+	23	公益的市民活動団体などへの支援		▲	51	官民連携の推進
	+	24	市民参加・協働の取組		▲	52	DXの推進
生涯学習	-	25	講座開催など生涯学習活動の支援				
	-	26	スポーツ活動の推進				
	-	27	文化・芸術活動の推進				
	-	28	歴史・文化財の保存と活用				

(1) 分野別施策一覧

重要度	<重点改善分野>	<重点維持分野>
	10 交通安全対策や防犯対策 21 休日・夜間や緊急時の医療体制 35 騒音・振動・悪臭などの公害対策 36 不法投棄防止対策 38 地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進） 39 計画的な土地利用・開発 43 道路の整備 47 鉄道の運賃問題対策 48 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	1 子どもの医療費助成など子育て支援 2 保育園の整備など子育ての環境づくり 3 障がい児への療育の支援 4 児童や青少年の健全育成 5 小・中学校での教育・指導内容 6 学校施設の整備・安全対策 8 地震・台風などに備えた防災対策 9 火災に対する消防体制や緊急時の救急体制 11 障がい者への福祉サービス 12 高齢者への福祉サービス 13 保健や福祉の相談窓口機能の充実 18 健康づくりの推進 19 乳幼児健診など母子の健康対策 20 がん検診など病気の予防対策 32 里山や河川など自然環境の保全 37 ゴミの減量とリサイクルの推進 41 公園の整備 45 上・下水道の整備
平均	<改善分野> 29 多様な形態の農業経営と担い手の支援 30 商店街や工業団地などの活性化の支援 31 企業誘致の推進 40 空き家発生の抑制 42 地域の特性を生かした景観づくり 50 SDGs（持続可能な開発目標）の推進 51 官民連携の推進 52 DXの推進	<維持分野> 7 地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり 14 差別、偏見、虐待などを防止する人権対策 15 男女共同参画社会づくり 16 国際交流など国際化の推進 17 平和意識の啓発や平和教育の推進 22 地区コミュニティの活性化の支援 23 公益的の市民活動団体などへの支援 24 市民参加・協働の取組 25 講座開催など生涯学習活動の支援 26 スポーツ活動の推進 27 文化・芸術活動の推進 28 歴史・文化財の保存と活用 33 市民の森など自然とふれあう場の提供 34 環境学習や環境美化活動の推進 44 橋梁や河川の整備 46 街路樹など街中のみどりの保全 49 情報公開や広報・PR活動の取組
	平均	満足度

重点改善分野の施策が 9、改善分野の施策が 8、重点維持分野の施策が 18、維持分野の施策が 17 となっています。

重点改善分野について、前回調査時と比べると、該当する施策の数は 12 から 9 へと 3 つ減少していますが、減少した施策はすべて住民意識調査項目から除かれた施策であり、その他 9 の施策は引き続き重点改善分野に分類されています。

(2) 満足度下位 10 施策

順位	施策分野	施策	施策番号	満足度
1	住環境・生活基盤	鉄道の運賃問題対策	47	-1.10
2	住環境・生活基盤	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	48	-0.89
3	産業振興	企業誘致の推進	31	-0.72
4	住環境・生活基盤	計画的な土地利用・開発	39	-0.69
5	産業振興	商店街や工業団地などの活性化の支援	30	-0.63
6	住環境・生活基盤	空き家発生の抑制	40	-0.56
7	自然環境・生活環境	不法投棄防止対策	36	-0.54
8	住環境・生活基盤	道路の整備	43	-0.35
9	その他	DXの推進	52	-0.34
10	産業振興	多様な形態の農業経営と担い手の支援	29	-0.33

満足度が最も低い施策は「鉄道の運賃問題対策」です。

施策分野別では、「住環境・生活基盤」が5、「産業振興」が3、「自然環境・生活環境」「その他」が1施策ずつ入っています。

(3) 重要度上位 10 施策

順位	施策分野	施策	施策番号	重要度
1	防災・防犯	地震・台風などに備えた防災対策	8	1.60
2	防災・防犯	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	9	1.57
3	防災・防犯	交通安全対策や防犯対策	10	1.56
4	健康・保健・医療	休日・夜間や緊急時の医療体制	21	1.54
5	住環境・生活基盤	鉄道の運賃問題対策	47	1.50
6	自然環境・生活環境	不法投棄防止対策	36	1.38
7	住環境・生活基盤	道路の整備	43	1.37
8	住環境・生活基盤	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	48	1.36
9	健康・保健・医療	がん検診など病気の予防対策	20	1.34
10	住環境・生活基盤	上・下水道の整備	45	1.31

重要度が最も高い施策は「地震・台風などに備えた防災対策」です。

施策分野別では、「住環境・生活基盤」が4、「防災・防犯」が3、「健康・保健・医療」が2、「自然環境・生活環境」が1施策ずつ入っています。

(4) 満足度・重要度の単純集計と全ランキング

施策分野	施策番号	施策	施策の評価		全施策の順位		分野別施策順位	
			満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	0.07	1.29	4	12	1	1
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	0.03	1.24	8	19	2	2
	3	障がい児への療育の支援	-0.10	1.16	30	23	4	4
	4	児童や青少年の健全育成	-0.07	1.16	23	22	3	3
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	-0.05	1.28	19	14	1	1
	6	学校施設の整備・安全対策	-0.07	1.26	26	17	3	2
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	-0.05	0.96	20	36	2	3
防災・防犯	8	地震・台風などに備えた防災対策	-0.07	1.60	25	1	2	1
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	0.04	1.57	7	2	1	2
	10	交通安全対策や防犯対策	-0.17	1.56	36	3	3	3
福祉	11	障がい者への福祉サービス	-0.08	1.23	29	20	2	3
	12	高齢者への福祉サービス	-0.15	1.30	35	11	3	1
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	-0.08	1.25	28	18	1	2
平和・多文化共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	-0.06	1.07	21	28	1	1
	15	男女共同参画社会づくり	-0.07	0.75	24	42	2	3
	16	国際交流など国際化の推進	-0.12	0.62	31	49	3	4
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	-0.12	0.81	32	40	4	2
健康・保健・医療	18	健康づくりの推進	0.05	1.15	5	24	3	4
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	0.17	1.26	1	16	1	3
	20	がん検診など病気の予防対策	0.09	1.34	3	9	2	2
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	-0.31	1.54	41	4	4	1
市民活動	22	地区コミュニティの活性化の支援	-0.06	0.67	22	46	3	1
	23	公益的市民活動団体などへの支援	-0.05	0.48	18	52	2	3
	24	市民参加・協働の取組	-0.03	0.49	12	51	1	2
生涯学習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	-0.03	0.52	13	50	2	4
	26	スポーツ活動の推進	-0.05	0.66	17	47	4	2
	27	文化・芸術活動の推進	-0.04	0.63	16	48	3	3
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.02	0.68	9	45	1	1
産業振興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援	-0.33	1.02	43	34	1	3
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	-0.63	1.05	48	31	2	1
	31	企業誘致の推進	-0.72	1.04	50	32	3	2
自然環境・生活環境	32	里山や河川など自然環境の保全	-0.01	1.10	11	26	2	5
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	-0.01	0.96	10	35	1	6
	34	環境学習や環境美化活動の推進	-0.04	0.94	15	37	3	7
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	-0.26	1.27	40	15	6	3
	36	不法投棄防止対策	-0.54	1.38	46	6	7	1
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	-0.07	1.28	27	13	4	2
	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	-0.19	1.13	38	25	5	4
住環境・生活基盤	39	計画的な土地利用・開発	-0.69	1.19	49	21	8	5
	40	空き家発生の抑制	-0.56	1.06	47	30	7	8
	41	公園の整備	-0.03	1.09	14	27	3	6
	42	地域の特性を生かした景観づくり	-0.22	0.89	39	38	5	10
	43	道路の整備	-0.35	1.37	45	7	6	2
	44	橋梁や河川の整備	-0.12	1.06	33	29	4	7
	45	上・下水道の整備	0.09	1.31	2	10	1	4
	46	街路樹など街中のみどりの保全	0.05	1.03	6	33	2	9
	47	鉄道の運賃問題対策	-1.10	1.50	52	5	10	1
	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	-0.89	1.36	51	8	9	3
その他	49	情報公開や広報・PR活動の取組	-0.13	0.84	34	39	1	1
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進	-0.19	0.79	37	41	2	2
	51	官民連携の推進	-0.31	0.70	42	44	3	4
	52	DXの推進	-0.34	0.74	44	43	4	3

(5) 個別施策ごとの過去調査との比較

前回調査と比べて、満足度は「47 鉄道の運賃問題対策」で大きく上昇しています。その他、「防災・防犯」分野の全ての施策など、20 施策で満足度が上昇しました。一方で、「39 計画的な土地利用・開発」で大きく満足度が低下しています。その他、「健康・保健・医療」「生涯学習」「産業振興」分野の全ての施策など、25 施策で満足度が低下しています。

前回調査と比べて、重要度は「30 商店街や工業団地などの活性化の支援」「31 企業誘致の推進」「43 道路の整備」「45 上・下水道の整備」などで大きく上昇しています。その他、「福祉」分野の全ての施策など、35 施策で重要度が上昇しています。一方で、「47 鉄道の運賃問題対策」で重要度が低下しています。その他、「子育て」分野の全ての施策など、10 施策で重要度が低下しています。

施策分野	施策番号	施策	満足度				重要度			
			2014	2019	2023	変化 (2019⇒2023)	2014	2019	2023	変化 (2019⇒2023)
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	-0.19	-0.03	0.07	0.10	0.55	1.33	1.29	-0.04
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	-0.12	-0.03	0.03	0.06	0.42	1.28	1.24	-0.04
	3	障がい児への療育の支援	-0.09	-0.06	-0.10	-0.04	0.29	1.17	1.16	-0.01
	4	児童や青少年の健全育成	-0.11	-0.05	-0.07	-0.02	0.64	1.23	1.16	-0.07
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	-0.09	-0.06	-0.05	0.01	0.73	1.30	1.28	-0.02
	6	学校施設の整備・安全対策	-0.08	-0.12	-0.07	0.05	0.78	1.30	1.26	-0.04
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	0.00	-0.03	-0.05	-0.02	0.50	0.94	0.96	0.02
防災・防犯	8	地震・台風などに備えた防災対策	-0.28	-0.16	-0.07	0.09	1.45	1.50	1.60	0.10
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	-0.09	-0.02	0.04	0.06	1.45	1.44	1.57	0.13
	10	交通安全対策や防犯対策	-0.26	-0.27	-0.17	0.10	1.42	1.50	1.56	0.06
福祉	11	障がい者への福祉サービス	-0.10	-0.11	-0.08	0.03	0.70	1.15	1.23	0.08
	12	高齢者への福祉サービス	-0.14	-0.12	-0.15	-0.03	1.12	1.20	1.30	0.10
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	-0.06	-0.07	-0.08	-0.01	1.08	1.16	1.25	0.09
平和・多文化共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	-0.18	-0.09	-0.06	0.03	0.78	1.02	1.07	0.05
	15	男女共同参画社会づくり	-0.14	-0.06	-0.07	-0.01	0.50	0.69	0.75	0.06
	16	国際交流など国際化の推進	0.03	-0.03	-0.12	-0.09	0.28	0.54	0.62	0.08
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	-0.16	-0.10	-0.12	-0.02	0.54	0.72	0.81	0.09
健康・保健・医療	18	健康づくりの推進	0.07	0.15	0.05	-0.10	1.09	1.13	1.15	0.02
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	0.14	0.22	0.17	-0.05	0.68	1.23	1.26	0.03
	20	がん検診など病気の予防対策	0.08	0.16	0.09	-0.07	1.28	1.27	1.34	0.07
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	-0.55	-0.30	-0.31	-0.01	1.45	1.42	1.54	0.12
市民活動	22	地区コミュニティの活性化の支援	-0.08	-0.07	-0.06	0.01	0.52	0.60	0.67	0.07
	23	公益的市民活動団体などへの支援	-0.05	-0.08	-0.05	0.03	0.23	0.40	0.48	0.08
	24	市民参加・協働の取組			-0.03	-			0.49	-
生涯学習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	0.00	0.03	-0.03	-0.06	0.33	0.48	0.52	0.04
	26	スポーツ活動の推進	0.02	0.00	-0.05	-0.05	0.32	0.54	0.66	0.12
	27	文化・芸術活動の推進	-0.01	0.01	-0.04	-0.05	0.31	0.50	0.63	0.13
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.01	0.03	0.02	-0.01	0.29	0.53	0.68	0.15
産業振興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援		-0.26	-0.33	-0.07		0.86	1.02	0.16
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	-0.56	-0.51	-0.63	-0.12	0.57	0.87	1.05	0.18
	31	企業誘致の推進	-0.59	-0.59	-0.72	-0.13	0.54	0.87	1.04	0.17
自然環境・生活環境	32	里山や河川など自然環境の保全			-0.01	-			1.10	-
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	-0.04	0.04	-0.01	-0.05	0.88	0.92	0.96	0.04
	34	環境学習や環境美化活動の推進	-0.04	0.00	-0.04	-0.04	0.72	0.91	0.94	0.03
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	-0.35	-0.22	-0.26	-0.04	1.11	1.17	1.27	0.10
	36	不法投棄防止対策	-0.54	-0.46	-0.54	-0.08	1.11	1.32	1.38	0.06
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	-0.02	-0.09	-0.07	0.02	1.11	1.29	1.28	-0.01
住環境・生活基盤	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	-0.15	-0.20	-0.19	0.01	0.99	1.17	1.13	-0.04
	39	計画的な土地利用・開発	-0.57	-0.52	-0.69	-0.17	0.81	1.06	1.19	0.13
	40	空き家発生の抑制			-0.56	-			1.06	-
	41	公園の整備	-0.07	-0.03	-0.03	0.00	0.88	0.94	1.09	0.15
	42	地域の特性を生かした景観づくり	-0.20	-0.25	-0.22	0.03	0.75	0.81	0.89	0.08
	43	道路の整備	-0.33	-0.38	-0.35	0.03	1.08	1.20	1.37	0.17
	44	橋梁や河川の整備	-0.19	-0.18	-0.12	0.06	0.78	0.92	1.06	0.14
	45	上・下水道の整備	0.17	0.04	0.09	0.05	1.00	1.10	1.31	0.21
	46	街路樹など街中のみどりの保全			0.05	-			1.03	-
	47	鉄道の運賃問題対策	-1.60	-1.45	-1.10	0.35	1.57	1.61	1.50	-0.11
その他	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	-0.84	-0.92	-0.89	0.03	1.26	1.45	1.36	-0.09
	49	情報公開や広報・PR活動の取組	-0.06	-0.10	-0.13	-0.03	0.66	0.83	0.84	0.01
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進			-0.19	-			0.79	-
	51	官民連携の推進			-0.31	-			0.70	-
	52	DXの推進			-0.34	-			0.74	-

平均0.00

平均0.06

※2019 年度調査が「-」の項目は、2023 年度調査で新たに加えられた項目

(6) 属性別満足度

年齢別にみると、18歳～34歳では「産業振興」分野の満足度が全体と比較して低くなっています。35歳～64歳では「教育」「防災・防犯」「福祉」「健康・保健・医療」「産業振興」「自然環境・生活環境」「住環境・生活環境」分野の満足度が全体と比較して低くなっています。65歳以上では「子育て」「平和・多文化共生」「市民活動」「生涯学習」「自然環境・生活環境」「住環境・生活環境」分野の満足度が全体と比較して低くなっています。

施策分野	施策番号	施策	全体	年齢別		
				18歳～34歳	35歳～64歳	65歳以上
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	0.07	-0.15	0.11	0.05
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	0.03	-0.02	0.07	-0.04
	3	障がい児への療育の支援	-0.10	0.13	-0.06	-0.20
	4	児童や青少年の健全育成	-0.07	0.06	-0.07	-0.10
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	-0.05	0.17	-0.12	0.06
	6	学校施設の整備・安全対策	-0.07	0.14	-0.11	-0.10
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	-0.05	0.18	-0.03	-0.15
防災・防犯	8	地震・台風などに備えた防災対策	-0.07	0.05	-0.10	-0.06
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	0.04	0.13	0.01	0.07
	10	交通安全対策や防犯対策	-0.17	-0.10	-0.25	-0.09
福祉	11	障がい者への福祉サービス	-0.08	-0.03	-0.09	-0.07
	12	高齢者への福祉サービス	-0.15	0.00	-0.19	-0.12
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	-0.08	-0.18	-0.10	-0.02
平和・多文化共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	-0.06	0.02	-0.06	-0.07
	15	男女共同参画社会づくり	-0.07	-0.09	-0.05	-0.07
	16	国際交流など国際化の推進	-0.12	-0.16	-0.09	-0.12
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	-0.12	-0.04	-0.08	-0.17
健康・保健・医療	18	健康づくりの推進	0.05	-0.01	0.04	0.08
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	0.17	0.17	0.23	0.06
	20	がん検診など病気の予防対策	0.09	0.23	0.04	0.16
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	-0.31	-0.33	-0.37	-0.19
市民活動	22	地区コミュニティの活性化の支援	-0.06	0.03	-0.06	-0.08
	23	公益的市民活動団体などへの支援	-0.05	0.14	-0.06	-0.07
	24	市民参加・協働の取組	-0.03	0.02	-0.02	-0.04
生涯学習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	-0.03	0.14	-0.02	-0.04
	26	スポーツ活動の推進	-0.05	0.03	-0.05	-0.04
	27	文化・芸術活動の推進	-0.04	0.22	-0.02	-0.11
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.02	0.21	0.04	-0.02
産業振興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援	-0.33	-0.33	-0.31	-0.34
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	-0.63	-0.57	-0.72	-0.51
	31	企業誘致の推進	-0.72	-0.77	-0.80	-0.61
自然環境・生活環境	32	里山や河川など自然環境の保全	-0.01	0.16	0.01	-0.05
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	-0.01	0.27	0.00	-0.05
	34	環境学習や環境美化活動の推進	-0.04	0.16	-0.01	-0.10
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	-0.26	-0.19	-0.33	-0.17
	36	不法投棄防止対策	-0.54	-0.16	-0.58	-0.56
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	-0.07	0.20	-0.13	-0.05
	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	-0.19	-0.03	-0.16	-0.24
住環境・生活基盤	39	計画的な土地利用・開発	-0.69	-0.54	-0.74	-0.66
	40	空き家発生の抑制	-0.56	-0.42	-0.55	-0.58
	41	公園の整備	-0.03	0.13	-0.04	-0.05
	42	地域の特性を生かした景観づくり	-0.22	0.05	-0.25	-0.25
	43	道路の整備	-0.35	0.05	-0.40	-0.37
	44	橋梁や河川の整備	-0.12	0.11	-0.11	-0.19
	45	上・下水道の整備	0.09	0.42	0.02	0.12
	46	街路樹など街中のみどりの保全	0.05	0.38	0.02	0.02
	47	鉄道の運賃問題対策	-1.10	-1.11	-1.10	-1.09
	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	-0.89	-0.68	-0.89	-0.94
その他	49	情報公開や広報・PR活動の取組	-0.13	-0.05	-0.15	-0.09
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進	-0.19	-0.11	-0.19	-0.20
	51	官民連携の推進	-0.31	-0.29	-0.28	-0.32
	52	DXの推進	-0.34	-0.30	-0.38	-0.29

：全体と比較して低い点数

※小数点第3位以下の数値をもとに着色

居住地区別にみると、桜台小学校区、清水口小学校区、七次台小学校区では全体と比較して多くの分野で満足度が低くなっています。

施策分野	施策番号	施策	全体	居住地区（小学校区別）								
				白井第一	白井第二	白井第三	大山口	清水口	七次台	南山	池の上	桜台
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	0.07	0.20	0.13	0.03	0.08	-0.09	0.19	0.39	0.04	-0.26
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	0.03	0.00	0.06	-0.01	0.19	0.04	0.09	0.26	-0.27	-0.16
	3	障がい児への療育の支援	-0.10	0.24	-0.14	-0.25	-0.02	-0.14	-0.27	0.13	-0.07	-0.18
	4	児童や青少年の健全育成	-0.07	0.15	0.03	-0.06	-0.08	-0.19	-0.08	0.01	-0.08	-0.20
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	-0.05	0.07	0.16	0.05	0.05	-0.13	-0.24	-0.05	0.00	-0.15
	6	学校施設の整備・安全対策	-0.07	-0.02	0.12	-0.06	0.07	-0.18	-0.19	0.06	-0.04	-0.28
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	-0.05	0.15	0.16	0.04	0.03	-0.22	-0.06	0.06	-0.15	-0.19
防災・防犯	8	地震・台風などに備えた防災対策	-0.07	0.08	-0.08	-0.19	0.04	-0.12	-0.10	-0.05	-0.04	-0.10
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	0.04	0.17	0.03	-0.02	0.18	-0.01	-0.04	0.07	-0.01	0.04
	10	交通安全対策や防犯対策	-0.17	-0.24	-0.31	-0.10	0.01	-0.25	-0.27	-0.01	-0.25	-0.27
福祉	11	障がい者への福祉サービス	-0.08	0.40	-0.17	-0.05	-0.04	-0.26	-0.28	0.12	-0.14	-0.19
	12	高齢者への福祉サービス	-0.15	0.11	-0.08	-0.31	0.03	-0.25	-0.28	0.02	-0.17	-0.27
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	-0.08	0.17	0.02	-0.27	0.07	-0.21	-0.18	0.03	-0.01	-0.12
平和・多文化共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	-0.06	0.13	-0.08	0.03	0.20	-0.16	-0.17	-0.11	-0.02	-0.19
	15	男女共同参画社会づくり	-0.07	0.16	-0.04	0.01	0.12	-0.30	-0.27	-0.01	-0.03	-0.11
	16	国際交流など国際化の推進	-0.12	0.17	0.04	-0.11	0.01	-0.24	-0.16	-0.05	-0.09	-0.32
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	-0.12	0.00	0.04	-0.13	0.03	-0.17	-0.29	-0.13	-0.07	-0.16
健康・保健・医療	18	健康づくりの推進	0.05	0.38	0.10	0.11	0.22	-0.11	-0.06	0.15	0.08	-0.19
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	0.17	0.43	0.27	0.25	0.30	0.04	0.16	0.17	0.07	-0.01
	20	がん検診など病気の予防対策	0.09	0.39	0.04	0.12	0.21	-0.02	0.11	0.22	0.14	-0.23
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	-0.31	-0.18	-0.21	-0.37	-0.16	-0.35	-0.47	-0.12	-0.32	-0.50
市民活動	22	地区コミュニティの活性化の支援	-0.06	0.14	-0.09	0.05	0.17	-0.25	-0.11	-0.05	-0.14	-0.16
	23	公益的市民活動団体などへの支援	-0.05	-0.08	0.00	-0.03	0.20	-0.11	-0.04	-0.09	-0.17	-0.08
	24	市民参加・協働の取組	-0.03	0.02	0.03	0.04	0.15	-0.08	0.00	-0.07	-0.09	-0.15
生涯学習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	-0.03	0.17	0.13	0.01	0.18	-0.13	-0.02	-0.04	-0.12	-0.15
	26	スポーツ活動の推進	-0.05	0.10	0.09	0.09	0.11	-0.13	-0.19	-0.06	-0.05	-0.15
	27	文化・芸術活動の推進	-0.04	0.08	0.09	0.02	0.13	-0.13	0.00	-0.08	-0.07	-0.21
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.02	0.13	0.09	0.08	0.23	-0.10	0.07	0.04	0.01	-0.19
産業振興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援	-0.33	-0.11	-0.88	-0.26	-0.08	-0.56	-0.36	-0.27	-0.26	-0.25
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	-0.63	-0.20	-0.68	-0.46	-0.48	-0.82	-0.78	-0.66	-0.77	-0.63
	31	企業誘致の推進	-0.72	-0.49	-0.75	-0.58	-0.62	-0.80	-0.83	-0.66	-0.79	-0.89
自然環境・生活環境	32	里山や河川など自然環境の保全	-0.01	-0.17	-0.05	-0.09	0.24	-0.08	-0.11	0.05	0.07	-0.04
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	-0.01	0.00	0.14	-0.15	0.17	-0.11	-0.09	0.14	0.07	-0.15
	34	環境学習や環境美化活動の推進	-0.04	-0.09	0.14	0.00	0.13	-0.13	-0.17	-0.04	0.03	-0.14
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	-0.26	-0.45	-0.34	-0.15	-0.29	-0.33	-0.38	-0.08	-0.11	-0.24
	36	不法投棄防止対策	-0.54	-0.71	-0.83	-0.41	-0.38	-0.61	-0.61	-0.42	-0.57	-0.49
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	-0.07	0.04	-0.14	0.06	0.14	-0.16	-0.23	0.00	-0.10	-0.29
	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	-0.19	-0.14	-0.20	-0.17	-0.07	-0.31	-0.41	-0.06	-0.16	-0.16
住環境・生活基盤	39	計画的な土地利用・開発	-0.69	-0.58	-0.88	-0.56	-0.51	-0.69	-0.83	-0.61	-0.74	-0.87
	40	空き家発生の抑制	-0.56	-0.47	-0.77	-0.59	-0.44	-0.57	-0.63	-0.45	-0.44	-0.72
	41	公園の整備	-0.03	-0.16	-0.27	0.07	0.06	-0.13	0.01	0.09	0.05	-0.15
	42	地域の特性を生かした景観づくり	-0.22	-0.21	-0.36	-0.30	0.00	-0.30	-0.20	-0.13	-0.20	-0.36
	43	道路の整備	-0.35	-0.52	-0.80	-0.58	-0.01	-0.35	-0.38	-0.05	-0.17	-0.66
	44	橋梁や河川の整備	-0.12	-0.16	-0.40	-0.31	0.06	-0.06	-0.06	-0.10	0.00	-0.29
	45	上・下水道の整備	0.09	-0.07	-0.98	-0.15	0.45	0.30	0.14	0.22	0.25	-0.09
	46	街路樹など街中のみどりの保全	0.05	0.01	0.06	-0.20	0.38	-0.04	0.04	0.15	0.15	-0.12
	47	鉄道の運賃問題対策	-1.10	-1.00	-0.77	-0.92	-1.08	-1.26	-1.19	-1.01	-1.11	-1.29
	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	-0.89	-0.83	-0.72	-0.92	-0.91	-0.98	-1.21	-0.60	-0.82	-0.94
その他	49	情報公開や広報・PR活動の取組	-0.13	0.14	-0.03	-0.16	0.02	-0.14	-0.22	-0.10	-0.03	-0.40
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進	-0.19	-0.10	-0.32	-0.10	-0.04	-0.23	-0.31	-0.20	-0.08	-0.28
	51	官民連携の推進	-0.31	-0.14	-0.19	-0.28	-0.19	-0.43	-0.37	-0.25	-0.24	-0.45
	52	DXの推進	-0.34	-0.03	-0.08	-0.39	-0.17	-0.46	-0.48	-0.34	-0.31	-0.44

：全体と比較して低い点数

※小数点第3位以下の数値をもとに着色

(7) 属性別重要度

年齢別にみると、65歳以上で多くの施策の重要度が全体と比較して高くなっています。18歳～34歳では「子育て」分野の重要度が全体と比較して高くなっています。35歳～64歳では「防災・防災」分野の重要度が高くなっています。また、「教育」分野は全ての年代で同程度の重要度となっています。

施策分野	施策番号	施策	全体	年齢別		
				18歳～34歳	35歳～64歳	65歳以上
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	1.29	1.52	1.31	1.18
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	1.24	1.50	1.20	1.21
	3	障がい児への療育の支援	1.16	1.21	1.10	1.23
	4	児童や青少年の健全育成	1.16	1.21	1.13	1.20
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	1.28	1.24	1.30	1.26
	6	学校施設の整備・安全対策	1.26	1.34	1.25	1.24
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	0.96	0.80	0.92	1.08
防災・ 防災	8	地震・台風などに備えた防災対策	1.60	1.48	1.64	1.59
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	1.57	1.48	1.59	1.57
	10	交通安全対策や防災対策	1.56	1.46	1.60	1.53
福祉	11	障がい者への福祉サービス	1.23	1.02	1.19	1.34
	12	高齢者への福祉サービス	1.30	0.81	1.32	1.42
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	1.25	1.02	1.22	1.36
平和・ 多文化 共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	1.07	0.98	1.04	1.15
	15	男女共同参画社会づくり	0.75	0.79	0.66	0.87
	16	国際交流など国際化の推進	0.62	0.38	0.56	0.76
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	0.81	0.68	0.70	1.01
健康・ 保健・ 医療	18	健康づくりの推進	1.15	1.02	1.09	1.28
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	1.26	1.40	1.22	1.29
	20	がん検診など病気の予防対策	1.34	1.31	1.33	1.37
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	1.54	1.45	1.58	1.51
市民活 動	22	地区コミュニティの活性化の支援	0.67	0.52	0.58	0.85
	23	公益的市民活動団体などへの支援	0.48	0.32	0.35	0.73
	24	市民参加・協働の取組	0.49	0.33	0.37	0.72
生涯学 習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	0.52	0.34	0.43	0.72
	26	スポーツ活動の推進	0.66	0.65	0.60	0.77
	27	文化・芸術活動の推進	0.63	0.50	0.55	0.77
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.68	0.68	0.61	0.78
産業振 興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援	1.02	1.03	1.00	1.06
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	1.05	1.01	1.04	1.08
	31	企業誘致の推進	1.04	0.91	1.05	1.07
自然環 境・生 活環境	32	里山や河川など自然環境の保全	1.10	1.07	1.06	1.19
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	0.96	1.03	0.87	1.09
	34	環境学習や環境美化活動の推進	0.94	0.95	0.86	1.04
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	1.27	1.36	1.27	1.27
	36	不法投棄防止対策	1.38	1.35	1.34	1.43
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	1.28	1.13	1.24	1.39
	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	1.13	0.96	1.04	1.30
住環 境・生 活基盤	39	計画的な土地利用・開発	1.19	1.22	1.19	1.19
	40	空き家発生の抑制	1.06	0.98	1.02	1.14
	41	公園の整備	1.09	1.23	1.07	1.10
	42	地域の特性を生かした景観づくり	0.89	0.81	0.85	0.99
	43	道路の整備	1.37	1.39	1.35	1.41
	44	橋梁や河川の整備	1.06	0.97	0.99	1.20
	45	上・下水道の整備	1.31	1.22	1.26	1.43
	46	街路樹など街中のみどりの保全	1.03	1.07	0.96	1.14
	47	鉄道の運賃問題対策	1.50	1.47	1.53	1.46
	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	1.36	1.18	1.35	1.44
その他	49	情報公開や広報・PR活動の取組	0.84	0.70	0.74	1.03
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進	0.79	0.69	0.70	0.97
	51	官民連携の推進	0.70	0.56	0.57	0.93
	52	DXの推進	0.74	0.73	0.70	0.80

全体と比較して高い点数

※小数点第3位以下の数値をもとに着色

居住地区別にみると、白井第二小学校区、大山口小学校区、清水口小学校区、南山小学校区、池の上小学校区では全体と比較して多くの分野で重要度が高くなっています。

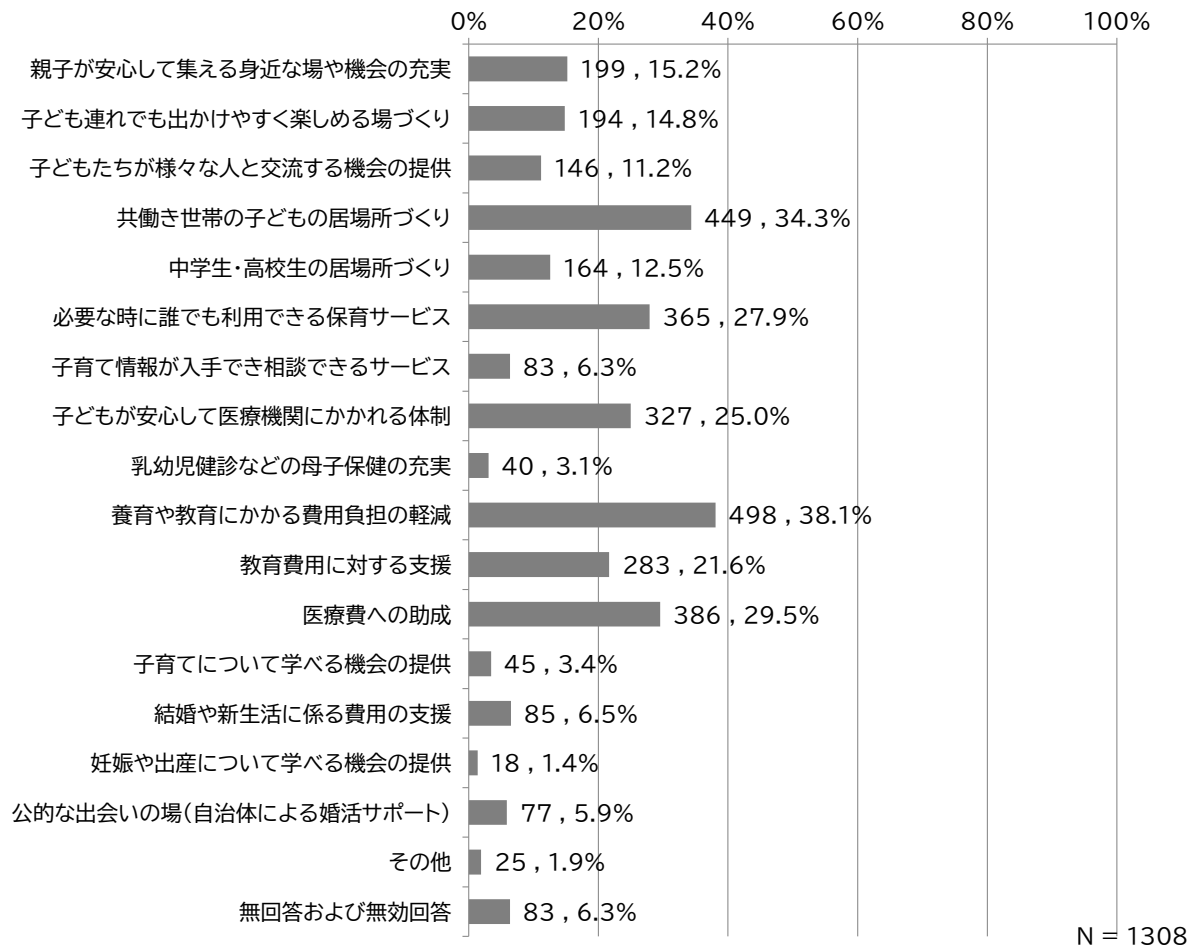
施策分野	施策番号	施策	全体	居住地区（小学校区別）								
				白井第一	白井第二	白井第三	大山口	清水口	七次台	南山	池の上	桜台
子育て	1	子どもの医療費助成など子育て支援	1.29	1.32	1.40	1.22	1.24	1.25	1.22	1.44	1.38	1.25
	2	保育園の整備など子育ての環境づくり	1.24	1.23	1.34	1.21	1.23	1.18	1.08	1.44	1.34	1.19
	3	障がい児への療育の支援	1.16	1.15	1.24	1.18	1.12	1.12	1.19	1.28	1.23	0.99
	4	児童や青少年の健全育成	1.16	1.15	1.38	1.13	1.13	1.14	1.06	1.33	1.29	1.03
教育	5	小・中学校での教育・指導内容	1.28	1.21	1.42	1.21	1.23	1.23	1.23	1.46	1.32	1.27
	6	学校施設の整備・安全対策	1.26	1.20	1.30	1.23	1.21	1.23	1.22	1.39	1.31	1.23
	7	地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり	0.96	0.95	1.14	0.98	0.95	0.92	0.92	1.05	1.04	0.82
防災・防犯	8	地震・台風などに備えた防災対策	1.60	1.53	1.63	1.64	1.56	1.69	1.58	1.63	1.58	1.54
	9	火災に対する消防体制や緊急時の救急体制	1.57	1.46	1.60	1.63	1.58	1.60	1.58	1.57	1.55	1.52
	10	交通安全対策や防犯対策	1.56	1.56	1.66	1.55	1.57	1.56	1.57	1.50	1.64	1.48
福祉	11	障がい者への福祉サービス	1.23	1.29	1.33	1.29	1.22	1.25	1.21	1.24	1.21	1.09
	12	高齢者への福祉サービス	1.30	1.22	1.34	1.29	1.29	1.33	1.26	1.40	1.32	1.24
	13	保健や福祉の相談窓口機能の充実	1.25	1.16	1.25	1.30	1.27	1.33	1.21	1.36	1.20	1.14
平和・多文化共生	14	差別、偏見、虐待などを防止する人権対策	1.07	1.11	1.06	1.10	1.07	1.08	1.06	1.11	1.08	0.99
	15	男女共同参画社会づくり	0.75	0.77	0.69	0.71	0.76	0.79	0.72	0.84	0.75	0.71
	16	国際交流など国際化の推進	0.62	0.84	0.68	0.55	0.64	0.58	0.54	0.68	0.53	0.65
	17	平和意識の啓発や平和教育の推進	0.81	0.90	0.85	0.79	0.83	0.87	0.78	0.87	0.71	0.72
健康・保健・医療	18	健康づくりの推進	1.15	1.14	1.14	1.12	1.23	1.14	1.14	1.13	1.17	1.14
	19	乳幼児健診など母子の健康対策	1.26	1.29	1.35	1.17	1.31	1.30	1.24	1.29	1.29	1.19
	20	がん検診など病気の予防対策	1.34	1.33	1.59	1.34	1.44	1.33	1.31	1.30	1.33	1.27
	21	休日・夜間や緊急時の医療体制	1.54	1.52	1.65	1.50	1.61	1.54	1.60	1.53	1.54	1.46
市民活動	22	地区コミュニティの活性化の支援	0.67	0.61	0.72	0.59	0.75	0.62	0.56	0.74	0.77	0.68
	23	公益的市民活動団体などへの支援	0.48	0.54	0.53	0.46	0.55	0.44	0.42	0.52	0.54	0.40
	24	市民参加・協働の取組	0.49	0.46	0.55	0.41	0.56	0.52	0.42	0.53	0.55	0.45
生涯学習	25	講座開催など生涯学習活動の支援	0.52	0.50	0.50	0.42	0.53	0.54	0.47	0.62	0.57	0.52
	26	スポーツ活動の推進	0.66	0.66	0.58	0.53	0.67	0.69	0.77	0.70	0.69	0.66
	27	文化・芸術活動の推進	0.63	0.63	0.57	0.50	0.59	0.65	0.65	0.68	0.71	0.64
	28	歴史・文化財の保存と活用	0.68	0.74	0.57	0.57	0.70	0.71	0.64	0.72	0.69	0.73
産業振興	29	多様な形態の農業経営と担い手の支援	1.02	1.11	1.26	0.88	0.92	1.15	0.98	1.11	1.05	0.92
	30	商店街や工業団地などの活性化の支援	1.05	1.02	1.24	0.90	1.02	1.20	0.96	1.19	1.10	0.91
	31	企業誘致の推進	1.04	0.90	1.21	0.88	1.02	1.17	0.98	1.07	1.04	1.14
自然環境・生活環境	32	里山や河川など自然環境の保全	1.10	1.13	1.19	0.99	1.16	1.10	1.10	1.17	1.07	1.09
	33	市民の森など自然とふれあう場の提供	0.96	0.99	0.96	0.92	1.07	0.95	0.98	1.03	0.97	0.83
	34	環境学習や環境美化活動の推進	0.94	0.94	1.04	0.90	1.03	0.89	0.94	0.99	0.94	0.85
	35	騒音・振動・悪臭などの公害対策	1.27	1.22	1.42	1.20	1.33	1.23	1.35	1.27	1.33	1.22
	36	不法投棄防止対策	1.38	1.40	1.69	1.28	1.39	1.36	1.40	1.35	1.40	1.34
	37	ゴミの減量とリサイクルの推進	1.28	1.20	1.42	1.25	1.30	1.30	1.34	1.28	1.30	1.23
	38	地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）	1.13	1.16	1.18	1.09	1.16	1.17	1.09	1.12	1.16	1.05
住環境・生活基盤	39	計画的な土地利用・開発	1.19	1.07	1.30	1.06	1.22	1.23	1.20	1.19	1.24	1.26
	40	空き家発生の抑制	1.06	1.12	1.22	1.05	1.04	1.01	1.05	1.10	1.08	1.03
	41	公園の整備	1.09	1.10	0.98	1.17	1.14	1.10	1.13	1.09	1.09	1.00
	42	地域の特性を生かした景観づくり	0.89	0.84	1.02	0.77	0.99	0.90	0.86	1.01	0.88	0.83
	43	道路の整備	1.37	1.45	1.65	1.34	1.41	1.36	1.38	1.33	1.34	1.34
	44	橋梁や河川の整備	1.06	1.12	1.31	0.98	1.13	1.06	0.95	1.16	1.03	1.00
	45	上・下水道の整備	1.31	1.20	1.57	1.35	1.41	1.34	1.27	1.27	1.28	1.22
	46	街路樹など街中のみどりの保全	1.03	1.02	0.85	0.86	1.18	1.09	1.05	1.12	0.96	1.03
	47	鉄道の運賃問題対策	1.50	1.40	1.21	1.23	1.54	1.65	1.58	1.52	1.60	1.58
	48	路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組	1.36	1.35	1.28	1.32	1.44	1.42	1.52	1.29	1.31	1.32
その他	49	情報公開や広報・PR活動の取組	0.84	0.80	0.80	0.68	0.85	0.90	0.79	0.90	0.97	0.85
	50	SDGs（持続可能な開発目標）の推進	0.79	0.79	0.77	0.72	0.88	0.85	0.68	0.83	0.82	0.76
	51	官民連携の推進	0.70	0.80	0.69	0.54	0.68	0.79	0.56	0.81	0.71	0.70
	52	DXの推進	0.74	0.68	0.69	0.50	0.74	0.89	0.62	0.82	0.82	0.80

：全体と比較して高い点数

白ページ差し込み

2.5 子育て支援について

【問 6】あなたは、市の少子化対策・子育て支援施策として、どのような取組を充実させて欲しいと思いますか。3つまで○



市の少子化対策・子育て支援施策として充実させて欲しい取組は、「養育や教育にかかる費用負担の軽減」(38.1%)が約4割で最も高く、「共働き世帯の子どもの居場所づくり」(34.3%)が約3割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男性では「養育や教育にかかる費用負担の軽減」が最も高くなっています。女性では「共働き世帯の子どもの居場所づくり」が最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～49歳と70～79歳では「養育や教育にかかる費用負担の軽減」が最も高くなっています。50歳～59歳と80歳以上では「医療費への助成」が最も高くなっています。60歳～69歳では「共働き世帯の子どもの居場所づくり」が最も高くなっています。

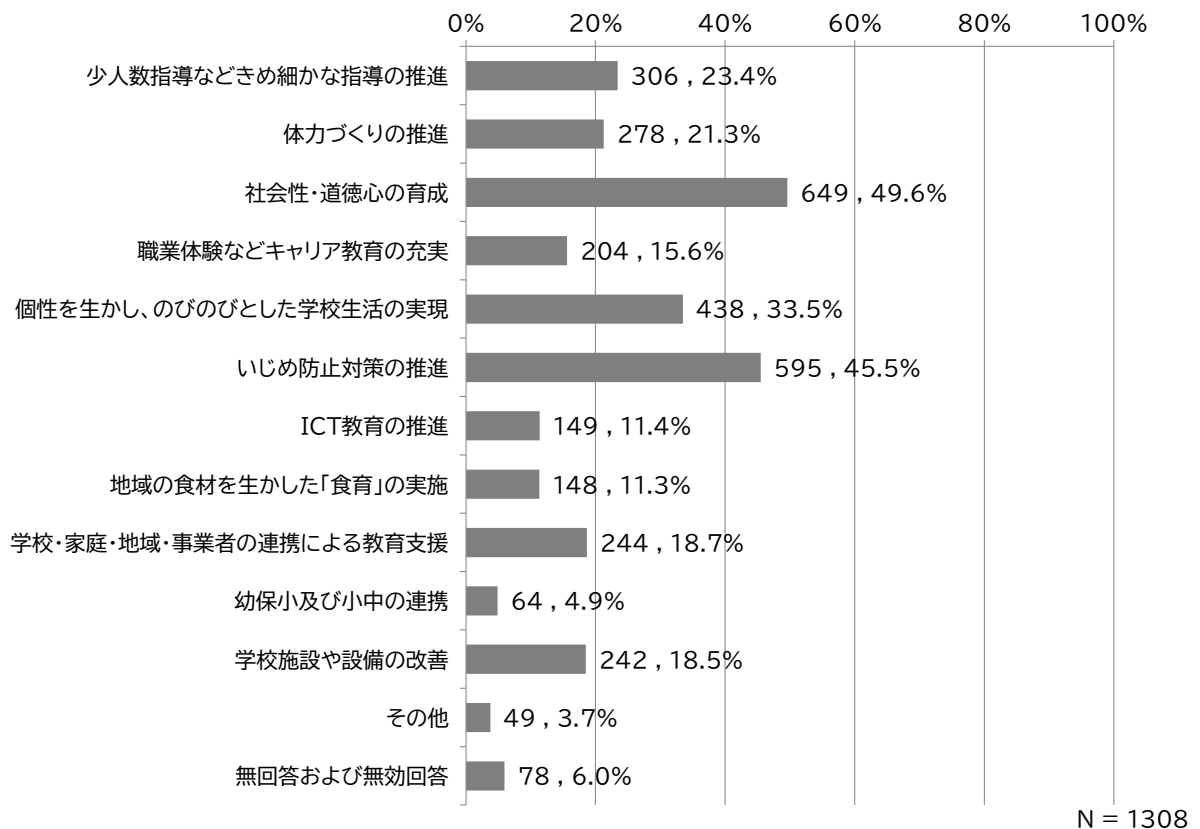
居住地区別にみると、大山口小学校区、南山小学校区、池の上小学校区では「共働き世帯の子ども居場所づくり」が最も高くなっています。それ以外の地区では「養育や教育にかかる費用負担の軽減」が最も高くなっています。

		親子が安心して集える身近な場や機会の充実	子ども連れでも出かけやすく楽しめる場づくり	子どもたちが様々な人と交流する機会の提供	共働き世帯の子どもの居場所づくり	中学生・高校生の居場所づくり	必要な時に誰でも利用できる保育サービス	子育て情報が入手でき相談できるサービス	子どもが安心して医療機関にかかれる体制	乳幼児健診などの母子保健の充実	養育や教育にかかる費用負担の軽減	教育費用に対する支援	医療費への助成	子育てについて学べる機会の提供	結婚や新生活に係る費用の支援	妊娠や出産について学べる機会の提供	公的な出会いの場（自治体による婚活サポート）	その他	無回答および無効回答	
	全体	15.2%	14.8%	11.2%	34.3%	12.5%	27.9%	6.3%	25.0%	3.1%	38.1%	21.6%	29.5%	3.4%	6.5%	1.4%	5.9%	1.9%	6.3%	N=1308
性別	男性	17.3%	16.9%	12.0%	32.2%	11.4%	23.2%	4.8%	25.6%	4.4%	40.7%	24.5%	28.4%	2.0%	9.4%	1.5%	7.2%	1.7%	5.0%	N=543
	女性	14.1%	13.7%	10.4%	37.0%	13.7%	32.4%	7.8%	25.2%	2.1%	36.0%	18.5%	30.2%	4.7%	4.3%	1.4%	5.1%	2.1%	6.4%	N=703
年代別	18歳～29歳	11.4%	27.3%	8.0%	36.4%	14.8%	26.1%	8.0%	18.2%	3.4%	46.6%	20.5%	30.7%	4.5%	5.9%	5.7%	3.4%	1.1%	1.1%	N=88
	30歳～39歳	10.9%	25.5%	9.1%	37.3%	12.7%	26.4%	2.7%	21.8%	1.8%	48.2%	32.7%	26.4%	3.6%	10.0%	0.9%	6.4%	1.8%	1.8%	N=110
	40歳～49歳	11.3%	17.8%	8.5%	33.8%	16.0%	23.0%	5.2%	24.4%	1.9%	47.4%	34.7%	34.3%	0.5%	7.0%	1.4%	2.8%	1.9%	2.8%	N=213
	50歳～59歳	13.5%	13.5%	9.2%	35.9%	15.1%	29.9%	7.6%	29.1%	3.2%	34.7%	22.7%	38.2%	2.4%	4.8%	0.8%	4.8%	1.6%	1.6%	N=251
	60歳～69歳	17.6%	13.2%	14.1%	40.5%	8.3%	36.6%	7.3%	28.8%	3.9%	38.0%	17.6%	23.9%	4.9%	5.9%	1.5%	6.3%	0.5%	4.4%	N=205
	70歳～79歳	19.2%	8.9%	13.1%	32.0%	11.0%	30.6%	6.2%	24.7%	3.1%	34.0%	15.5%	24.4%	4.8%	4.5%	1.0%	8.2%	3.4%	9.6%	N=291
	80歳以上	19.4%	12.4%	13.2%	27.1%	11.6%	17.8%	6.2%	21.7%	3.9%	24.0%	11.6%	27.9%	3.1%	4.7%	0.8%	7.8%	1.6%	21.7%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	14.3%	19.4%	6.1%	29.6%	9.2%	27.6%	5.1%	26.5%	4.1%	36.7%	20.4%	27.6%	3.1%	5.1%	1.0%	8.2%	2.0%	11.2%	N=98
	白井第二小学校区	20.7%	8.6%	13.8%	29.3%	13.8%	27.6%	3.4%	27.6%	1.7%	36.2%	13.8%	27.6%	1.7%	7.2%	1.7%	13.8%	5.2%	6.9%	N=58
	白井第三小学校区	15.7%	17.5%	9.0%	35.5%	12.7%	28.3%	6.6%	25.9%	3.6%	42.2%	27.1%	27.1%	3.6%	4.8%	0.6%	3.6%	2.4%	5.4%	N=166
	大山口小学校区	14.2%	14.2%	8.2%	38.3%	11.5%	32.2%	6.6%	22.4%	3.3%	34.4%	19.1%	30.1%	3.3%	4.9%	0.5%	6.6%	3.3%	7.1%	N=183
	清水口小学校区	13.4%	13.4%	12.3%	29.6%	10.1%	27.9%	5.6%	27.9%	3.9%	35.2%	25.1%	27.9%	4.5%	7.3%	1.7%	5.6%	0.6%	6.1%	N=179
	七次台小学校区	11.9%	15.7%	14.2%	29.1%	17.2%	20.9%	7.5%	24.6%	2.2%	43.3%	24.6%	33.6%	1.5%	6.0%	2.2%	3.7%	0.7%	5.2%	N=134
	南山小学校区	17.1%	14.7%	12.4%	39.4%	15.9%	28.2%	7.6%	24.1%	2.4%	38.2%	24.1%	25.9%	5.3%	5.9%	2.4%	7.1%	1.8%	2.9%	N=170
	池の上小学校区	20.3%	12.2%	11.5%	40.5%	14.2%	26.4%	6.8%	20.3%	2.7%	37.8%	13.5%	28.4%	2.7%	7.4%	1.4%	8.1%	1.4%	6.8%	N=148
	桜台小学校区	13.2%	17.2%	13.2%	35.1%	9.9%	32.5%	6.0%	29.1%	2.6%	39.1%	23.2%	37.7%	3.3%	6.6%	1.3%	2.0%	0.7%	4.6%	N=151

2.6 学校教育について

【問 7】あなたは、市の学校教育施策として、どのような取組を充実させて欲しいと思いますか。

3つまで○



市の学校教育施策として充実させて欲しい取組は、「社会性・道徳心の育成」（49.6%）が約5割で最も高く、「いじめ防止対策の推進」（45.5%）が約5割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男性では「社会性・道徳心の育成」が約6割で最も高くなっています。女性では「いじめ防止対策の推進」が約5割で最も高くなっています。

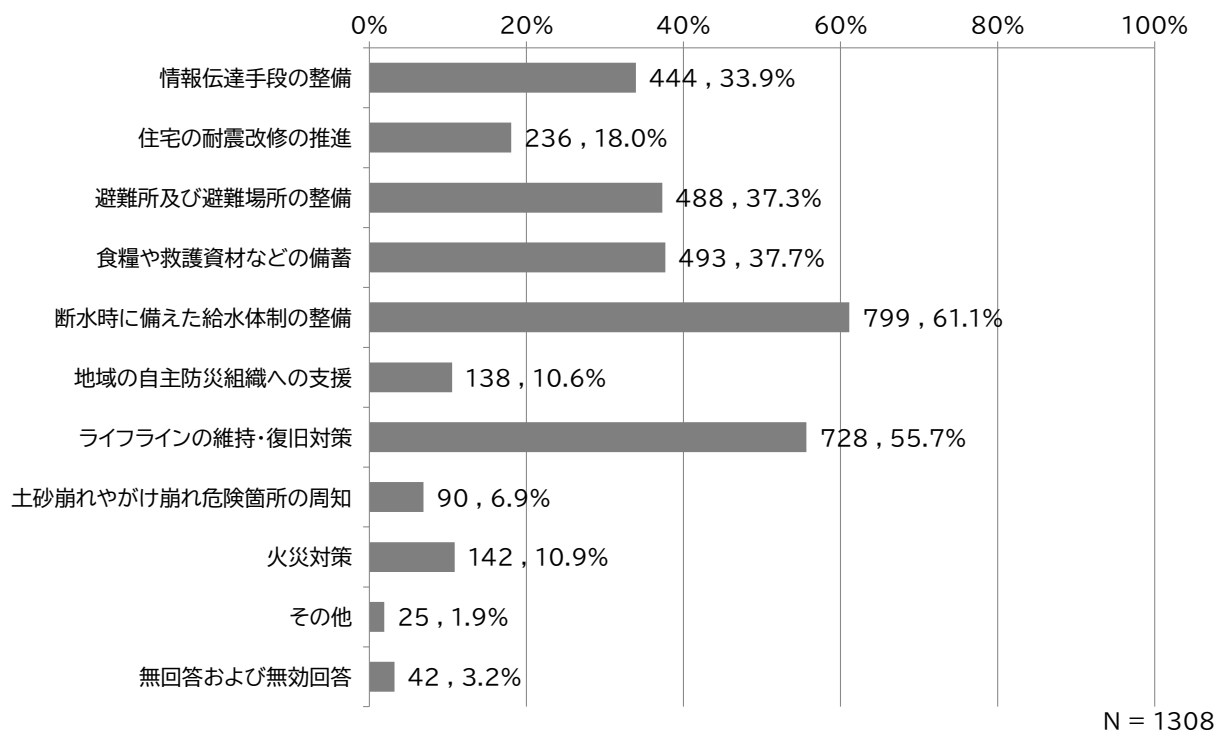
年代別にみると、18歳～39歳では「社会性・道徳心の育成」「いじめ防止対策の推進」が同率で最も高くなっています。それ以外の年代では「社会性・道徳心の育成」が4割以上で最も高くなっており、「いじめ防止対策の推進」も4割以上で次いで高くなっています。

居住地区別にみると、大山口小学校区、清水口小学校区では「いじめ防止対策の推進」が最も高くなっています。それ以外の地区では「社会性・道徳心の育成」が最も高くなっています。

		少人数指導などきめ細かな指導の推進	体力づくりの推進	社会性・道徳心の育成	職業体験などキャリア教育の充実	個性を生かし、のびのびとした学校生活の実現	いじめ防止対策の推進	ICT教育の推進	地域の食材を生かした「食育」の実施	学校・家庭・地域・事業者の連携による教育支援	幼保小及び小中の連携	学校施設や設備の改善	その他	無回答および無効回答	
全体		23.4%	21.3%	49.6%	15.6%	33.5%	45.5%	11.4%	11.3%	18.7%	4.9%	18.5%	3.7%	6.0%	N=1308
性別	男性	18.8%	24.5%	55.1%	14.2%	35.2%	44.4%	14.4%	10.7%	19.5%	4.6%	19.5%	3.7%	4.1%	N=543
	女性	27.0%	19.5%	46.2%	16.6%	33.4%	46.9%	9.4%	11.9%	18.3%	5.3%	17.2%	3.7%	6.4%	N=703
年代別	18歳～29歳	21.6%	23.9%	51.1%	18.2%	39.8%	51.1%	14.8%	9.1%	13.6%	3.4%	26.1%	3.4%	1.1%	N=88
	30歳～39歳	30.9%	20.9%	41.8%	26.4%	39.1%	41.8%	11.8%	10.0%	12.7%	6.4%	27.3%	6.4%	1.8%	N=110
	40歳～49歳	27.7%	21.6%	46.0%	23.5%	31.5%	43.2%	13.6%	11.7%	13.1%	3.8%	23.9%	5.6%	2.3%	N=213
	50歳～59歳	24.3%	21.5%	51.8%	21.5%	28.3%	49.4%	15.9%	10.8%	13.9%	5.6%	19.9%	2.8%	1.2%	N=251
	60歳～69歳	24.9%	19.5%	55.6%	12.7%	32.7%	49.3%	9.3%	16.1%	22.0%	4.4%	20.0%	2.9%	2.9%	N=205
	70歳～79歳	21.3%	18.9%	50.2%	8.2%	37.5%	43.6%	8.6%	10.0%	29.2%	5.2%	11.0%	2.7%	9.3%	N=291
	80歳以上	13.2%	28.7%	44.2%	3.9%	34.1%	40.3%	7.8%	9.3%	17.1%	5.4%	9.3%	3.1%	22.5%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	21.4%	19.4%	48.0%	11.2%	34.7%	42.9%	12.2%	16.3%	14.3%	2.0%	10.2%	5.1%	12.2%	N=98
	白井第二小学校区	19.0%	24.1%	62.1%	20.7%	29.3%	34.5%	13.8%	13.8%	15.5%	5.2%	20.7%	1.7%	6.9%	N=58
	白井第三小学校区	18.7%	22.3%	53.6%	19.3%	32.5%	48.8%	9.6%	9.6%	21.7%	6.6%	17.5%	6.0%	3.6%	N=166
	大山口小学校区	22.4%	16.9%	48.6%	16.9%	32.8%	50.3%	9.3%	10.9%	15.8%	4.9%	17.5%	3.8%	7.1%	N=183
	清水口小学校区	19.6%	22.3%	43.6%	12.8%	34.1%	49.7%	14.5%	10.6%	17.3%	5.6%	20.1%	1.1%	7.8%	N=179
	七次台小学校区	26.1%	25.4%	49.3%	15.7%	29.1%	46.3%	8.2%	14.9%	20.9%	1.5%	17.2%	3.0%	3.7%	N=134
	南山小学校区	27.6%	19.4%	48.8%	18.2%	34.1%	41.8%	16.5%	8.8%	21.8%	6.5%	20.6%	4.1%	3.5%	N=170
	池の上小学校区	20.3%	27.7%	54.1%	10.1%	35.8%	44.6%	9.5%	8.1%	19.6%	5.4%	19.6%	4.1%	4.1%	N=148
	桜台小学校区	34.4%	17.9%	46.4%	18.5%	39.1%	43.0%	11.3%	13.2%	19.2%	4.6%	21.9%	4.0%	4.0%	N=151

2.7 防災について

【問 8】あなたは、市に推進して欲しい防災対策はどのようなことだと考えますか。 3 つまで○



市に推進して欲しい防災対策は、「断水時に備えた給水体制の整備」（61.1%）が6割以上で最も高く、「ライフラインの維持・復旧対策」（55.7%）が約6割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「断水時に備えた給水体制の整備」が最も高く、「ライフラインの維持・復旧対策」が次いで高くなっています。

年代別にみると、30歳～49歳、70歳以上では「断水時に備えた給水体制の整備」が最も高くなっています。18歳～29歳、50歳～69歳では「ライフラインの維持・復旧対策」が最も高くなっています。

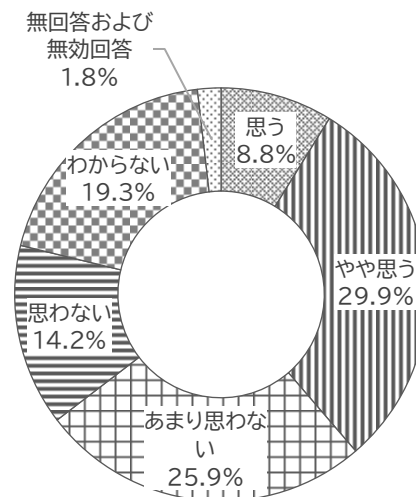
居住地区別にみると、白井第二小学校区では「食糧や救護資材などの備蓄」が最も高くなっています。七次台小学校区では「ライフラインの維持・復旧対策」が最も高くなっています。それ以外の地区では、「断水時に備えた給水体制の整備」が最も高くなっています。

		情報伝達手段の整備	住宅の耐震改修の推進	避難所及び避難場所の整備	食糧や救護資材などの備蓄	断水時に備えた給水体制の整備	地域の自主防災組織への支援	ライフラインの維持・復旧対策	土砂崩れやがけ崩れ危険箇所の周知	火災対策	その他	無回答および無効回答	
全体		33.9%	18.0%	37.3%	37.7%	61.1%	10.6%	55.7%	6.9%	10.9%	1.9%	3.2%	N=1308
性別	男性	33.7%	17.3%	39.4%	37.8%	60.6%	9.9%	58.6%	6.3%	11.2%	1.8%	1.8%	N=543
	女性	35.0%	18.8%	36.1%	38.5%	63.0%	11.0%	53.6%	7.5%	10.5%	1.8%	3.0%	N=703
年代別	18歳～29歳	37.5%	23.9%	29.5%	43.2%	60.2%	4.5%	62.5%	10.2%	9.1%	1.1%	1.1%	N=88
	30歳～39歳	31.8%	20.0%	38.2%	49.1%	64.5%	7.3%	61.8%	7.3%	8.2%	1.8%	0.0%	N=110
	40歳～49歳	30.0%	19.7%	36.2%	45.1%	66.2%	7.0%	58.7%	7.0%	9.4%	2.3%	1.4%	N=213
	50歳～59歳	37.8%	18.7%	40.2%	36.7%	59.8%	7.6%	64.9%	7.2%	9.2%	1.6%	0.4%	N=251
	60歳～69歳	34.1%	14.1%	41.5%	37.1%	60.5%	10.7%	61.0%	7.3%	9.3%	1.0%	2.9%	N=205
	70歳～79歳	36.4%	12.7%	39.9%	32.3%	61.9%	17.2%	48.8%	5.2%	11.7%	2.7%	3.8%	N=291
	80歳以上	28.7%	27.1%	29.5%	29.5%	58.1%	12.4%	34.1%	6.2%	18.6%	1.6%	10.9%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	28.6%	29.6%	37.8%	34.7%	48.0%	15.3%	40.8%	11.2%	11.2%	2.0%	7.1%	N=98
	白井第二小学校区	39.7%	20.7%	32.8%	55.2%	50.0%	12.1%	50.0%	8.6%	10.3%	5.2%	0.0%	N=58
	白井第三小学校区	28.9%	20.5%	44.6%	41.0%	65.1%	9.0%	52.4%	4.2%	15.1%	0.6%	2.4%	N=166
	大山口小学校区	32.8%	18.6%	37.7%	34.4%	60.1%	10.9%	55.2%	8.2%	10.9%	2.2%	2.7%	N=183
	清水口小学校区	33.5%	12.8%	38.5%	41.3%	63.7%	9.5%	63.1%	6.1%	10.6%	1.7%	1.7%	N=179
	七次台小学校区	39.6%	24.6%	37.3%	34.3%	59.0%	6.7%	63.4%	5.2%	7.5%	2.2%	2.2%	N=134
	南山小学校区	36.5%	12.9%	33.5%	39.4%	68.2%	14.7%	52.4%	7.6%	10.6%	1.2%	1.2%	N=170
	池の上小学校区	33.8%	17.6%	35.8%	31.1%	61.5%	9.5%	56.1%	7.4%	9.5%	4.1%	5.4%	N=148
	桜台小学校区	37.1%	13.2%	37.7%	39.1%	66.2%	7.9%	62.3%	6.0%	10.6%	0.0%	2.0%	N=151

2.8 市民参加・協働によるまちづくりについて

(1) 地域の課題解決

【問 9】あなたのお住まいの地域では、防災、防犯、福祉など、地域の課題に対して、地域の住民が協力して解決に向けて取り組んでいると思いますか。1つに○



N = 1308

地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思うかについては、「思う」（8.8%）、「やや思う」（29.9%）を合わせた、“地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思う人”が約4割となっています。

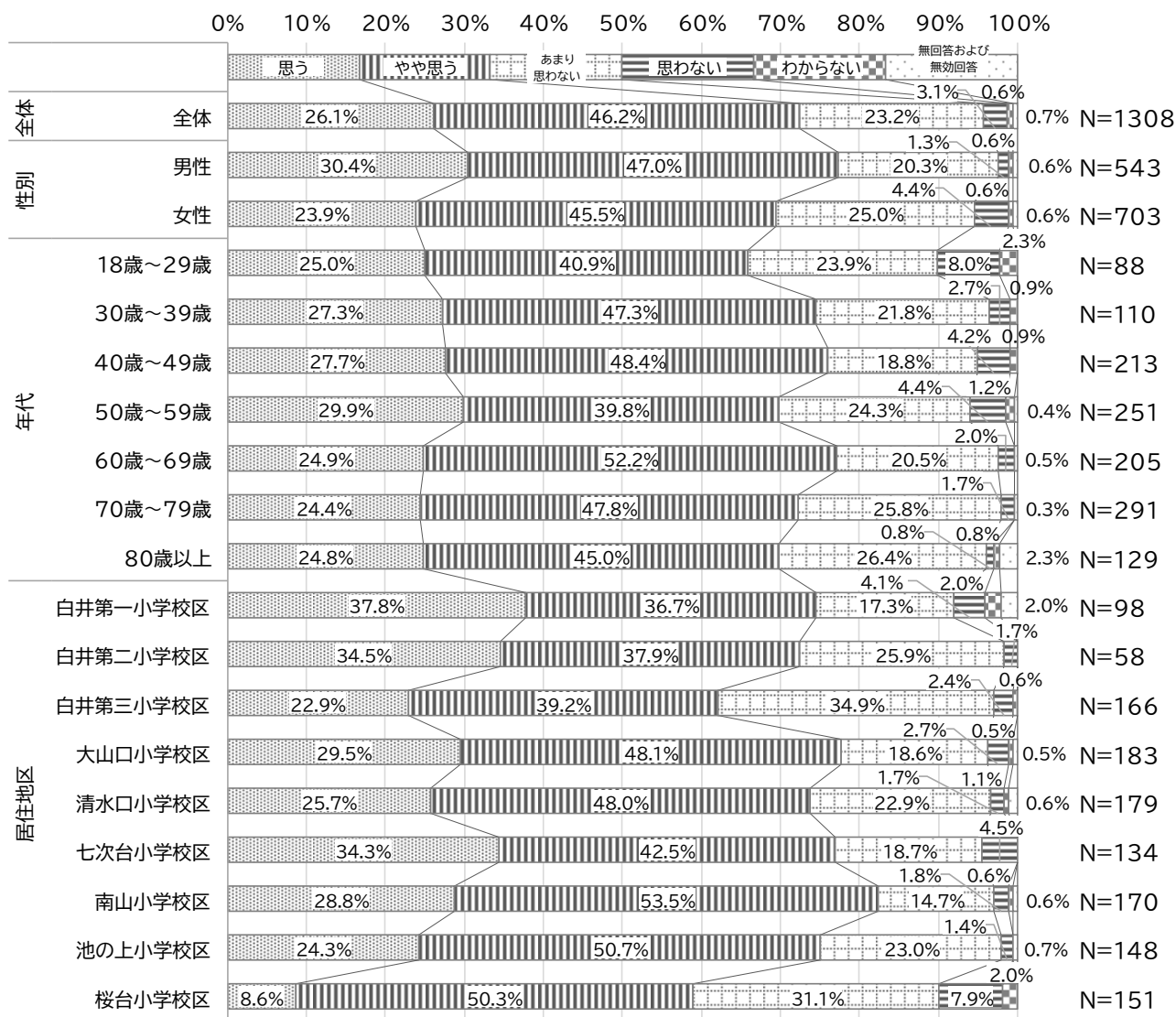
一方、「思わない」（14.2%）、「あまり思わない」（25.9%）を合わせた、“地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思わない人”も、約4割となっています。

【属性別】

性別にみると、男性では“地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思う人”が女性よりも8ポイント高くなっています。

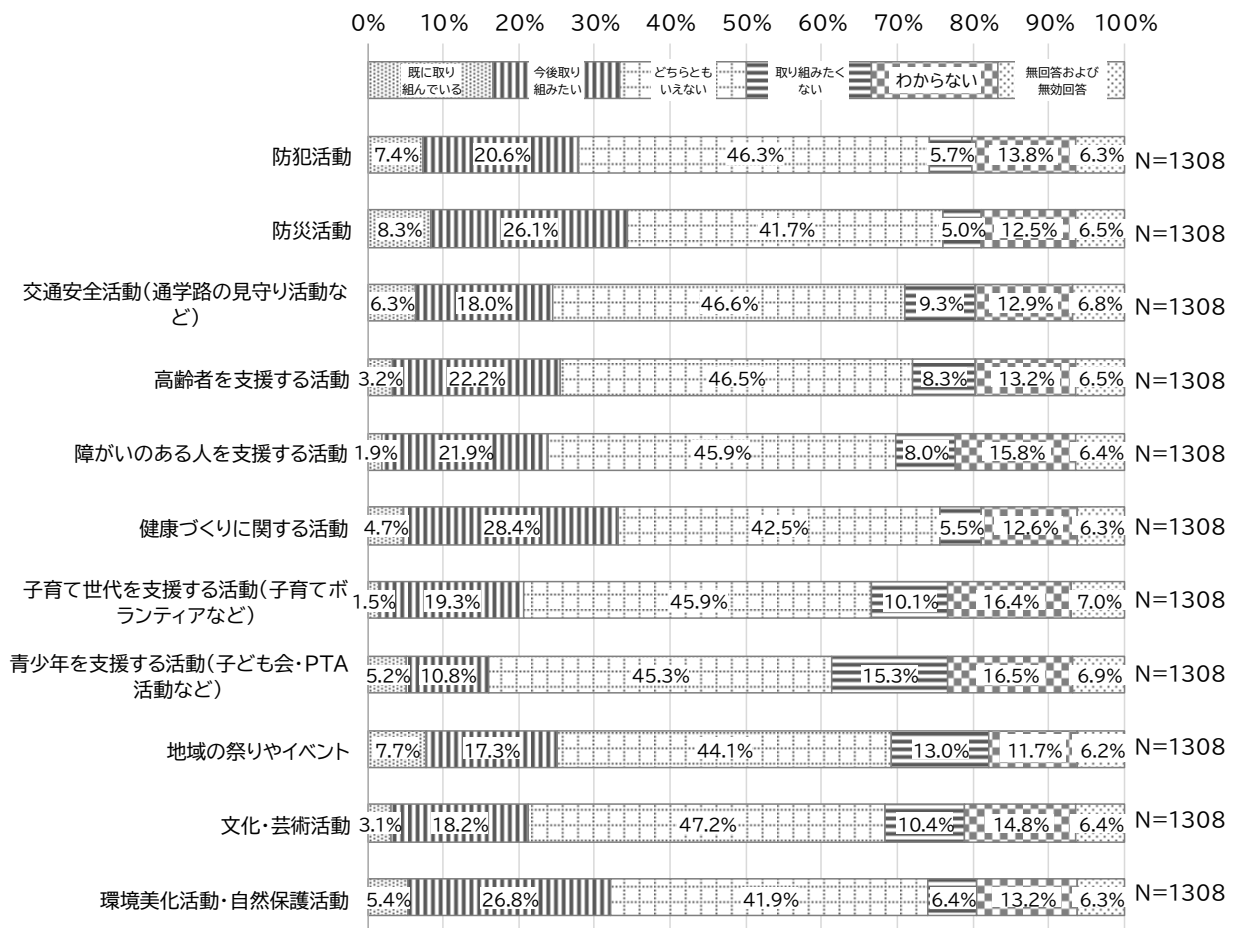
年代別にみると、18歳～29歳では“地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思わない人”が3割以上で、他の年代と比較して高くなっています。

居住地区別にみると、白井第三小学校区、桜台小学校区では“地域の課題解決に地域の住民が協力して取り組んでいると思わない人”が約4割で、他の地区と比較して高くなっています。



(2) 地域活動への参加状況

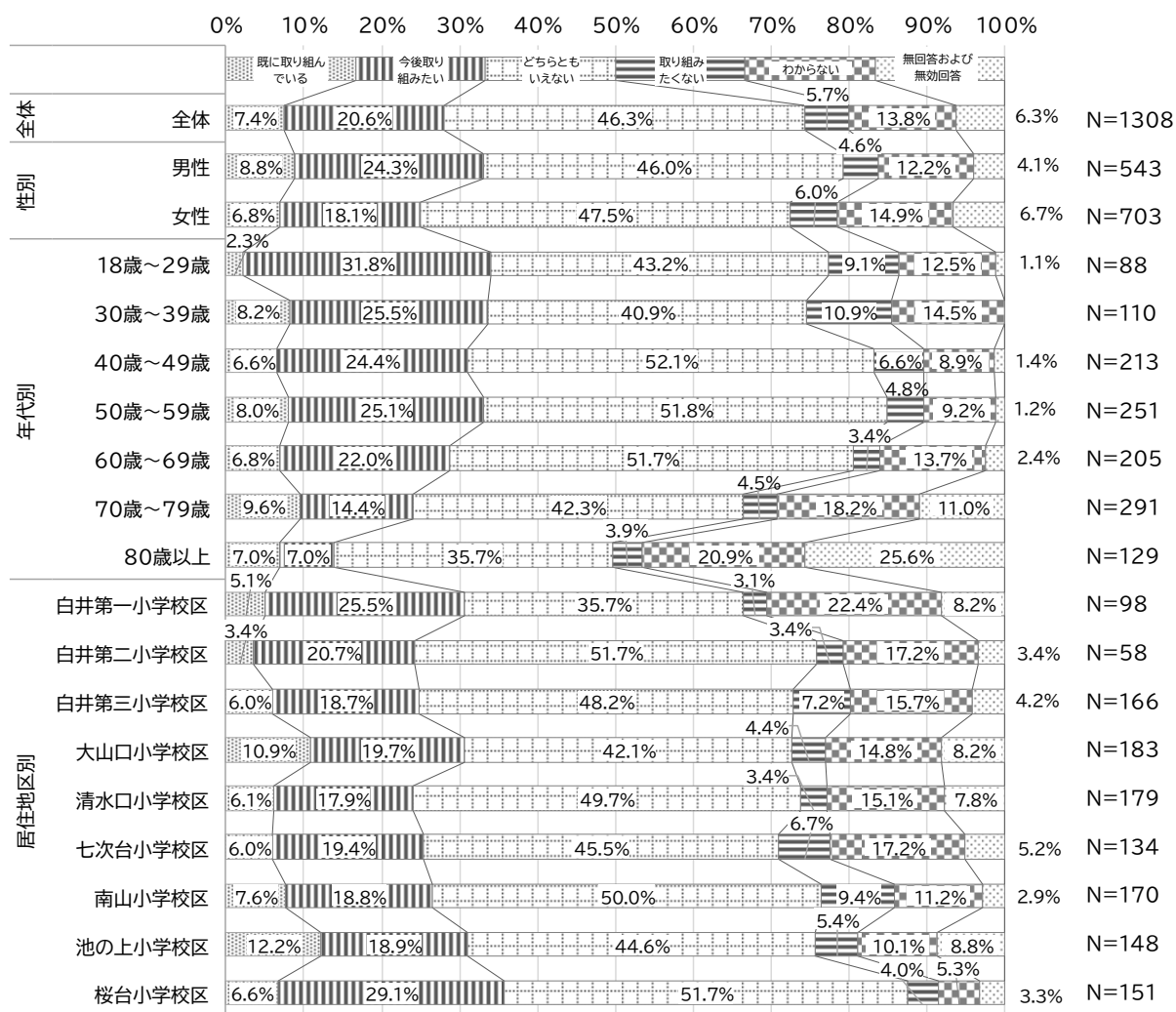
【問 10】あなたは、次のような地域活動に取り組んでいますか、あるいは取り組みたいと思いますか。
11 の地域活動すべてについて、それぞれ 1 つに○



地域活動への参加の状況は、青少年を支援する活動（子ども会、PTA 活動など）では「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「取り組みたくない」が最も高くなっています。それ以外の地域活動では「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

「既に取り組んでいる」に着目すると、全ての地域活動で 1 割未満となっています。「今後取り組みたい」に着目すると、青少年を支援する活動（子ども会・PTA 活動など）では約 1 割で、他の地域活動と比較して低くなっています。「取り組みたくない」に着目すると、青少年を支援する活動（子ども会・PTA 活動など）では約 2 割で、他の地域活動と比較して高くなっています。

① 防犯活動



【属性別】

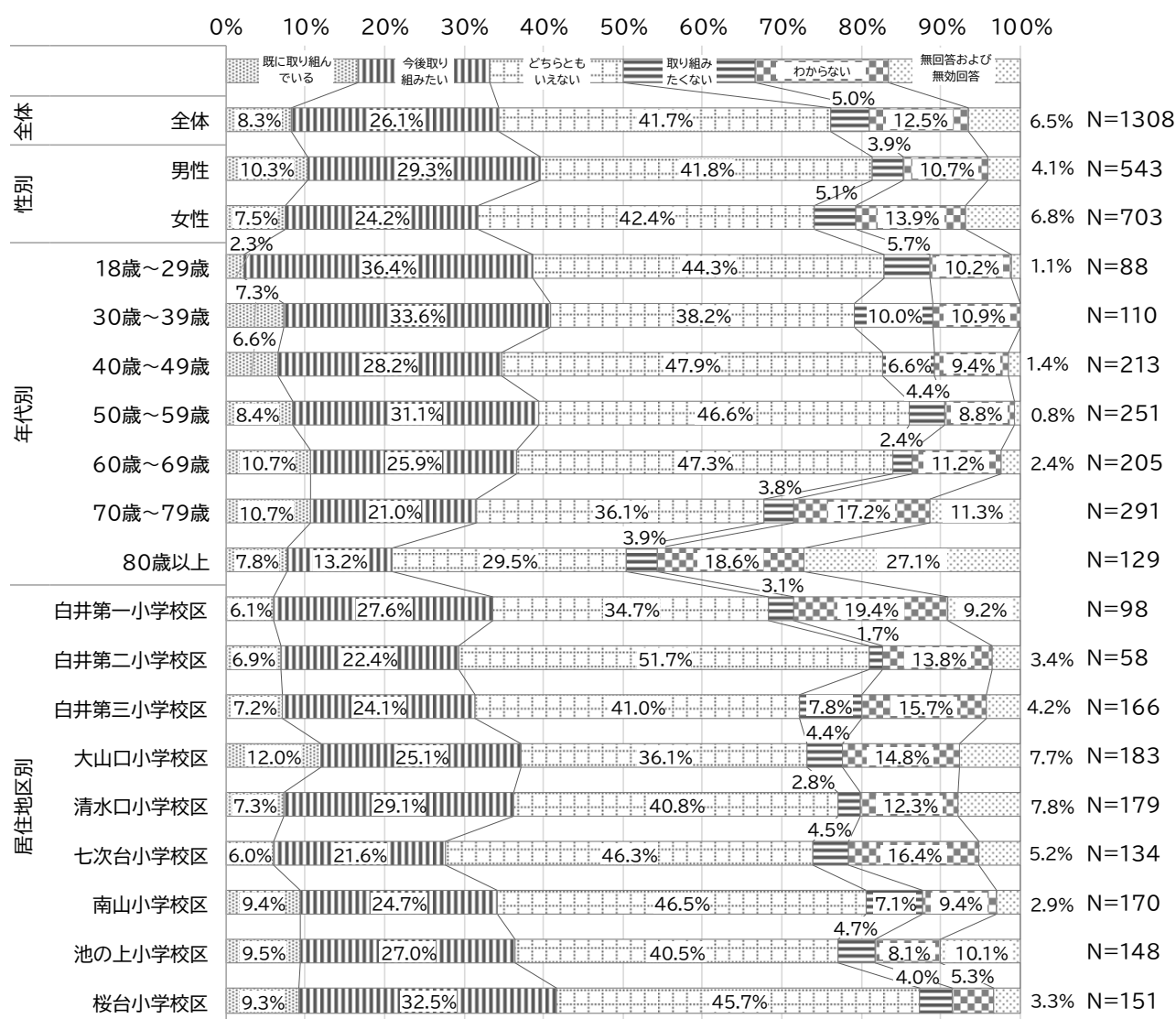
「防犯活動」への参加状況を性別にみると、男性では「今後取り組みたい」の割合が女性よりも6.2ポイント高くなっています。

年代別にみると、40歳～59歳を除き、年代が低くなるほど「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。なかでも、18歳～29歳では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、白井第一小学校区、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が約3割となっています。

大山口小学校区、池の上小学校区では「既に取り組んでいる」が1割以上となっています。

② 防災活動



【属性別】

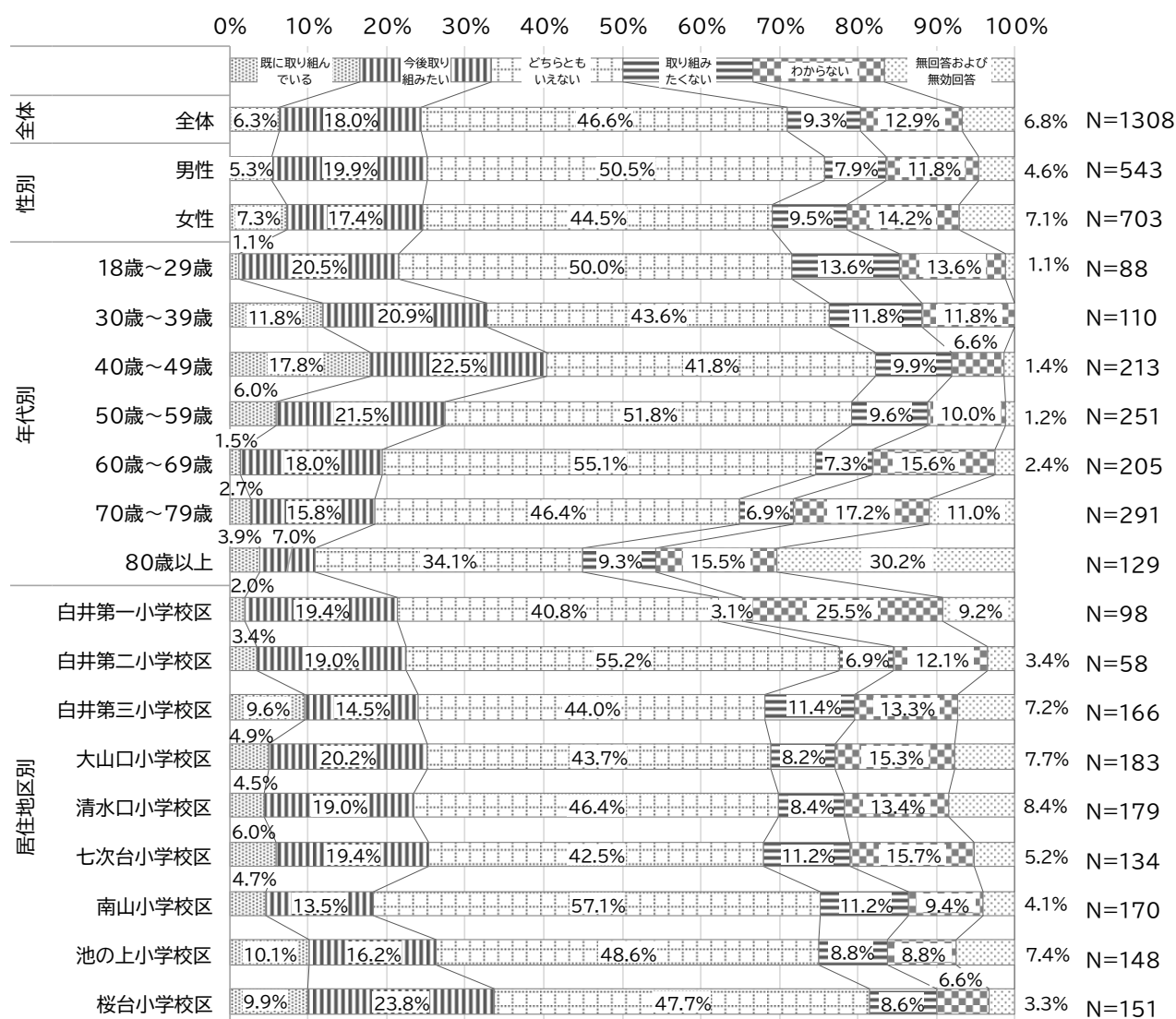
「防災活動」への参加状況を性別にみると、男性では「今後取り組みたい」の割合が女性よりも5.1ポイント高くなっています。

年代別にみると、40歳～49歳を除き、年代が低くなるほど「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。なかでも、18歳～29歳では「今後取り組みたい」が約4割となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

大山口小学校区では、「既に取り組んでいる」が1割以上となっています。

③ 交通安全活動（通学路の見守り活動など）



【属性別】

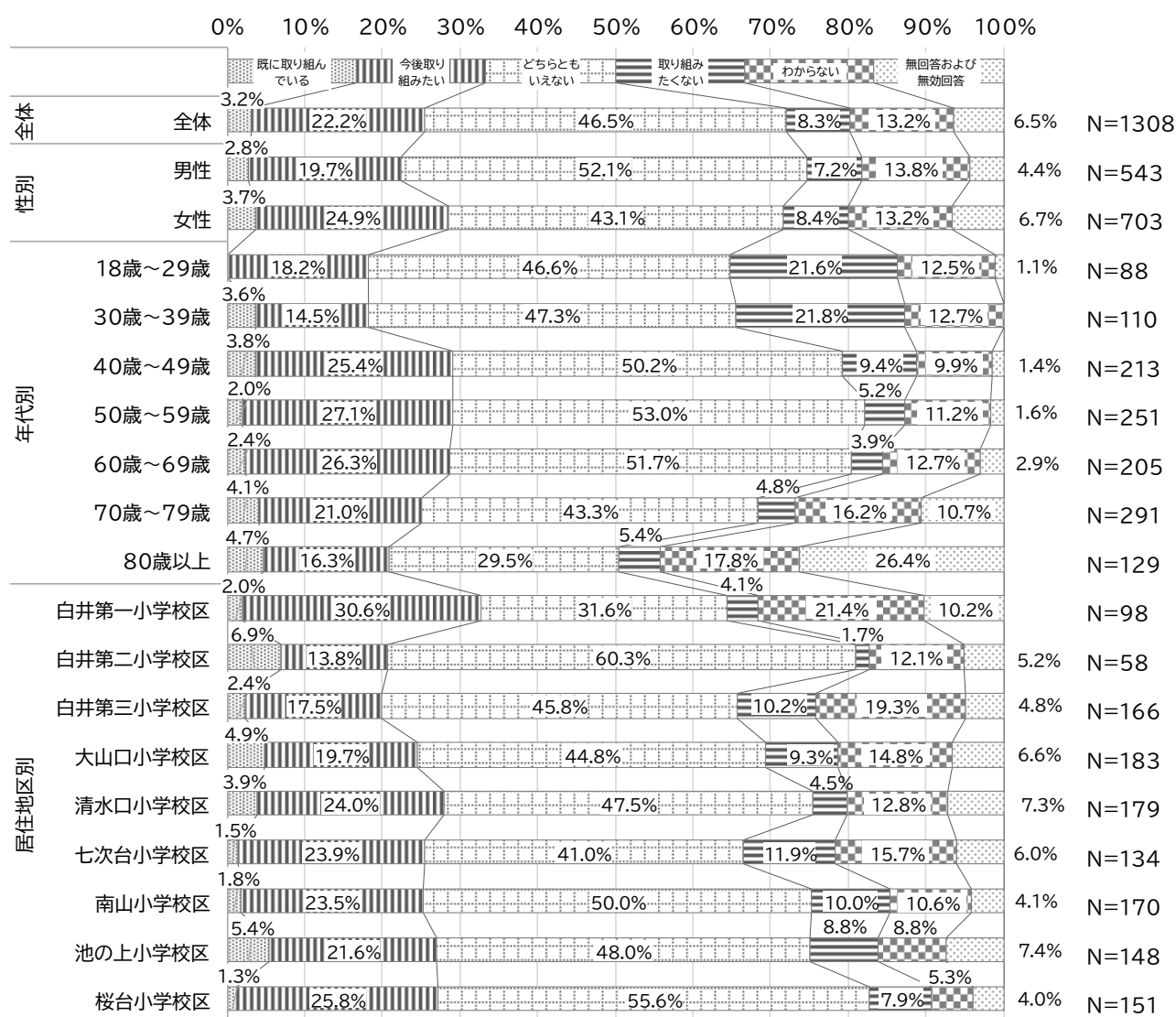
「交通安全活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、40歳～49歳では「既に取り組んでいる」が約2割で、他の年代と比較して高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、大山口小学校区、桜台小学校区では2割以上となっています。

池の上小学校区では「既に取り組んでいる」が1割以上となっています。

④ 高齢者を支援する活動



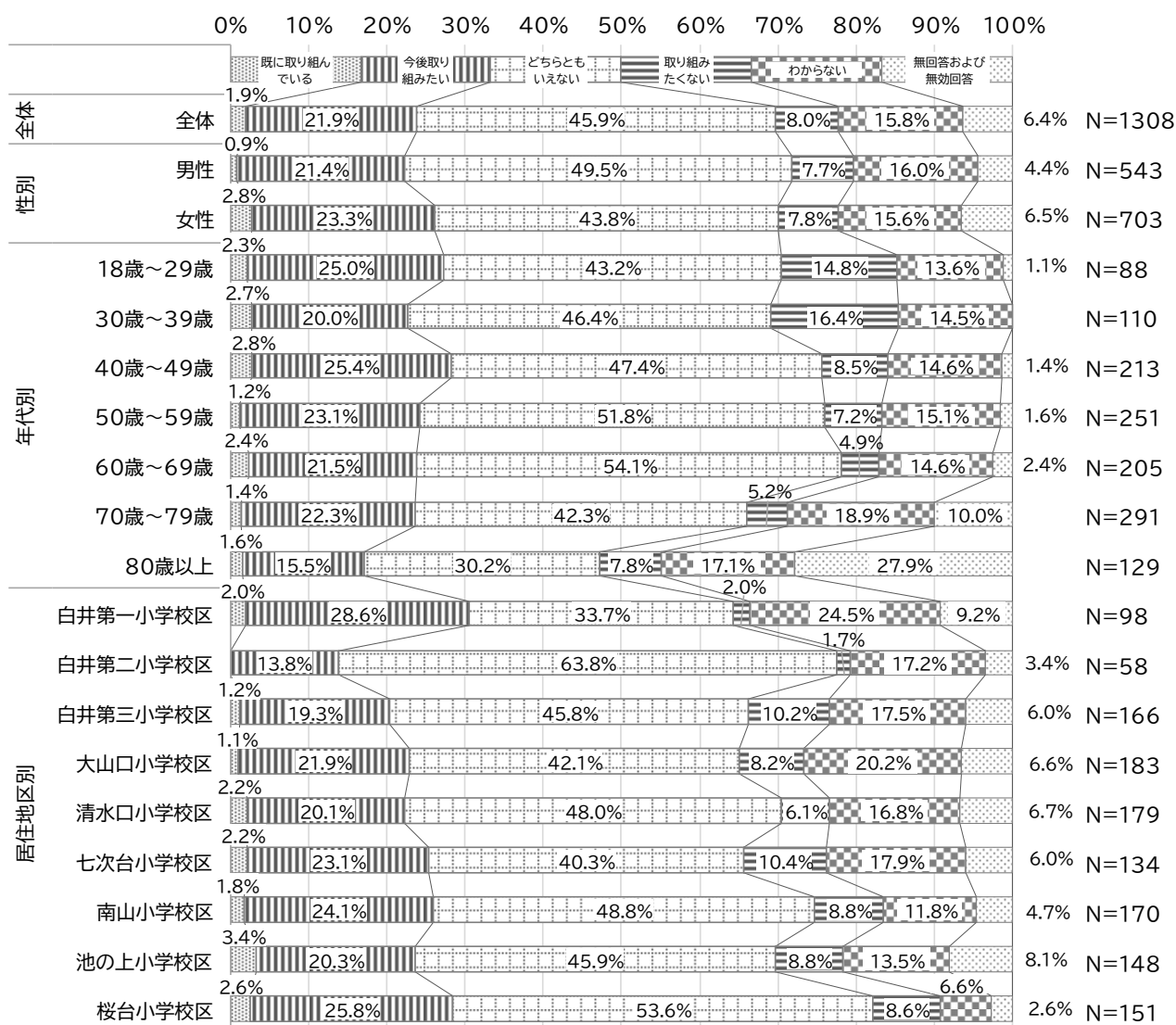
【属性別】

「高齢者を支援する活動」への参加状況を性別にみると、女性では「今後取り組みたい」の割合が男性よりも5.2ポイント高くなっています。

年代別にみると、18歳～39歳では「取り組みたくない」が約2割で、他の年代と比較して高くなっています。一方で、40歳～79歳では「今後取り組みたい」が2割以上で、他の年代と比較して高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、白井第一小学校区では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

⑤ 障がいのある人を支援する活動



【属性別】

「障がいのある人を支援する活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

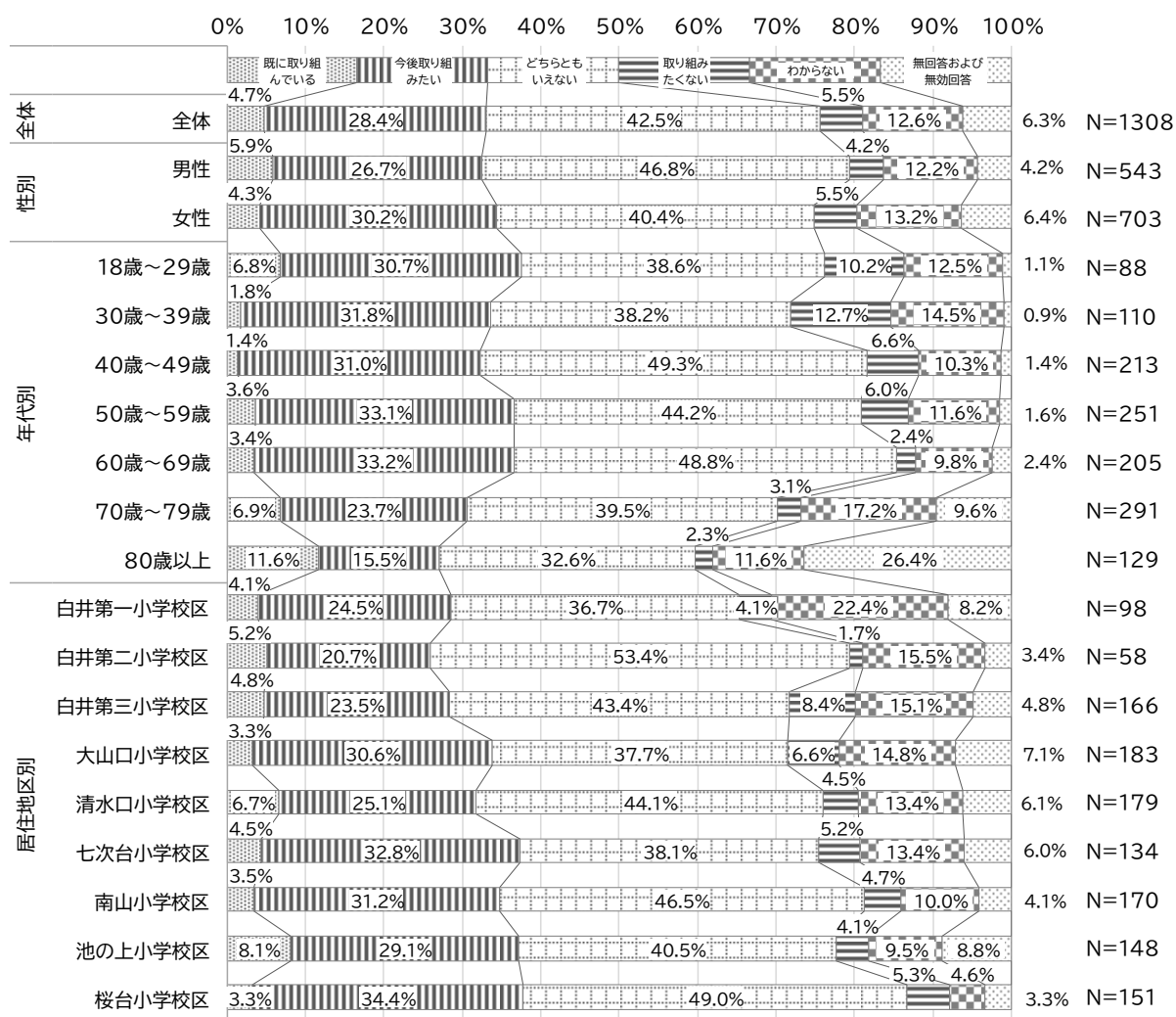
年代別にみると、全ての年代で「どちらともいえない」と「わからない」、「無回答および無効回答」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

18歳～39歳では「取り組みたくない」が1割以上となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、白井第一小学校区、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が約3割となっています。

白井第三小学校区、七次台小学校区では「取り組みたくない」が1割以上となっています。

⑥ 健康づくりに関する活動



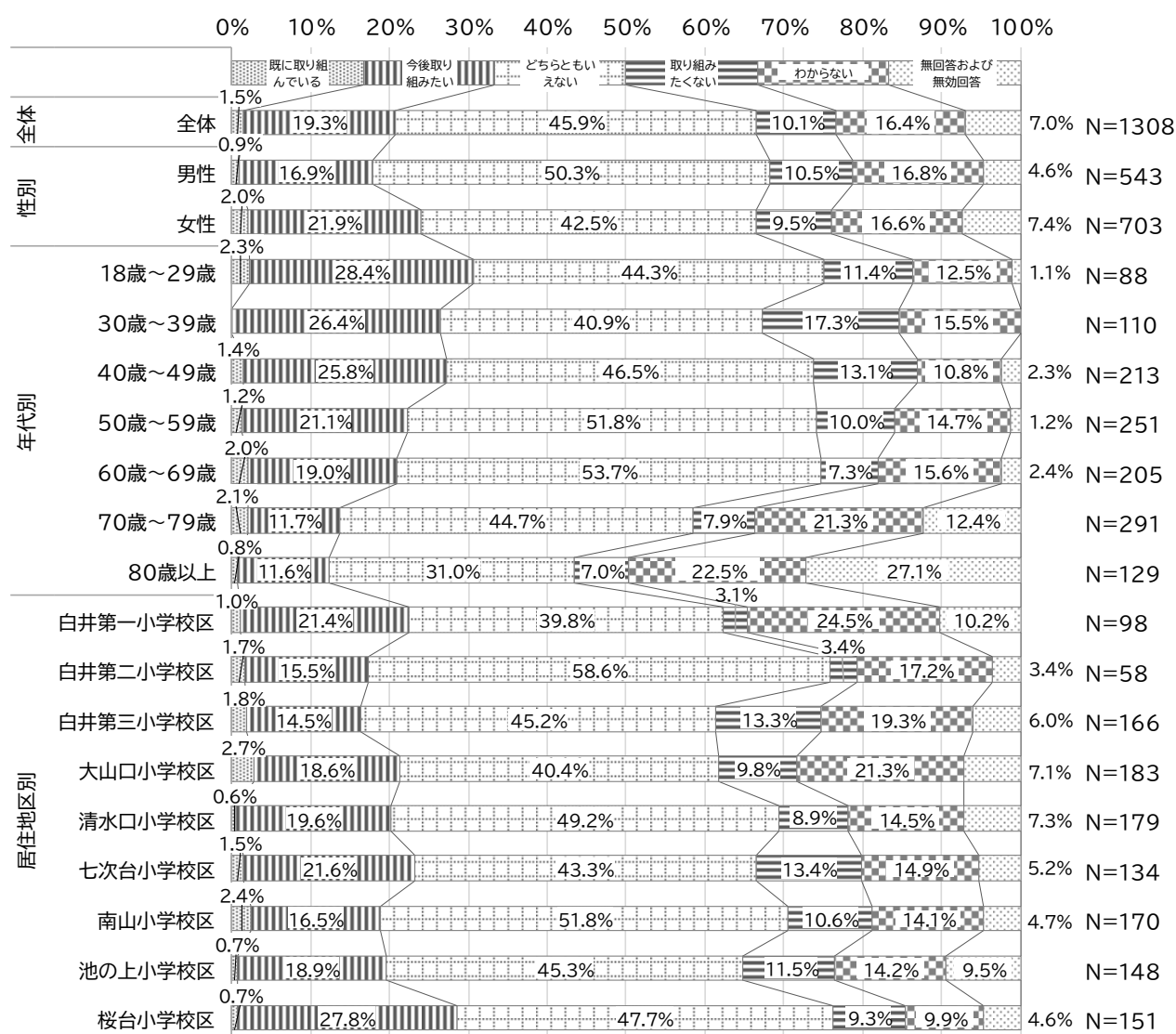
【属性別】

「健康づくりに関する活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「どちらともいえない」と「無回答および無効回答」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、18歳～69歳では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、大山口小学校区、七次台小学校区、南山小学校区、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

⑦ 子育て世代を支援する活動（子育てボランティアなど）



【属性別】

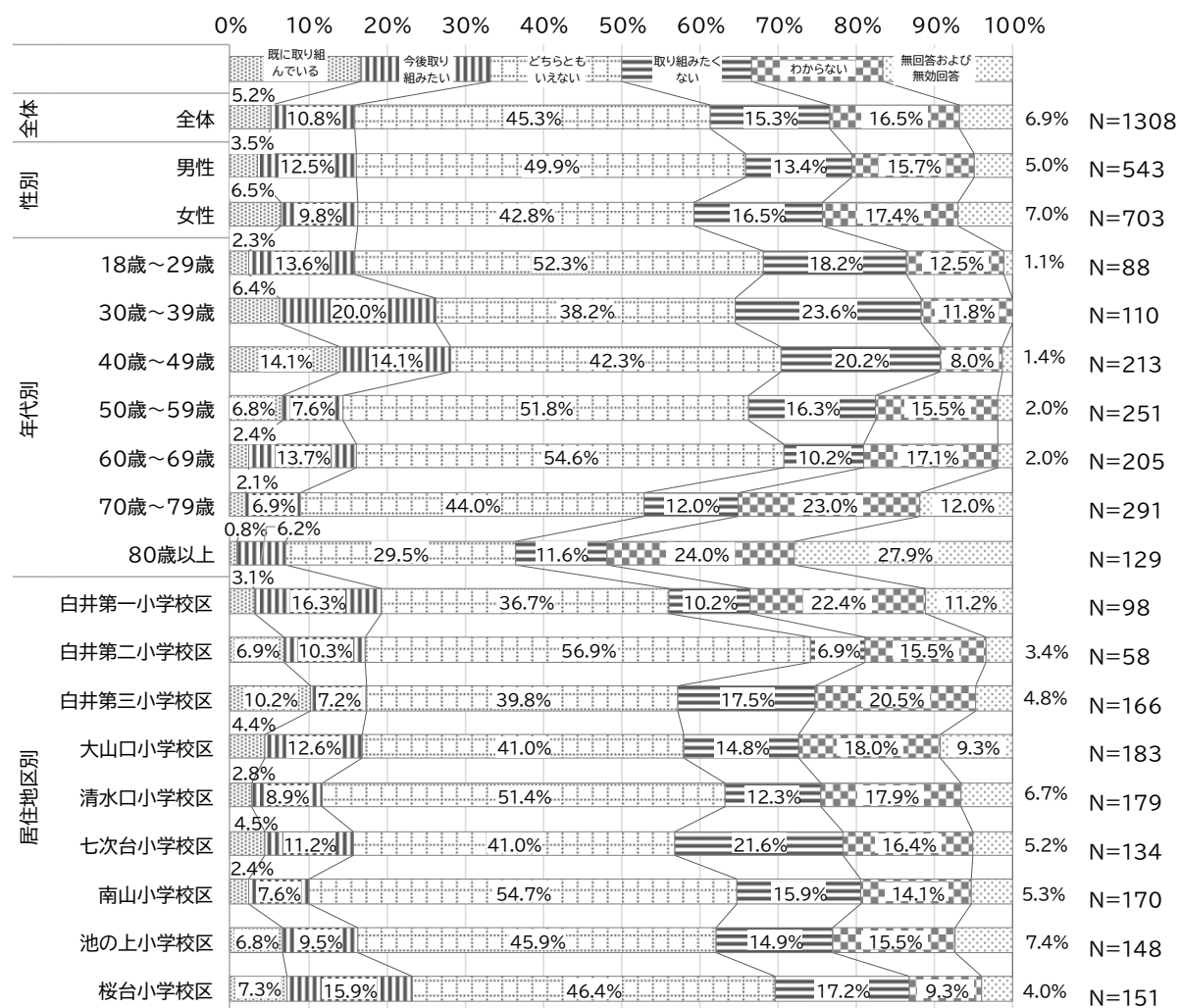
「子育て世代を支援する活動」への参加状況を性別にみると、女性では「今後取り組みたい」の割合が男性よりも5ポイント高くなっています。

年代別にみると、年代が低くなるほど「今後取り組みたい」の割合が高くなっています。なかでも、18歳～49歳では「今後取り組みたい」が約3割となっています。一方で、30歳～39歳では「取り組みたくない」が約2割となっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が約3割となっています。

白井第三小学校区、七次台小学校区、南山小学校区、池の上小学校区では「取り組みたくない」が1割以上となっています。

⑧ 青少年を支援する活動（子ども会・PTA 活動など）



【属性別】

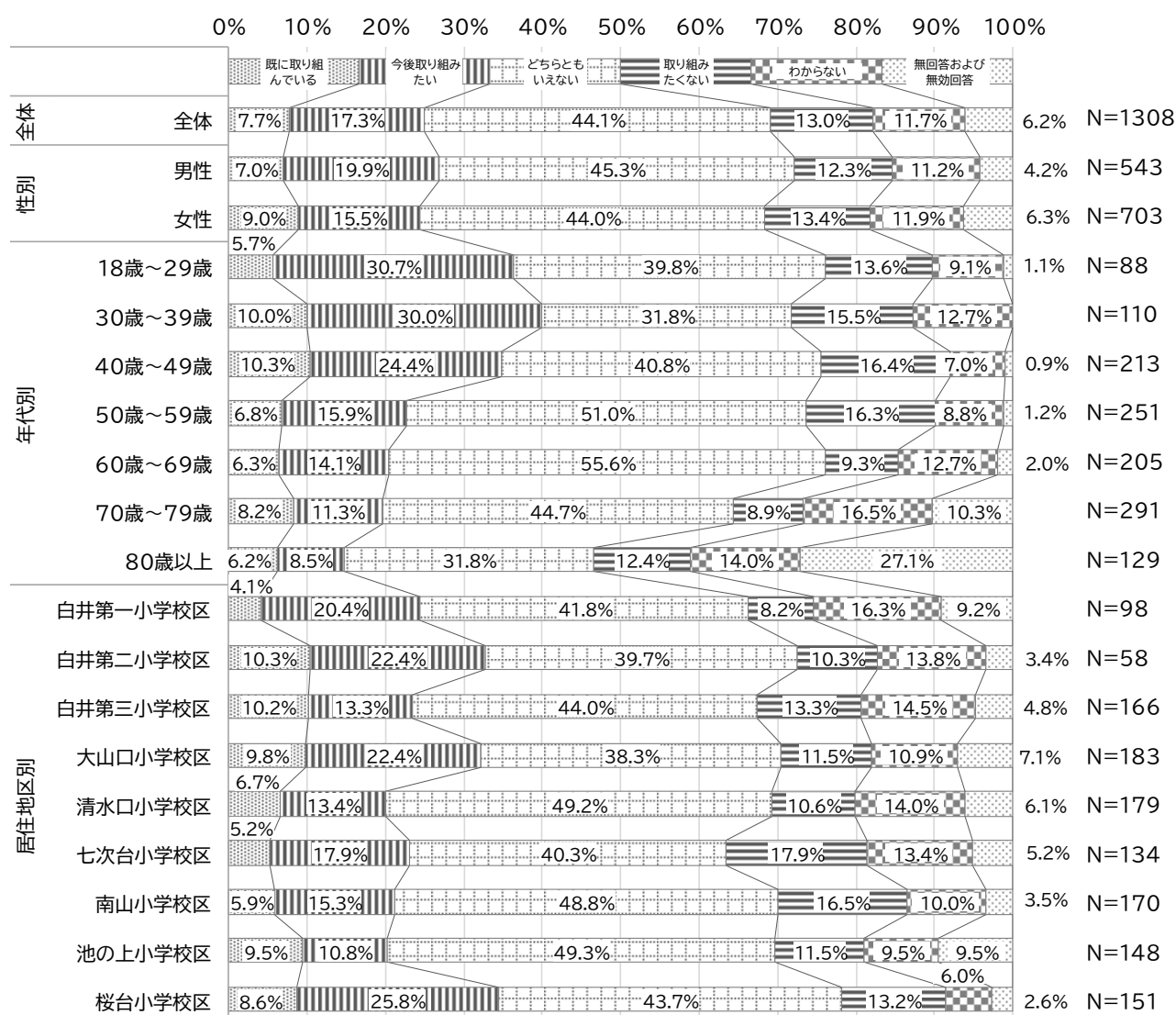
「青少年を支援する活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「取り組みたくない」が最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～59歳では「取り組みたくない」が約2割で、「どちらともいえない」を除き最も高くなっています。

40歳～49歳では「既に取り組んでいる」が1割以上となっています。

居住地区別にみると、白井第一小学校区、白井第二小学校区では「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。一方、それ以外の地区では「取り組みたくない」が1割以上で、「どちらともいえない」と「わからない」を除き最も高くなっています。

⑨ 地域の祭りやイベント



【属性別】

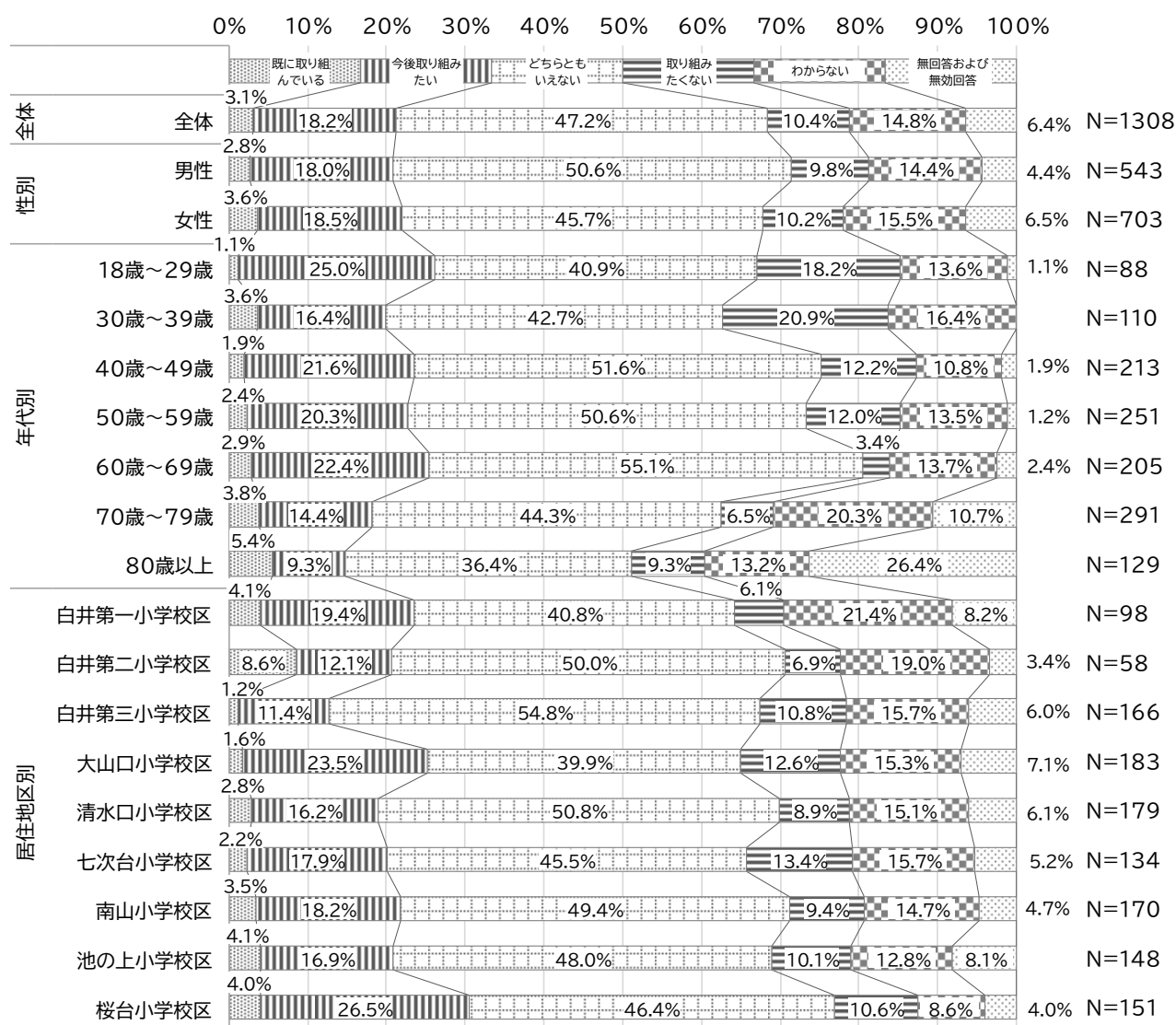
「地域の祭りやイベント」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～49歳では「今後取り組みたい」が2割以上で、「どちらともいえない」を除き最も高くなっています。

居住地区別にみると、南山小学校区、池の上小学校区では「どちらともいえない」を除き、「取り組みたくない」が最も高くなっています。それ以外の地区では「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なお、白井第三小学校区、七次台小学校区では「今後取り組みたい」と「取り組みたくない」が同率となっています。

また、白井第二小学校区、白井第三小学校区では「既に組み組んでいる」が1割以上となっています。

⑩ 文化・芸術活動



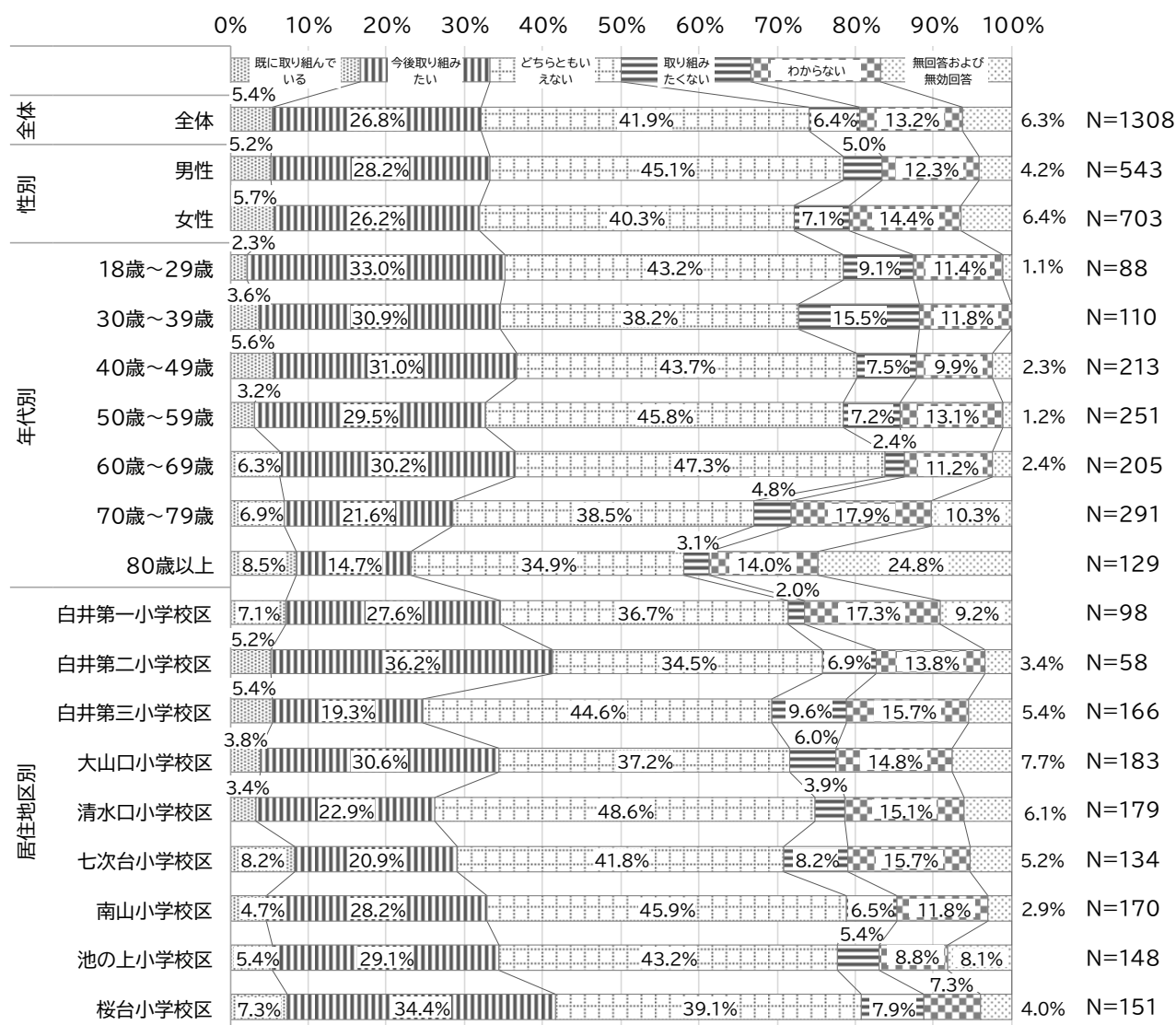
【属性別】

「文化・芸術活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、30歳～39歳では「どちらともいえない」を除き、「取り組みたくない」が最も高くなっています。80歳以上では「今後取り組みたい」と「取り組みたくない」が同率で、「どちらともいえない」と「わからない」、「無回答および無効回答」を除き最も高くなっています。それ以外の年代では「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、大山口小学校区、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が2割以上となっています。また、白井第二小学校区では「既に取り組んでいる」が約1割となっています。

⑪ 環境美化活動・自然保護活動



【属性別】

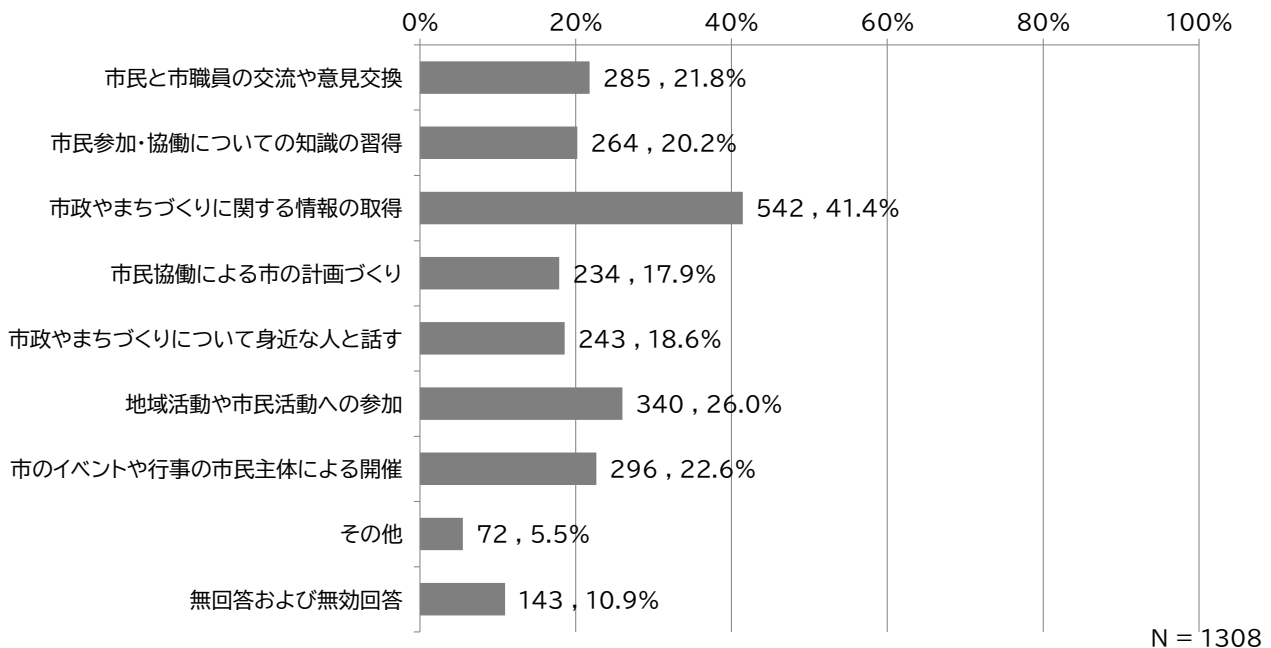
「環境美化活動・自然保護活動」への参加状況を性別にみると、男女ともに「どちらともいえない」と「わからない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～69歳で「今後取り組みたい」が約3割で、「どちらともいえない」を除き最も高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「どちらともいえない」を除き、「今後取り組みたい」が最も高くなっています。なかでも、白井第二小学校区、大山口小学校区、桜台小学校区では「今後取り組みたい」が3割以上となっています。

(3) 市民参加・協働によるまちづくりを進めるために参加・活動したい取組

【問 11】 市民参加・協働によるまちづくりをより一層進めるために、あなたが参加・活動したいと考える取り組みは何ですか。 3つまで○



市民参加・協働によるまちづくりを進めるために参加・活動したい取組は、「市政やまちづくりに関する情報の取得」（41.4%）が約4割で最も高く、「地域活動や市民活動への参加」（26.0%）が約3割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「市政やまちづくりに関する情報の取得」が3割以上で最も高くなっています。

次点をみると、男性では「市民と市職員の交流や意見交換」が高くなっています。女性では「地域活動や市民活動への参加」が高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「市政やまちづくりに関する情報の取得」が最も高くなっています。

次点をみると、18歳～29歳と80歳以上では「無回答および無効回答」を除き、「市民と市職員の交流や意見交換」が高くなっています。30歳～49歳では「市のイベントや行事の市民主体による開催」が高くなっています。50歳～79歳では「地域活動や市民活動への参加」が高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「市政やまちづくりに関する情報の取得」が最も高くなっています。

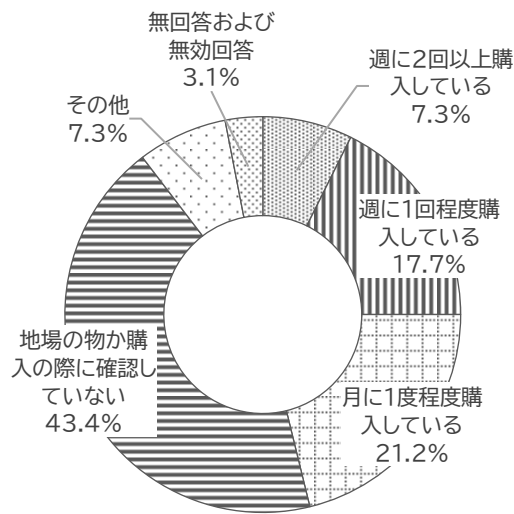
次点をみると、白井第一小学校区では「市民と市職員の交流や意見交換」が高くなっています。南山小学校区では「市のイベントや行事の市民主体による開催」が高くなっています。清水口小学

校区では「市民と市職員の交流や意見交換」と「市のイベントや行事の市民主体による開催」が同率で高くなっています。それ以外の地区では「地域活動や市民活動への参加」が高くなっています。

		市民と市職員の交流や意見交換	市民参加・協働についての知識の習得	市政やまちづくりに関する情報の取得	市民協働による市の計画づくり	市政やまちづくりについて身近な人と話す	地域活動や市民活動への参加	市のイベントや行事の市民主体による開催	その他	無回答および無効回答	
	全体	21.8%	20.2%	41.4%	17.9%	18.6%	26.0%	22.6%	5.5%	10.9%	N=1308
性別	男性	27.4%	23.2%	49.0%	24.7%	17.7%	24.1%	21.7%	6.3%	7.2%	N=543
	女性	17.5%	18.5%	37.3%	12.9%	19.9%	27.9%	23.5%	4.6%	12.8%	N=703
年代別	18歳～29歳	26.1%	19.3%	43.2%	25.0%	9.1%	18.2%	25.0%	6.8%	6.8%	N=88
	30歳～39歳	22.7%	20.9%	39.1%	23.6%	16.4%	24.5%	30.0%	8.2%	3.6%	N=110
	40歳～49歳	22.1%	19.2%	36.2%	18.8%	16.0%	23.5%	28.2%	4.2%	7.5%	N=213
	50歳～59歳	23.5%	21.5%	41.0%	19.5%	17.1%	31.9%	19.9%	5.2%	5.6%	N=251
	60歳～69歳	25.4%	20.0%	46.8%	20.5%	19.5%	30.7%	20.0%	3.9%	7.8%	N=205
	70歳～79歳	14.4%	19.2%	44.7%	13.4%	22.3%	27.1%	24.7%	4.8%	15.8%	N=291
	80歳以上	24.0%	20.9%	38.8%	10.1%	23.3%	17.1%	14.0%	8.5%	27.9%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	29.6%	21.4%	39.8%	16.3%	18.4%	22.4%	16.3%	3.1%	17.3%	N=98
	白井第二小学校区	27.6%	17.2%	34.5%	17.2%	25.9%	32.8%	22.4%	5.2%	13.8%	N=58
	白井第三小学校区	22.9%	19.9%	39.2%	19.9%	20.5%	31.9%	25.3%	6.6%	12.7%	N=166
	大山口小学校区	21.3%	19.1%	41.0%	14.8%	18.6%	23.0%	22.4%	5.5%	10.9%	N=183
	清水口小学校区	25.7%	19.6%	38.0%	16.8%	11.2%	24.0%	25.7%	8.4%	5.6%	N=179
	七次台小学校区	23.1%	17.9%	31.3%	17.9%	22.4%	25.4%	21.6%	4.5%	9.7%	N=134
	南山小学校区	20.0%	22.4%	48.2%	18.8%	21.8%	24.7%	26.5%	4.1%	10.0%	N=170
	池の上小学校区	13.5%	17.6%	44.6%	14.9%	18.2%	26.4%	24.3%	7.4%	12.8%	N=148
	桜台小学校区	18.5%	25.2%	53.0%	24.5%	15.9%	28.5%	18.5%	2.0%	7.9%	N=151

2.9 市の産業振興について

【問 12】あなたは、地場（市内でつくられた）の農産品を購入していますか。 1つに○



N = 1308

「週に2回以上購入している」「週に1回程度購入している」「月に1度程度購入している」を“地場農産品を意識して購入している”、「地場の物か購入の際に確認していない」を“地場農産品を意識して購入していない”として、どちらの割合が高いか分析しています。

地場農産品の購入状況は、“地場農産品を意識して購入している”が約5割で高くなっています。一方で、“地場農産品を意識して購入していない”が約4割となっています。

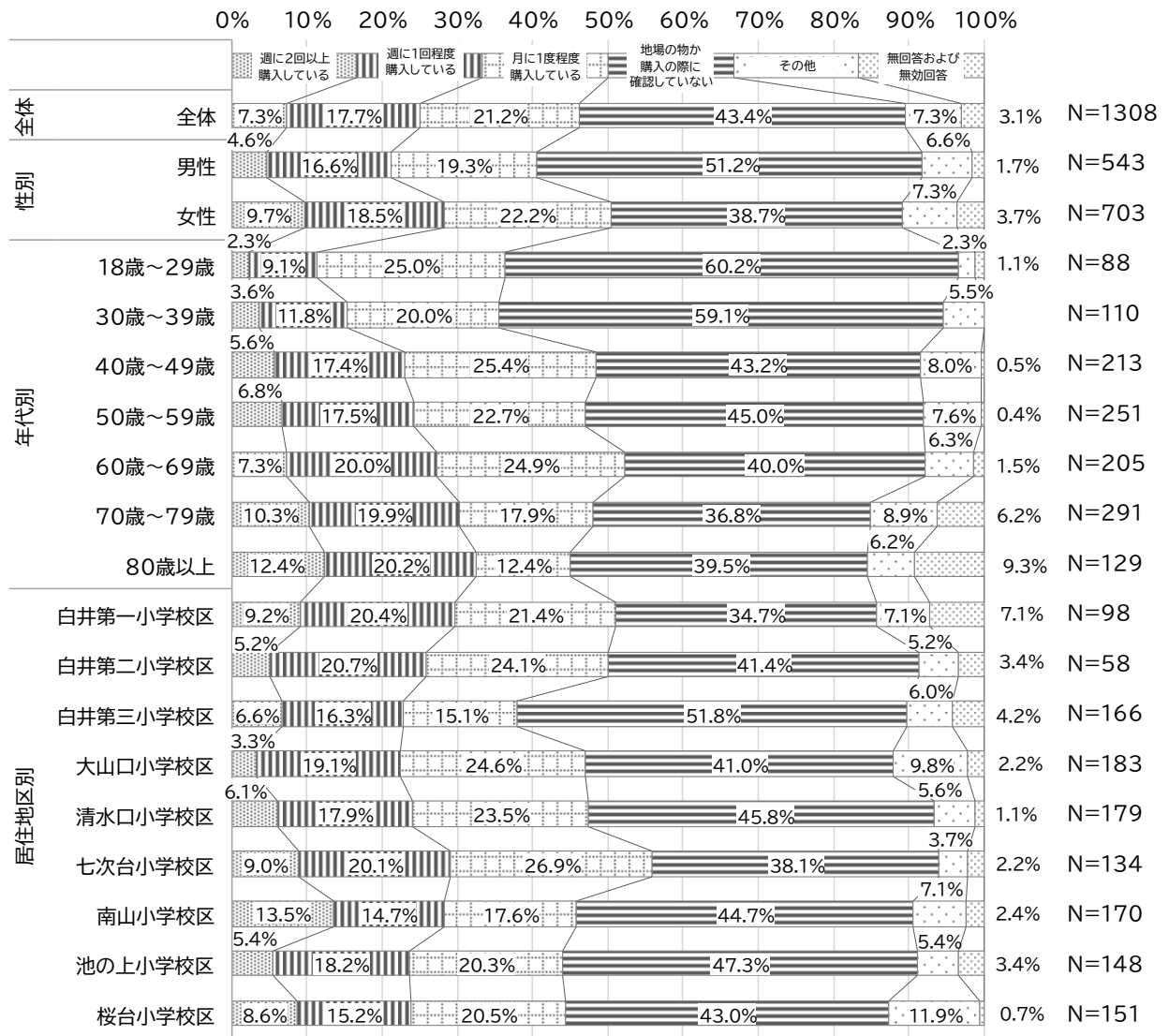
【属性別】

性別にみると、男性では“地場農産品を意識して購入していない”が高くなっています。女性では“地場農産品を意識して購入している”が高くなっています。

年代別にみると、18歳～39歳では“地場農産品を意識して購入していない”が高くなっています。40歳以上では“地場農産品を意識して購入している”が高くなっています。

また、年代が高くなるほど、「週に2回以上購入している」「週に1回程度購入している」の割合が高くなっています。なかでも、70歳以上では「週に2回以上購入している」「週に1回程度購入している」の割合が3割以上となっています。

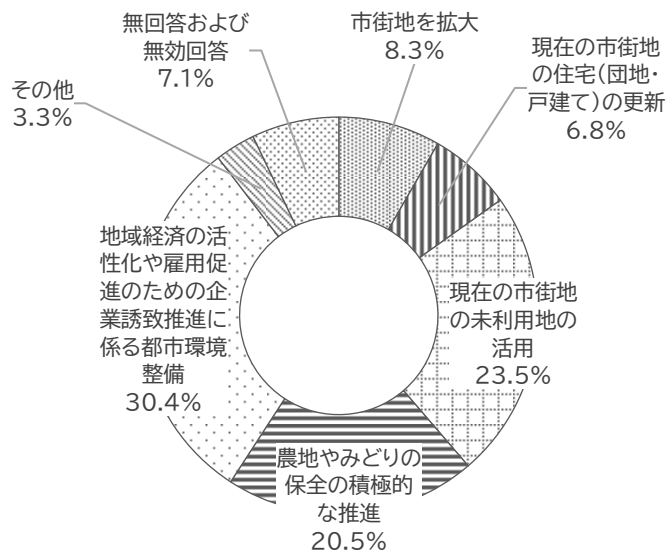
居住地区別にみると、七次台小学校区では“地場農産品を意識して購入している”が高く、5割以上となっています。一方、白井第三小学校区では“地場農産品を意識して購入していない”が高く、5割以上となっています。



2.10 都市づくりについて

(1) 市全域の都市づくりの意向

【問 13】あなたが、これからの市全域の都市づくり（土地の使い方や開発の方向性）に望むことは何ですか。



N = 1308

市全域の都市づくりの意向は、「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」（30.4%）が約3割で、最も高くなっています。次いで、「現在の市街地の未利用地の活用」（23.5%）と「農地やみどりの保全の積極的な推進」（20.5%）がそれぞれ約2割となっています。

【属性別】

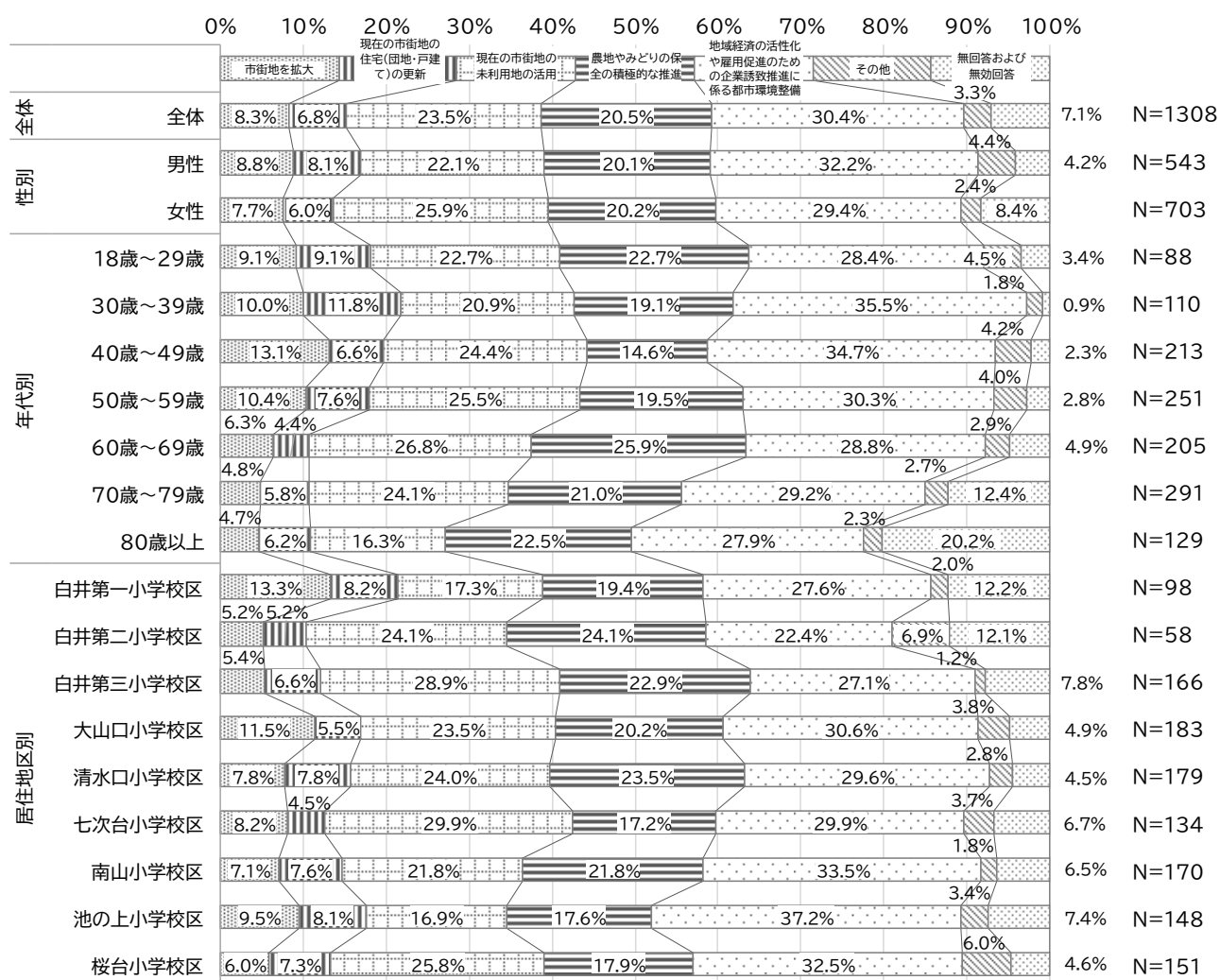
性別にみると、男女ともに「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が最も高く、「現在の市街地の未利用地の活用」が次いで高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が最も高くなっています。

次点をみると、30歳～79歳では「現在の市街地の未利用地の活用」が高くなっています。80歳以上では「農地やみどりの保全の積極的な推進」が高くなっています。なお、18歳～29歳では「現在の市街地の未利用地の活用」と「農地やみどりの保全の積極的な推進」と同率で、次点となっています。

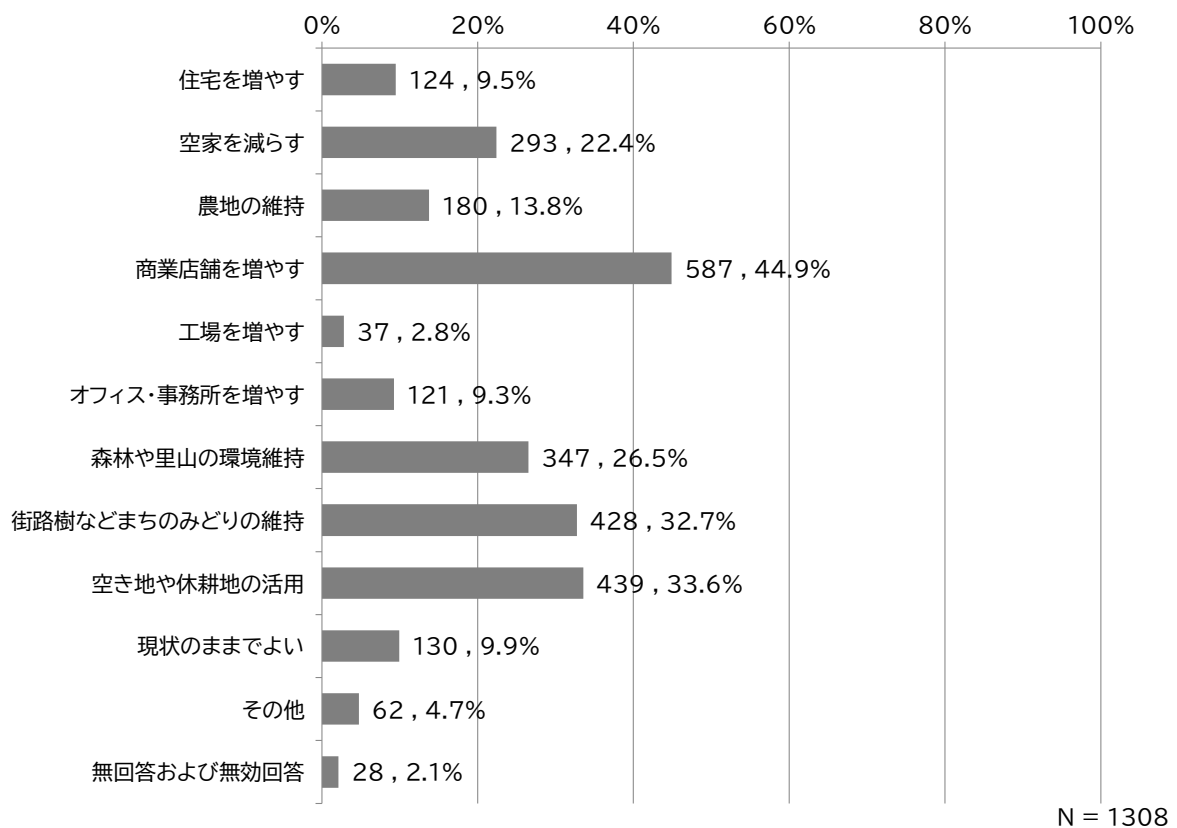
居住地区別にみると、白井第二小学校では「現在の市街地の未利用地の活用」と「農地やみどりの保全の積極的な推進」が同率で、最も高くなっています。白井第三小学校区では、「現在の市街地の未利用地の活用」が最も高くなっています。七次台小学校区では、「現在の市街地の未利用地の活用」と「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が同率で、最も高くなっています。それ以外の地区では「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が最も高くなっています。

る都市環境整備」が最も高くなっています。なかでも、池の上小学校区では「地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致推進に係る都市環境整備」が約4割となっています。



(2) 地域別のまちづくりの意向

【問 14】あなたが、お住まいの地域で現状をどうしたいと考えますか。 3つまで○



地域別のまちづくりの意向は、「商業店舗を増やす」（44.9%）が4割以上で最も高く、「空き地や休耕地の活用」（33.6%）が約3割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「商業店舗を増やす」が4割以上で最も高くなっています。

次点をみると、男性では「空き地や休耕地の活用」が高くなっています。女性では「街路樹などまちのみどりの維持」が高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「商業店舗を増やす」が最も高くなっています。なお、70歳～79歳では「商業店舗を増やす」と「空き地や休耕地の活用」と同率で最も高くなっています。また、年代が低くなるほど、「商業店舗を増やす」の割合が高くなっています。

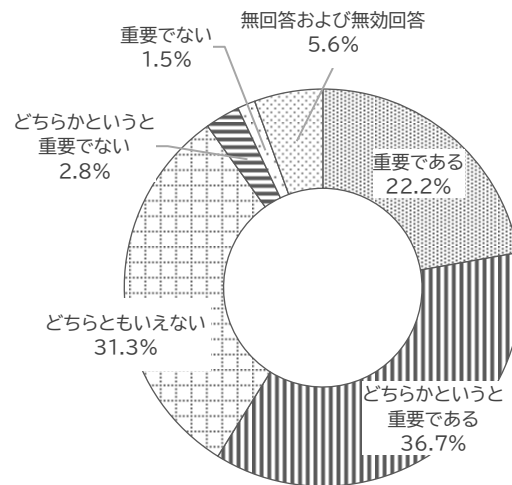
次点をみると、18歳～29歳、50歳～69歳では「街路樹などまちのみどりの維持」が高くなっています。それ以外の年代では「空き地や休耕地の活用」が高くなっています。

居住地区別にみると、白井第一小学校区では「商業店舗を増やす」と「空き地や休耕地の活用」が同率で最も高くなっています。白井第二小学校区、白井第三小学校区では「空き地や休耕地の活用」が最も高くなっています。桜台小学校区では「街路樹などまちのみどりの維持」が最も高くなっています。それ以外の地区では「商業店舗を増やす」が最も高くなっています。

		住宅を増やす	空家を減らす	農地の維持	商業店舗を増やす	工場を増やす	オフィス・事務所を増やす	森林や里山の環境維持	街路樹などまちのみどりの維持	空き地や休耕地の活用	現状のままでよい	その他	無回答および無効回答	
全体		9.5%	22.4%	13.8%	44.9%	2.8%	9.3%	26.5%	32.7%	33.6%	9.9%	4.7%	2.1%	N=1308
性別	男性	12.9%	23.2%	14.2%	45.9%	5.3%	10.1%	27.4%	34.1%	35.2%	7.4%	5.3%	0.7%	N=543
	女性	6.8%	21.9%	13.5%	45.0%	1.0%	9.0%	25.5%	32.4%	32.3%	12.2%	3.8%	2.4%	N=703
年代別	18歳～29歳	12.5%	15.9%	15.9%	59.1%	0.0%	11.4%	26.1%	36.4%	27.3%	9.1%	6.8%	1.1%	N=88
	30歳～39歳	11.8%	28.2%	13.6%	58.2%	4.5%	11.8%	21.8%	25.5%	33.6%	5.5%	6.4%	0.9%	N=110
	40歳～49歳	14.6%	19.7%	16.4%	52.6%	2.8%	10.3%	19.7%	31.5%	35.7%	7.5%	3.3%	0.5%	N=213
	50歳～59歳	10.0%	18.3%	13.5%	47.8%	2.4%	11.2%	28.7%	34.3%	29.1%	13.5%	3.2%	0.8%	N=251
	60歳～69歳	7.3%	21.5%	13.2%	39.5%	2.0%	8.3%	30.7%	35.1%	33.7%	6.8%	7.3%	1.5%	N=205
	70歳～79歳	6.5%	25.8%	13.1%	36.8%	3.4%	6.9%	27.5%	36.1%	36.8%	12.0%	3.8%	2.1%	N=291
	80歳以上	6.2%	27.9%	12.4%	35.7%	4.7%	7.0%	27.9%	27.1%	34.1%	12.4%	3.9%	7.8%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	14.3%	14.3%	14.3%	40.8%	0.0%	7.1%	27.6%	21.4%	40.8%	9.2%	8.2%	6.1%	N=98
	白井第二小学校区	10.3%	32.8%	32.8%	25.9%	5.2%	5.2%	24.1%	3.4%	62.1%	10.3%	3.4%	1.7%	N=58
	白井第三小学校区	6.6%	37.3%	10.8%	37.3%	3.6%	3.6%	27.7%	28.9%	43.4%	8.4%	6.0%	2.4%	N=166
	大山口小学校区	6.6%	20.8%	13.7%	45.9%	1.6%	6.6%	26.2%	39.9%	24.0%	9.3%	6.0%	1.6%	N=183
	清水口小学校区	8.4%	21.2%	12.8%	51.4%	3.9%	12.3%	26.8%	36.9%	29.1%	9.5%	2.2%	0.6%	N=179
	七次台小学校区	3.7%	21.6%	12.7%	50.0%	3.7%	9.0%	26.1%	30.6%	33.6%	7.5%	6.0%	1.5%	N=134
	南山小学校区	12.4%	21.2%	12.4%	54.7%	0.0%	11.8%	30.6%	36.5%	30.0%	9.4%	3.5%	1.2%	N=170
	池の上小学校区	8.8%	22.3%	12.2%	54.1%	6.1%	12.2%	20.3%	33.1%	30.4%	11.5%	3.4%	2.7%	N=148
	桜台小学校区	15.9%	13.2%	15.9%	33.8%	2.6%	13.2%	26.5%	42.4%	31.1%	15.2%	3.3%	0.0%	N=151

(3) 「地区まちづくり計画」の重要度

【問 15】あなたのお住まいの地域で、「地区まちづくり計画」を定めることの重要性についてどのようにお考えですか。理由とあわせて教えてください。【重要性は1つに○】



N = 1308

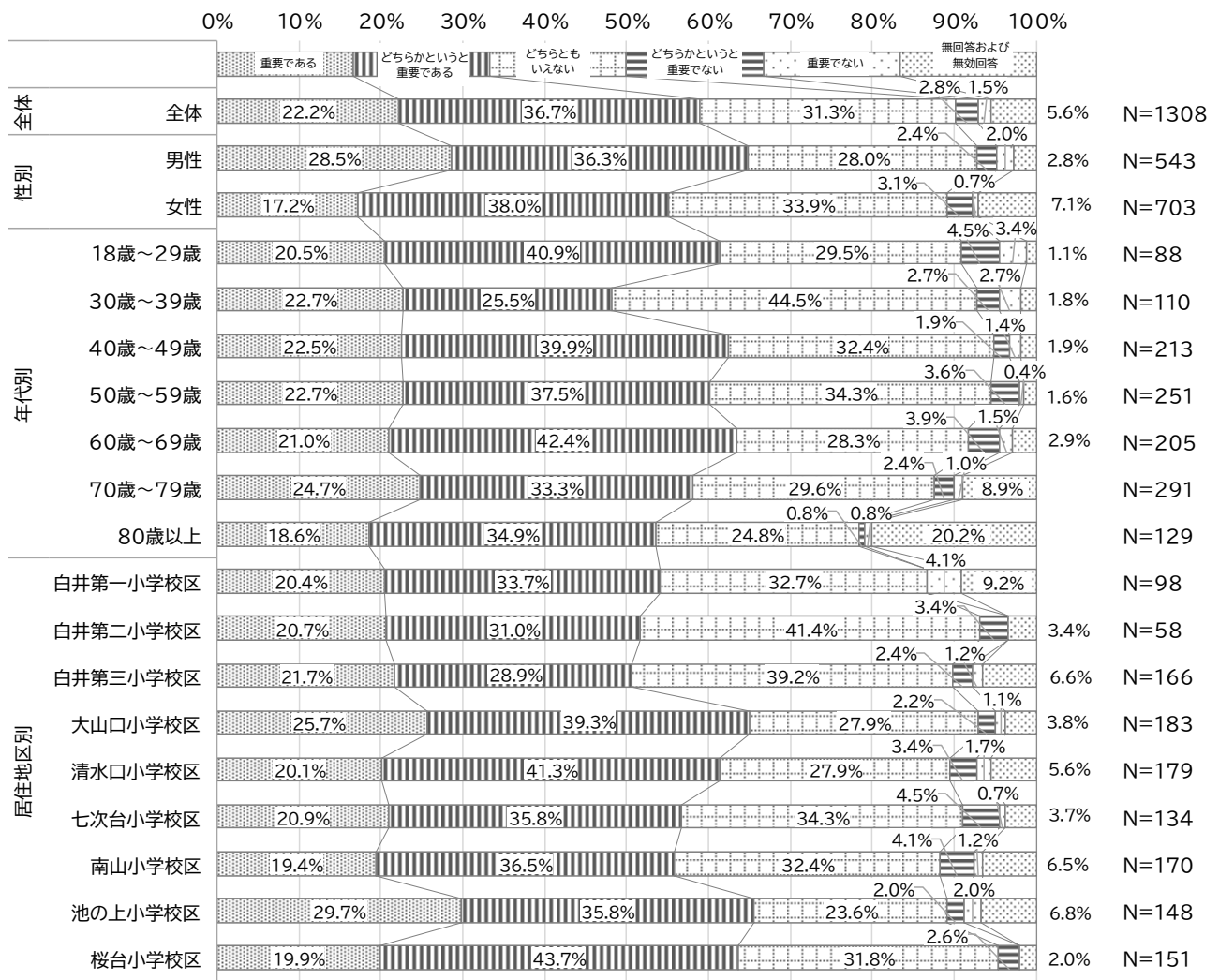
「重要である」と「どちらかという重要である」を合わせて“重要”として分析しています。
「地区まちづくり計画」の重要度については、“重要”が約6割となっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに“重要”が約6割となっています。

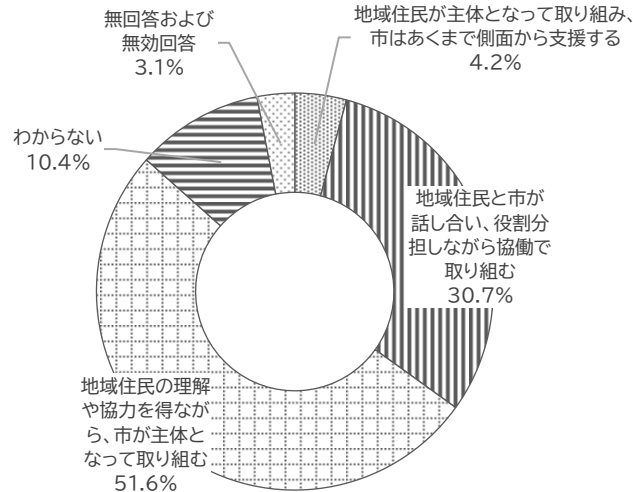
年代別にみると、30歳～39歳、80歳以上では“重要”が約5割となっています。それ以外では“重要”が約6割となっています。

居住地区別にみると、白井第一小学校区、白井第二小学校区、白井第三小学校区では“重要”が約5割となっています。それ以外の地区では“重要”が約6割となっています。



(4) 望ましい地域住民と市の役割分担

【問 16】あなたは、地域のまちづくりを進める上で、地域住民と市が、どのような役割分担をすることが望ましいと思いますか。 1 つに○



N = 1308

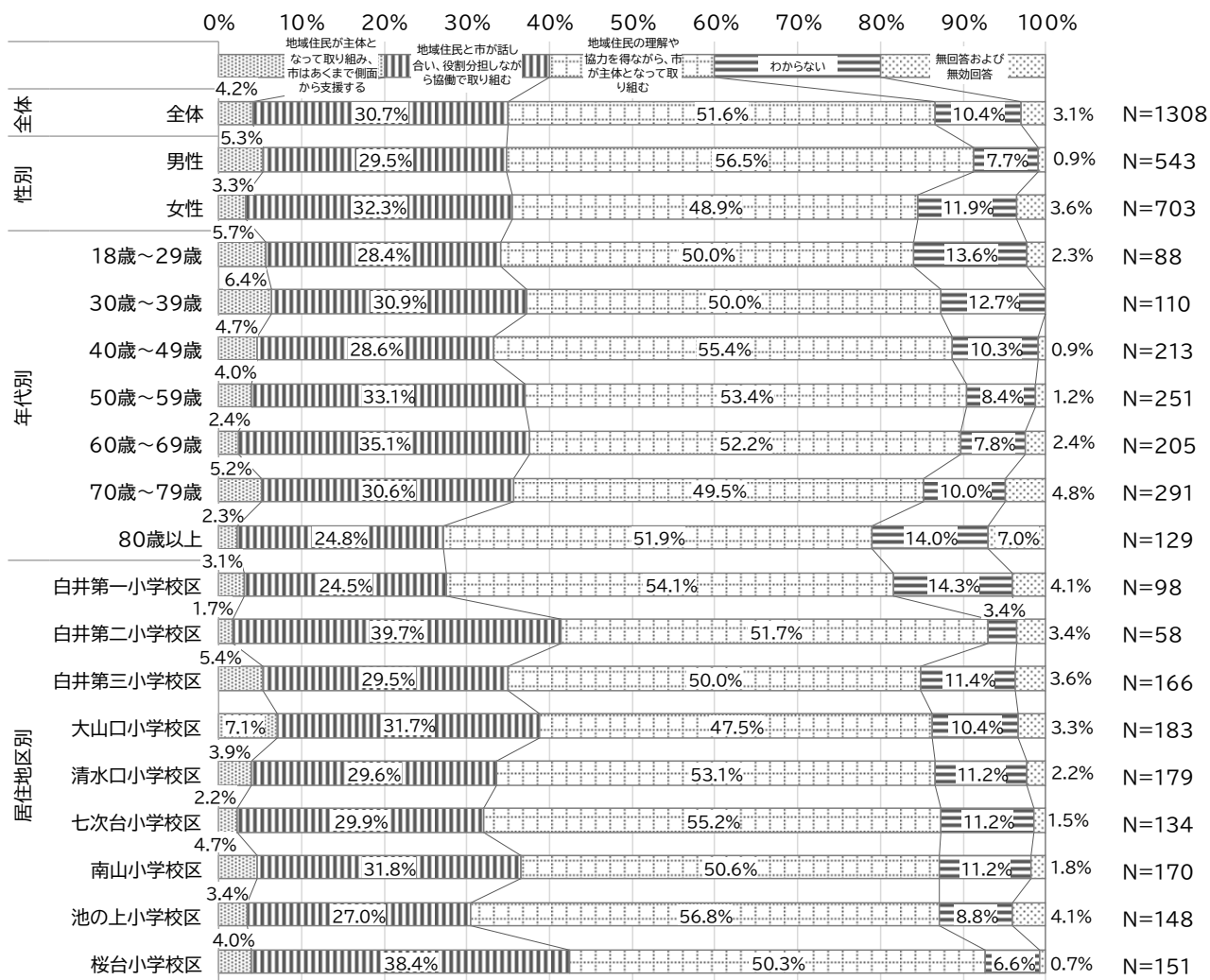
望ましい地域住民と市の役割分担は、「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」(51.6%)が約5割で最も高く、「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」(30.7%)が約3割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」が最も高く、「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」が次いで高くなっています。

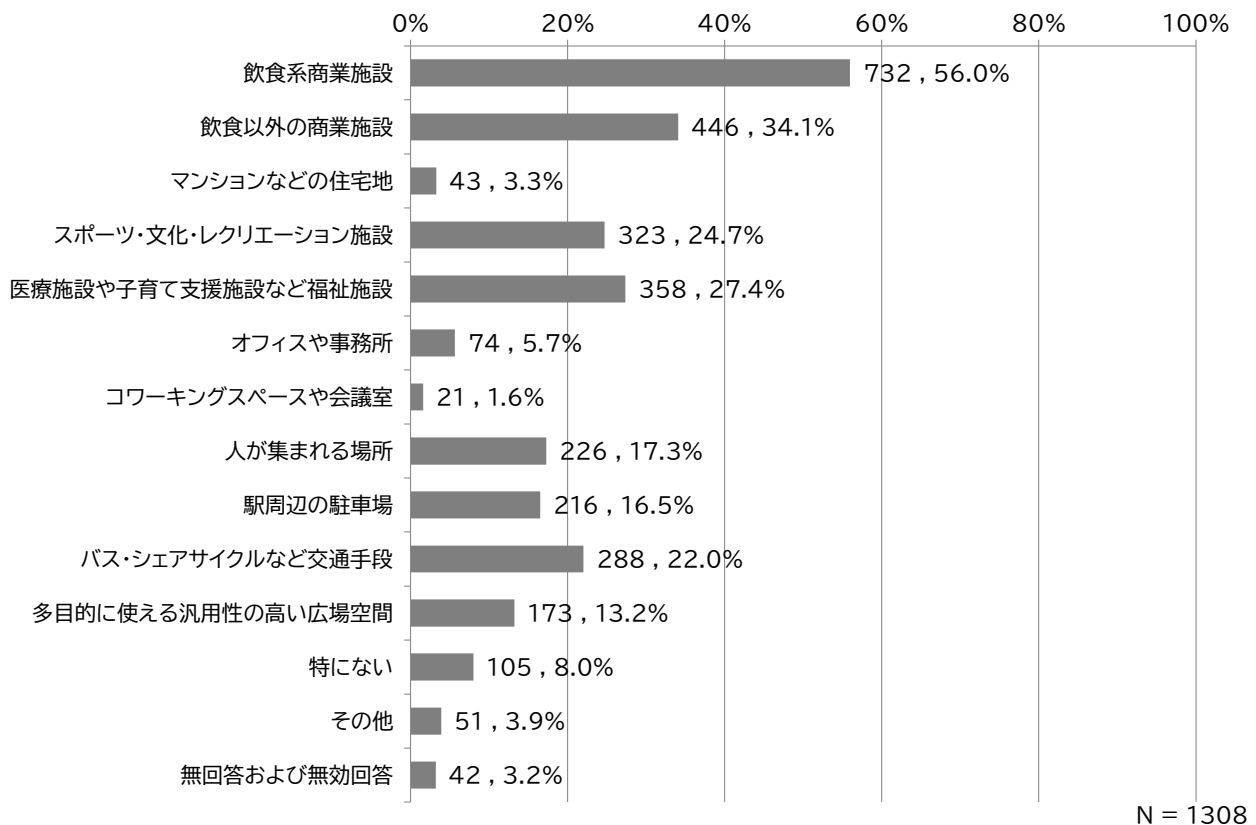
年代別にみると、全ての年代で「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」が最も高く、「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」が次いで高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「地域住民の理解や協力を得ながら、市が主体となって取り組む」が最も高く、「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」が次いで高くなっています。なかでも、白井第二小学校区、桜台小学校区では「地域住民と市が話し合い、役割分担しながら協働で取り組む」が約4割となっています。



(5) 白井駅前の重要と考える施設・機能

【問 17】 白井市では、白井駅周辺を市の中心拠点として、商業・交流機能の集積する拠点の形成を目指しています。あなたが、白井駅前（駅から約 200～300m の範囲）で特に重要であるとする施設・機能は何ですか。 3 つまで○



白井駅前の重要と考える施設・機能は、「飲食系商業施設」（56.0%）が約 6 割で最も高く、「飲食以外の商業施設」（34.1%）が約 3 割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「飲食系商業施設」が最も高く、「飲食以外の商業施設」が次いで高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「飲食系商業施設」が最も高くなっています。また、40 歳～49 歳を除いて、年代が低くなるほど、「飲食系商業施設」の割合が高くなっています。

次点をみると、18 歳～59 歳では「飲食以外の商業施設」が高くなっています。60 歳～79 歳では「医療施設や子育て支援施設などの福祉施設」が高くなっています。80 歳以上では「バス・シェアサイクルなど交通手段」が高くなっています。

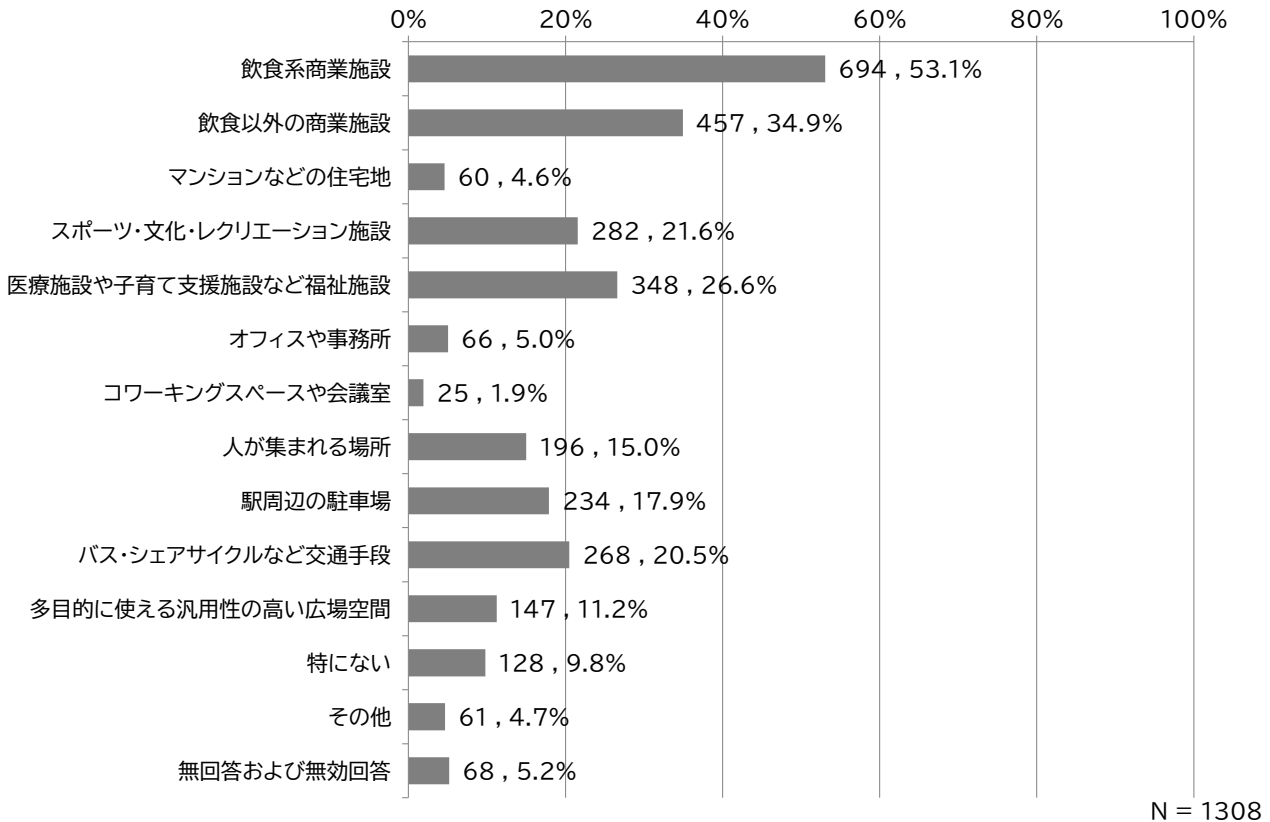
居住地区別にみると、全ての地区で「飲食系商業施設」が最も高くなっています。なかでも、南山小学校区、池の上小学校区では「飲食系商業施設」が 7 割以上となっています。

次点をみると、白井第三小学校区、桜台小学校区では「医療施設や子育て支援施設などの福祉施設」が高くなっています。それ以外の地区では「飲食以外の商業施設」が高くなっています。

		飲食系商業施設	飲食以外の商業施設	マンションなどの住宅地	スポーツ・文化・レクリエーション施設	医療施設や子育て支援施設など福祉施設	オフィスや事務所	コワーキングスペースや会議室	人が集まれる場所	駅周辺の駐車場	バス・シェアサイクルなど交通手段	多目的に使える汎用性の高い広場空間	特にない	その他	無回答および無効回答	
	全体	56.0%	34.1%	3.3%	24.7%	27.4%	5.7%	1.6%	17.3%	16.5%	22.0%	13.2%	8.0%	3.9%	3.2%	N=1308
性別	男性	56.0%	35.5%	4.6%	31.1%	26.7%	7.6%	2.0%	16.9%	15.3%	15.7%	17.5%	7.4%	4.2%	1.7%	N=543
	女性	55.5%	33.3%	2.4%	20.3%	28.6%	4.4%	1.1%	17.2%	18.1%	26.7%	10.2%	8.8%	3.6%	3.7%	N=703
年代別	18歳～29歳	67.0%	48.9%	8.0%	25.0%	22.7%	10.2%	2.3%	15.9%	15.9%	19.3%	14.8%	8.0%	4.5%	0.0%	N=88
	30歳～39歳	64.5%	51.8%	7.3%	27.3%	30.0%	6.4%	3.6%	18.2%	12.7%	16.4%	10.0%	7.3%	1.8%	0.0%	N=110
	40歳～49歳	60.6%	40.8%	3.3%	31.0%	30.0%	7.5%	1.4%	13.6%	14.6%	20.7%	13.1%	5.2%	4.2%	0.5%	N=213
	50歳～59歳	62.2%	41.8%	4.0%	24.3%	25.5%	5.2%	2.8%	10.4%	15.1%	25.5%	5.2%	8.0%	6.4%	0.4%	N=251
	60歳～69歳	55.6%	28.3%	1.0%	27.8%	31.2%	4.9%	1.0%	20.5%	20.5%	17.1%	13.7%	8.3%	2.9%	1.5%	N=205
	70歳～79歳	48.8%	22.0%	2.1%	21.0%	27.8%	3.8%	0.7%	22.7%	17.5%	25.8%	17.5%	8.6%	3.8%	4.8%	N=291
	80歳以上	40.3%	22.5%	1.6%	17.8%	20.9%	4.7%	0.8%	20.2%	17.8%	26.4%	21.7%	12.4%	0.8%	3.2%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	61.2%	30.6%	2.0%	18.4%	24.5%	3.1%	1.0%	12.2%	27.6%	23.5%	9.2%	10.2%	1.0%	5.1%	N=98
	白井第二小学校区	50.0%	36.2%	0.0%	20.7%	31.0%	5.2%	1.7%	10.3%	22.4%	20.7%	10.3%	15.5%	1.7%	5.2%	N=58
	白井第三小学校区	47.0%	33.7%	1.8%	27.1%	34.9%	6.0%	0.6%	15.7%	23.5%	24.1%	15.1%	7.2%	6.0%	1.8%	N=166
	大山口小学校区	51.9%	35.5%	3.3%	26.2%	24.0%	6.0%	1.6%	14.8%	18.6%	27.3%	13.1%	6.0%	3.3%	4.9%	N=183
	清水口小学校区	55.9%	35.2%	4.5%	29.6%	27.9%	7.8%	2.2%	16.2%	9.5%	24.0%	17.3%	5.6%	0.0%	3.4%	N=179
	七次台小学校区	49.3%	37.3%	4.5%	26.9%	30.6%	3.0%	0.7%	22.4%	17.9%	26.9%	12.7%	7.5%	5.2%	0.0%	N=134
	南山小学校区	70.0%	41.8%	4.7%	18.8%	24.1%	4.1%	2.9%	18.8%	5.9%	19.4%	13.5%	7.6%	4.7%	2.4%	N=170
	池の上小学校区	75.7%	33.1%	2.0%	22.3%	20.9%	5.4%	3.4%	22.3%	18.9%	16.2%	14.9%	5.4%	2.0%	2.7%	N=148
	桜台小学校区	43.0%	25.8%	4.6%	28.5%	30.5%	7.9%	0.0%	17.9%	14.6%	17.2%	9.9%	13.9%	7.9%	1.3%	N=151

(6) 西白井駅前的重要と考える施設・機能

【問 18】 白井市では、西白井駅周辺を生活拠点として、日常生活を支える商業やサービスの集積する拠点の形成を目指しています。あなたが、西白井駅前（駅から約 200～300m の範囲）で特に重要であるとする施設・機能は何ですか。 3 つまで○



西白井駅前の重要と考える施設・機能は、「飲食系商業施設」（53.1%）が約 5 割で最も高く、「飲食以外の商業施設」（34.9%）が約 3 割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「飲食系商業施設」が最も高く、「飲食以外の商業施設」が次いで高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「飲食系商業施設」が最も高くなっています。また、30 歳～39 歳を除いて、年代が低くなるほど、「飲食系商業施設」の割合が高くなっています。

次点をみると、18 歳～69 歳では「飲食以外の商業施設」が高くなっています。また、18 歳～69 歳では、年代が低くなるほど、「飲食以外の商業施設」の割合が高くなっています。70 歳～79 歳では「医療施設や子育て支援施設などの福祉施設」が高くなっています。80 歳以上では「バス・シェアサイクルなど交通手段」が高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「飲食系商業施設」が最も高くなっています。なかでも、清水口小学校区では「飲食系商業施設」が7割以上となっています。

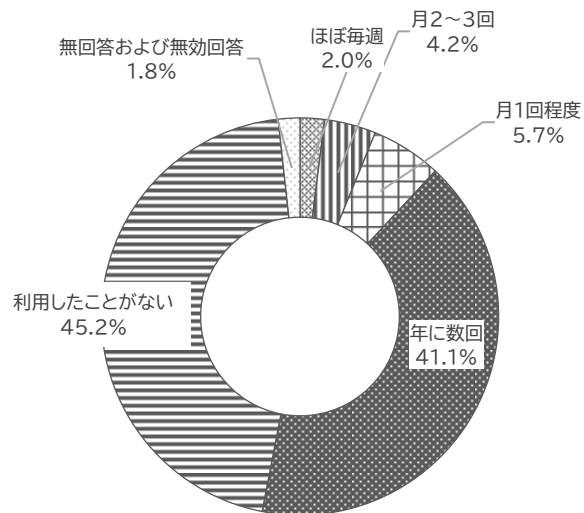
次点をみると、白井第一小学校区では「医療施設や子育て支援施設などの福祉施設」が高くなっています。それ以外の地区では「飲食以外の商業施設」が高くなっています。

		飲食系商業施設	飲食以外の商業施設	マンションなどの住宅地	スポーツ・文化・レクリエーション施設	医療施設や子育て支援施設など福祉施設	オフィスや事務所	コワーキングスペースや会議室	人が集まれる場所	駅周辺の駐車場	バス・シェアサイクルなど交通手段	多目的に使える汎用性の高い広場空間	特にない	その他	無回答および無効回答	
	全体	53.1%	34.9%	4.6%	21.6%	26.6%	5.0%	1.9%	15.0%	17.9%	20.5%	11.2%	9.8%	4.7%	5.2%	N=1308
性別	男性	54.0%	38.5%	5.7%	27.6%	26.3%	7.2%	2.0%	16.4%	16.4%	14.2%	11.8%	9.4%	5.5%	2.9%	N=543
	女性	53.1%	32.1%	3.8%	17.4%	26.9%	3.4%	1.8%	13.5%	19.6%	25.5%	10.5%	10.5%	3.7%	6.5%	N=703
年代別	18歳～29歳	68.2%	52.3%	12.5%	14.8%	26.1%	6.8%	1.1%	12.5%	13.6%	19.3%	10.2%	9.1%	4.5%	1.1%	N=88
	30歳～39歳	54.5%	46.4%	10.9%	31.8%	32.7%	5.5%	4.5%	13.6%	20.9%	14.5%	10.0%	3.6%	2.7%	1.8%	N=110
	40歳～49歳	66.2%	41.3%	4.2%	25.4%	26.8%	6.6%	2.8%	12.2%	15.5%	19.7%	8.0%	7.5%	6.1%	0.5%	N=213
	50歳～59歳	62.2%	40.2%	3.6%	22.7%	28.3%	6.0%	3.2%	9.6%	15.1%	22.7%	8.0%	10.0%	4.8%	0.4%	N=251
	60歳～69歳	52.2%	33.2%	2.0%	26.3%	25.9%	3.9%	0.5%	14.6%	22.9%	19.5%	12.2%	11.2%	4.9%	2.4%	N=205
	70歳～79歳	40.5%	24.7%	3.8%	15.5%	25.4%	4.1%	1.0%	19.2%	18.9%	21.3%	14.1%	11.7%	5.5%	10.7%	N=291
	80歳以上	34.9%	19.4%	2.3%	17.1%	21.7%	3.1%	0.8%	24.0%	17.8%	24.8%	16.3%	13.2%	0.8%	6.3%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	52.0%	24.5%	3.1%	14.3%	30.6%	5.1%	1.0%	13.3%	26.5%	19.4%	8.2%	14.3%	3.1%	7.1%	N=98
	白井第二小学校区	46.6%	39.7%	1.7%	17.2%	32.8%	5.2%	3.4%	12.1%	31.0%	22.4%	10.3%	8.6%	1.7%	5.2%	N=58
	白井第三小学校区	50.6%	34.3%	3.6%	22.9%	32.5%	3.0%	0.6%	15.1%	28.3%	25.9%	15.7%	6.0%	4.8%	2.4%	N=166
	大山口小学校区	62.8%	37.2%	4.4%	30.6%	26.2%	3.8%	2.2%	18.0%	20.8%	24.0%	12.6%	3.3%	4.4%	2.2%	N=183
	清水口小学校区	72.1%	44.7%	5.0%	23.5%	39.1%	5.0%	2.8%	14.0%	6.7%	26.3%	13.4%	3.9%	1.1%	0.6%	N=179
	七次台小学校区	63.4%	43.3%	6.0%	25.4%	20.1%	3.0%	1.5%	14.2%	26.9%	32.1%	9.0%	6.7%	1.5%	0.7%	N=134
	南山小学校区	42.9%	32.4%	4.7%	14.1%	16.5%	6.5%	1.8%	12.9%	7.1%	12.9%	9.4%	17.1%	7.6%	12.9%	N=170
	池の上小学校区	48.6%	30.4%	2.0%	21.6%	18.9%	5.4%	2.7%	18.2%	16.2%	10.8%	12.8%	11.5%	3.4%	10.8%	N=148
	桜台小学校区	34.4%	27.8%	9.3%	19.2%	25.2%	8.6%	2.0%	13.9%	12.6%	12.6%	7.3%	19.9%	10.6%	2.6%	N=151

(7) 白井総合公園を利用する頻度・主な目的

【問 19】あなたが、白井総合公園を利用する頻度・主な目的について、教えてください。

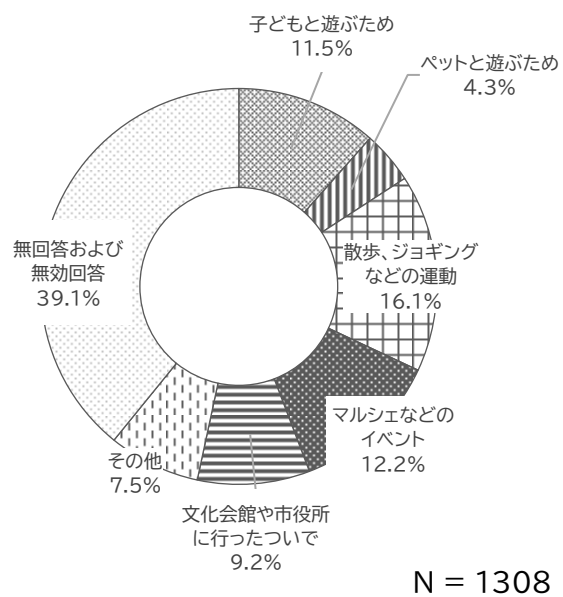
(1) 利用する頻度 ☐ 1つに○



N = 1308

利用する頻度は、「利用したことがない」（45.2%）が約5割で最も高く、「年に数回」（41.1%）が約4割で次いで高くなっています。

(2) 利用する主な目的 1つに○

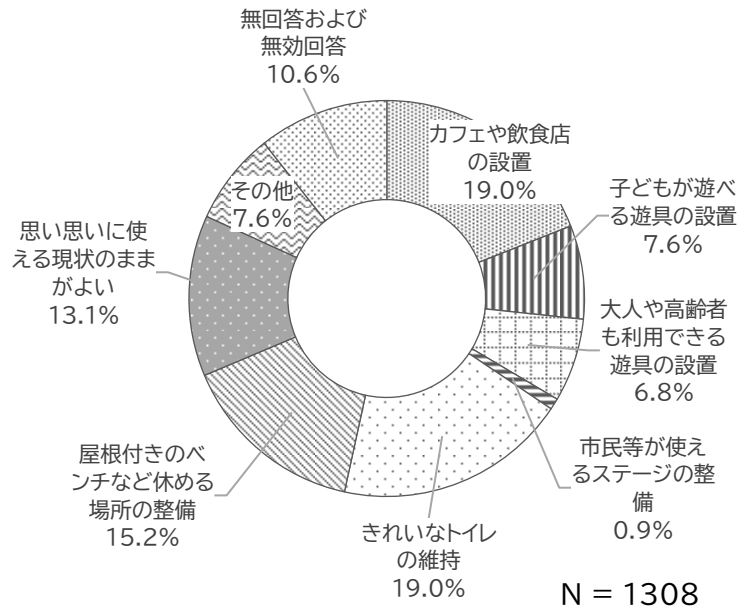


利用する主な目的は、「無回答および無効回答」（39.1%）を除き、「散歩、ジョギングなどの運動」（16.1%）が約2割で最も高く、「マルシェなどのイベント」（12.2%）が約1割で次いで高くなっています。

(8) 白井総合公園の魅力向上に必要なこと

【問 20】あなたが、白井総合公園の魅力向上させるために特に必要だと思うものは何ですか。

1つに○



白井総合公園の魅力向上に必要なことは、「カフェや飲食店の設置」（19.0%）と「きれいなトイレの維持」（19.0%）が同率で最も高く、約2割となっています。「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」（15.2%）も約2割で次いで高くなっています。

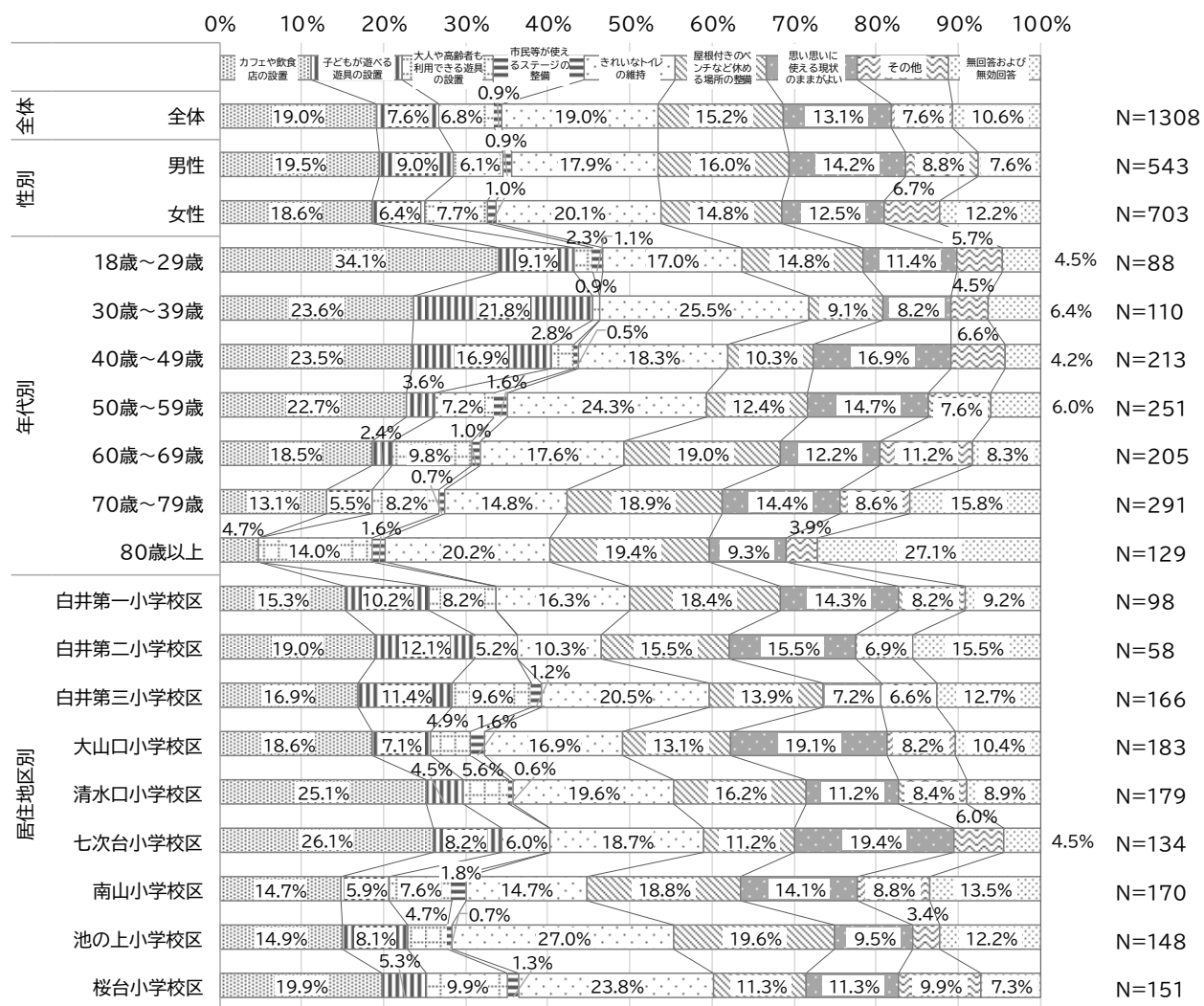
【属性別】

性別にみると、男性では「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。女性では「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～29歳、40歳～49歳では「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。30歳～39歳、50歳～59歳、80歳以上では「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。60歳～79歳では「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」が最も高くなっています。

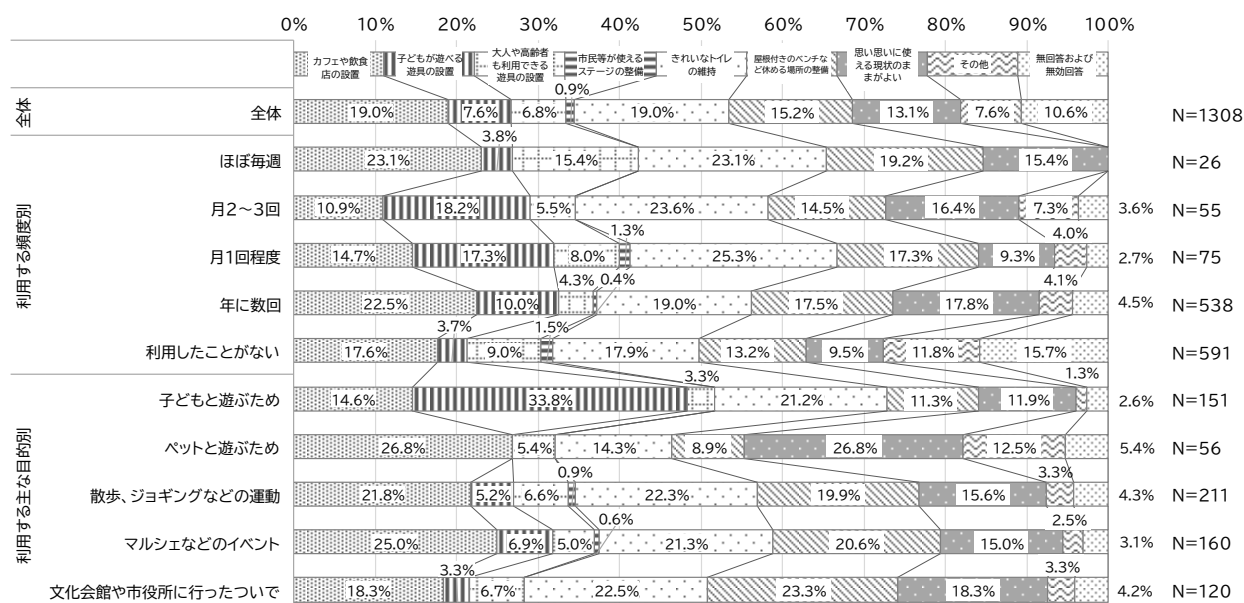
年代が低くなるほど、「カフェや飲食店の設置」の割合が高くなっています。

居住地区別にみると、白井第一小学校区、南山小学校区では「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」が最も高くなっています。白井第二小学校区、清水口小学校区、七次台小学校区では「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。白井第三小学校区、池の上小学校区、桜台小学校区では「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。大山口小学校区では「思い思いに使える現状のままだがよい」が最も高くなっています。



利用する頻度別にみると、ほぼ毎週では「カフェや飲食店の設置」と「きれいなトイレの維持」が同率で最も高くなっています。月2～3回、月1回程度、利用したことがないでは、「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。年に数回では「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。

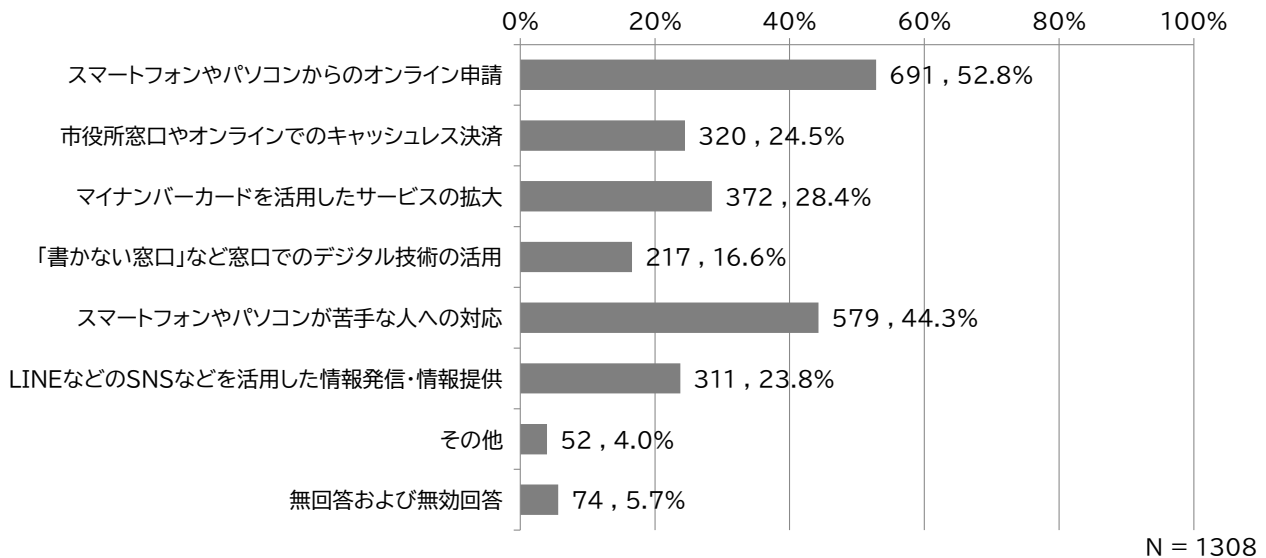
利用する主な目的別にみると、子どもと遊ぶためでは、「子どもが遊べる遊具の設置」が最も高くなっています。ペットと遊ぶためでは「カフェや飲食店の設置」と「思い思いに使える現状のままがよい」が同率で最も高くなっています。散歩・ジョギングなどの運動では「きれいなトイレの維持」が最も高くなっています。マルシェなどのイベントでは「カフェや飲食店の設置」が最も高くなっています。文化会館や市役所に行ったついででは「屋根付きのベンチなど休める場所の整備」が最も高くなっています。



白ページ差し込み

2.11 行政のデジタル化について

【問 21】あなたが、市のデジタル化の取組として、特に力を入れて欲しいと考えるものは何ですか。



特に力を入れて欲しい市のデジタル化の取組は、「スマートフォンやパソコンからのオンライン申請」（52.8%）が5割以上で最も高く、「スマートフォンやパソコンが苦手な人への対応」（44.3%）が4割以上で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男性では「スマートフォンやパソコンからのオンライン申請」が約6割で最も高くなっています。女性では「スマートフォンやパソコンが苦手な人への対応」が約5割で最も高くなっています。

年代別にみると、18歳～69歳では「スマートフォンやパソコンからのオンライン申請」が5割以上で最も高くなっています。70歳以上では「スマートフォンやパソコンが苦手な人への対応」が6割以上で最も高くなっています。

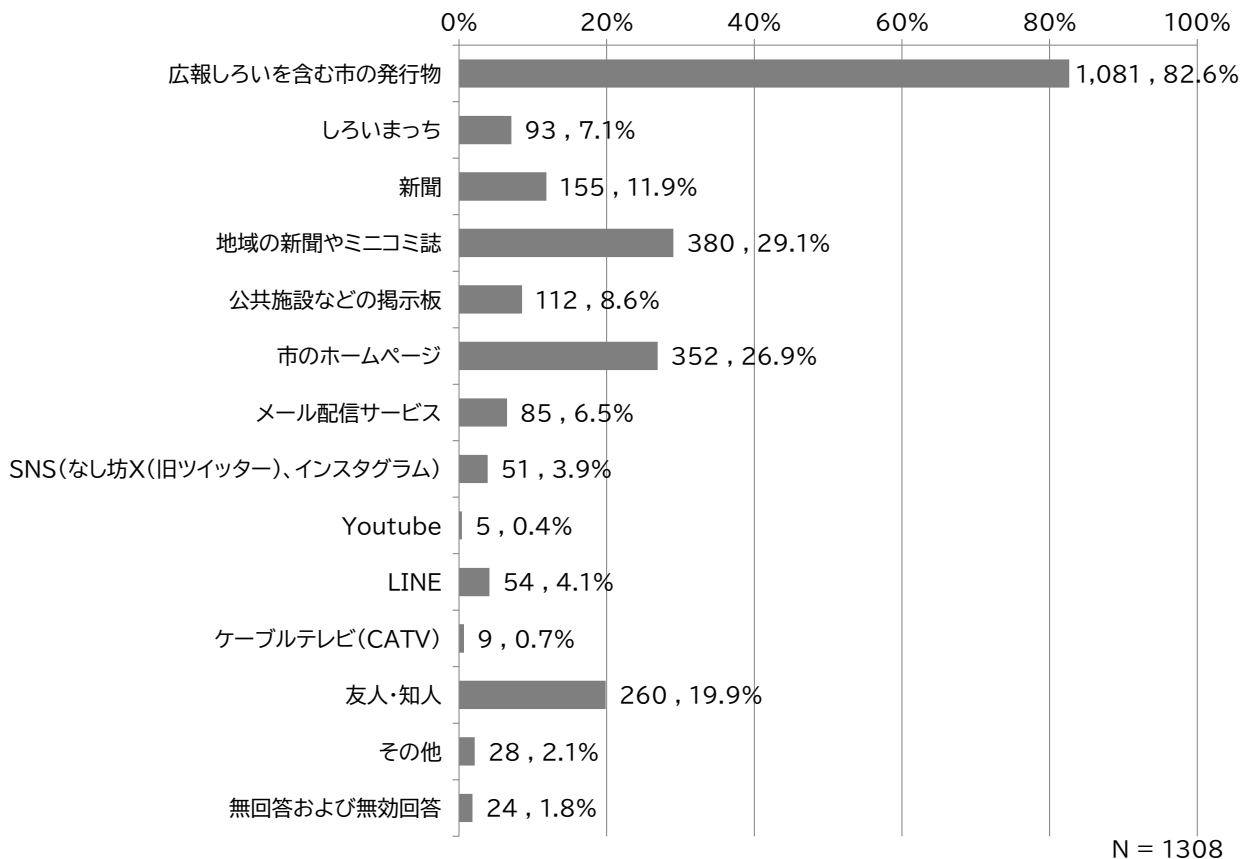
居住地区別にみると、白井第二小学校区、白井第三小学校区では「スマートフォンやパソコンが苦手な人への対応」が最も高くなっています。それ以外の地区では「スマートフォンやパソコンからのオンライン申請」が最も高くなっています。なかでも、桜台小学校区では「スマートフォンやパソコンからのオンライン申請」が6割以上となっています。

		スマートフォン申請	市役所窓口やオンラインでのキャッシュレス決済	マイナバーカードを活用したサービスの拡大	「書かない窓口」など窓口でのデジタル技術の活用	スマートフォンやパソコンが苦手な人への対応	LINEなどのSNSなどを活用した情報発信・情報提供	その他	無回答および無効回答	
性別	全体	52.8%	24.5%	28.4%	16.6%	44.3%	23.8%	4.0%	5.7%	N=1308
	男性	61.0%	28.0%	34.1%	20.1%	40.1%	24.3%	4.4%	3.1%	N=543
	女性	46.8%	21.3%	24.5%	13.8%	48.1%	24.6%	3.8%	6.1%	N=703
年代別	18歳～29歳	68.2%	37.5%	31.8%	18.2%	30.7%	39.8%	4.5%	0.0%	N=88
	30歳～39歳	79.1%	36.4%	31.8%	23.6%	20.9%	28.2%	4.5%	0.9%	N=110
	40歳～49歳	71.8%	38.0%	29.6%	14.1%	27.7%	26.8%	4.2%	1.4%	N=213
	50歳～59歳	68.1%	31.1%	25.5%	19.5%	37.1%	27.9%	2.4%	2.0%	N=251
	60歳～69歳	50.2%	20.5%	29.3%	22.9%	49.3%	21.5%	4.4%	2.4%	N=205
	70歳～79歳	28.2%	9.3%	28.5%	11.0%	65.3%	19.2%	4.5%	8.2%	N=291
	80歳以上	22.5%	12.4%	29.5%	11.6%	62.0%	14.0%	3.9%	20.2%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	43.9%	19.4%	23.5%	13.3%	42.9%	19.4%	3.1%	13.3%	N=98
	白井第二小学校区	43.1%	25.9%	24.1%	13.8%	48.3%	27.6%	5.2%	8.6%	N=58
	白井第三小学校区	45.8%	22.3%	30.7%	19.3%	47.0%	24.1%	2.4%	6.6%	N=166
	大山口小学校区	57.9%	27.9%	26.2%	20.8%	36.6%	25.1%	5.5%	4.9%	N=183
	清水口小学校区	53.6%	27.4%	31.8%	18.4%	44.1%	25.1%	3.4%	2.8%	N=179
	七次台小学校区	59.7%	22.4%	28.4%	18.7%	44.0%	27.6%	3.0%	2.2%	N=134
	南山小学校区	47.1%	23.5%	30.6%	14.1%	45.9%	25.9%	4.7%	5.3%	N=170
	池の上小学校区	56.8%	23.0%	31.8%	14.2%	49.3%	20.9%	2.7%	3.4%	N=148
	桜台小学校区	62.9%	27.8%	27.2%	13.9%	46.4%	21.9%	5.3%	2.0%	N=151

2.12 市政について

(1) 市の情報の入手先

【問 22】あなたは、市の情報をどこから入手していますか。 該当するものすべてに○



市の情報の入手先は、「広報しろいを含む市の発行物」（82.6%）が8割以上で最も高く、「地域の新聞やミニコミ誌」（29.1%）が約3割で次いで高くなっています。

【属性別】

性別にみると、男女ともに「広報しろいを含む市の発行物」が最も高くなっています。

次点をみると、男性では「市のホームページ」が高くなっています。女性では「地域の新聞やミニコミ誌」が高くなっています。

年代別にみると、全ての年代で「広報しろいを含む市の発行物」が最も高くなっています。また、80歳以上を除き、年代が高くなるほど、「広報しろいを含む市の発行物」の割合が高くなっています。

次点をみると、18歳～29歳では「友人・知人」が約3割で、高くなっています。30歳～69歳では「市のホームページ」が約3割で、高くなっています。70歳以上では「地域の新聞やミニコミ誌」が4割以上で、高くなっています。

居住地区別にみると、全ての地区で「広報しろいを含む市の発行物」が最も高くなっています。

次点をみると、白井第一小学校区、白井第二小学校区では「友人・知人」が高くなっています。

清水口小学校区、池の上小学校区では「市のホームページ」が高くなっています。それ以外の地区では「地域の新聞やミニコミ誌」が高くなっています。

		広報しろいを含む市の発行物	しろいまっち	新聞	地域の新聞やミニコミ誌	公共施設などの掲示板	市のホームページ	メール配信サービス	SNS（なし坊X（旧ツイッター）、インスタグラム）	Youtub e	L I N E	ケーブルテレビ（CATV）	友人・知人	その他	無回答および無効回答	
	全体	82.6%	7.1%	11.9%	29.1%	8.6%	26.9%	6.5%	3.9%	0.4%	4.1%	0.7%	19.9%	2.1%	1.8%	N=1308
性別	男性	80.7%	5.9%	14.0%	27.4%	7.6%	32.2%	5.3%	3.7%	0.9%	4.6%	0.6%	18.0%	2.0%	0.6%	N=543
	女性	86.1%	8.3%	10.4%	31.4%	10.0%	22.9%	7.5%	4.0%	0.0%	4.1%	0.9%	21.8%	2.3%	1.3%	N=703
年代別	18歳～29歳	58.0%	9.1%	8.0%	15.9%	4.5%	12.5%	0.0%	10.2%	1.1%	4.5%	1.1%	29.5%	5.7%	0.0%	N=88
	30歳～39歳	75.5%	8.2%	5.5%	21.8%	11.8%	26.4%	4.5%	10.0%	2.7%	5.5%	0.0%	14.5%	1.8%	0.0%	N=110
	40歳～49歳	77.5%	9.9%	3.3%	19.7%	6.1%	31.0%	8.9%	8.9%	0.0%	4.2%	0.0%	19.2%	1.4%	0.9%	N=213
	50歳～59歳	83.3%	9.2%	4.4%	22.7%	6.0%	34.7%	6.8%	2.0%	0.0%	4.4%	0.0%	16.7%	2.0%	0.4%	N=251
	60歳～69歳	88.3%	4.9%	10.2%	30.7%	7.3%	34.6%	9.8%	1.0%	0.0%	4.4%	1.0%	12.2%	2.0%	1.0%	N=205
	70歳～79歳	92.1%	5.5%	19.9%	42.3%	12.7%	19.2%	5.5%	1.4%	0.3%	4.5%	1.4%	24.4%	1.4%	1.0%	N=291
	80歳以上	89.9%	4.7%	34.9%	42.6%	11.6%	21.7%	5.4%	0.8%	0.0%	1.6%	1.6%	27.9%	3.1%	4.7%	N=129
居住地区別	白井第一小学校区	83.7%	7.1%	14.3%	18.4%	10.2%	19.4%	5.1%	7.1%	1.0%	2.0%	1.0%	24.5%	1.0%	2.0%	N=98
	白井第二小学校区	84.5%	10.3%	12.1%	19.0%	1.7%	27.6%	3.4%	5.2%	0.0%	3.4%	1.7%	34.5%	3.4%	0.0%	N=58
	白井第三小学校区	83.1%	11.4%	13.9%	34.9%	8.4%	21.1%	4.2%	4.8%	0.6%	3.6%	0.0%	18.7%	2.4%	1.2%	N=166
	大山口小学校区	85.2%	4.4%	13.1%	32.2%	8.2%	26.8%	6.6%	2.2%	0.0%	2.7%	0.0%	14.2%	1.1%	0.5%	N=183
	清水口小学校区	83.8%	7.3%	10.6%	28.5%	11.2%	30.7%	8.4%	2.8%	0.6%	7.3%	0.6%	22.9%	1.7%	0.6%	N=179
	七次台小学校区	79.9%	7.5%	7.5%	26.9%	5.2%	23.9%	9.0%	6.0%	0.0%	6.0%	1.5%	18.7%	0.7%	1.5%	N=134
	南山小学校区	84.1%	7.1%	14.7%	33.5%	8.8%	30.6%	5.9%	4.1%	0.0%	3.5%	0.0%	21.8%	1.2%	1.8%	N=170
	池の上小学校区	81.1%	9.5%	14.2%	29.7%	10.8%	33.1%	8.8%	2.7%	0.7%	4.1%	1.4%	15.5%	2.7%	0.7%	N=148
	桜台小学校区	85.4%	2.6%	7.9%	29.8%	9.3%	27.8%	5.3%	3.3%	0.7%	4.0%	1.3%	19.9%	5.3%	0.7%	N=151

(2) 自由意見

【問 23】 これからの白井市のまちづくりについて、自由にご意見をお聞かせください。

調査票最終ページにある自由意見欄に記入された意見を、12 の施策分野毎に分類しています。自由意見を記入された方の数は 671 名ですが、複数の分野にわたる意見については分割しているため意見総数は 769 件となっています。分野ごとに原文ままに主な意見を掲載いたします。

◆【子育て】分野に関するご意見（46 件）

- ・ 全体的に高齢者を中心に考えすぎていると思う。土地開発や、公害問題、その他の問題に力を入れるのはいいが、まずは、子供や新しく越してきた人、若い世代が過ごしやすい街づくりというものに力を入れるべきだと思う。
- ・ 放課後、子どもだけで過ごしている家庭は多いかと思います。雨天時に子どもたちだけで遊べる施設、勉強や読書ができる学習室、交流できる施設がほしい。
- ・ 子供がより住みやすい街にしてほしい
- ・ 限られた資源のなかで大変だと思いますが 保育園の費用で障害児の療育無料が可能になると助かります。
- ・ 子どもが小学校に上がる時の人数が少なく心配なので、地区によって人数の差がひらかないように、子育て家庭が住みたいと思えるような街づくりに力を入れてほしいです。
- ・ 新築住宅によって引っ越してくるファミリーも増えているため、子どもを育てるための費用の助成を充実させてほしい。
- ・ 白井市は子どもが少ないと思います。 白井市の魅力を活かしつつ、子育て世代が住みたいと思えるまちにしてほしいです。
- ・ 子育て支援での給食費の無料（子ども一人々に対して）
- ・ 学生が西白井駅付近で集まれる場所が少なくて本当に困っています。またボールの使えない公園も多いです。住みにくくないですが遊ぶときは自転車で鎌ケ谷市まで行っていました。バスも本数少ないし、電車は高い。子供の遊びにくさはあると思います。
- ・ 保育所／保育園の増設など働きたい女性への支援強化。

◆【教育】分野に関するご意見（13 件）

- ・ 市役所が度々工事されきれいになっているかと思います。それ以上に、小・中学校をきれいに
してあげてほしいです。私は南山中学校の生徒だったとき、改修工事で教室やトイレがきれい
になった日の嬉しさが忘れられません。先日中学校に行ったときも、まだきれいに使われてい
て「いいなあ」と思いました。池の上小学校や、その他の小中学校もきれいにしてあげてほし
いです。学校の思い出は一生残るものです。きれいな校舎を思い出に残してあげてください。
- ・ 小学校の学区を選択できるようにしてほしいです。
- ・ 小学校に、人気のサッカー、バスケットボール、バドミントン、野球部などが無いことに驚
き。理由は不明ですが。指導者がいない場合、地域から協力者を募る。学校の備品費不足、市
で負担する仕組みを（楽器等も）
- ・ 大学ないし専門学校を誘致する等、若い人間を増やすべき。
- ・ 公立小中高の整備を充実させて欲しい。
- ・ 自身の在学中、七次台中学校のトイレが汚く、また壊れていることがかなり多かった為、整備
（生理ナプキンの設置含む）をしてほしい。
- ・ 小学校にプールがあるのに使えない！メンテをしっかりとってあるものは使うべき！
- ・ 教育文化にもっと力をそそいでもらいたい。

◆【防災・防犯】分野に関するご意見（35 件）

<防災>

- ・ 大雨時の道路の冠水を早急に改善するべき。特に 464 と白井駅周辺。
- ・ 災害時の迅速な支援に対する備えが重要だと思う。
- ・ 防災に強いまちづくりとして、防災士への助成をすることで、市民の防災意識レベルをあげる
ことで、有事の際に市民へ還元できるので是非ご検討ください。
- ・ 地域の事故や、不審者情報を学校などからのメール通知だけでなく、アプリマップでの管理を
してほしい。

<防犯>

- ・ 前述ですが白井警察署があって欲しいです
- ・ 道路が少しずつ整備され始めると同時に、16 号、464 への抜け道として、特に朝晩は他所から
の車が猛スピードで家の近くを走り抜けるようになりました。駅からの徒歩通勤で危ない思い
をしたことは数回では済みません。自転車のヘルメット着用もマナーも白井市は悪いと思いま
す。電車など公共交通機関での外国籍の方々のマナー違反も目につくようになってきました。
事故や犯罪が増えてからでは遅い、そういう意味での市の働きかけには不満が多いです
- ・ 防犯のために、監視カメラを街全体につけると安心する気がします。
- ・ あと街灯が少ないので、子供をもつ親としては交通事故や防犯の面でとても心配です。もう少
し、住宅地や学校のまわりの安全対策を考えてほしい。
- ・ 通学路の危ないと報告のあった箇所の対策をいそいでほしい。
- ・ 白井市は治安は悪くないと思うが、住宅街の街灯が少なく、夜間は暗いと感じる。夜間でも安
心して出歩ける明るい街にして欲しい。監視カメラの設置等を望みます。

◆【福祉】分野に関するご意見（31 件）

- ・ お年寄りにやさしい町作り、市がネットワークの橋わたしになる。
- ・ 高齢者にやさしい街づくり。駅前に飲食店ふやしてほしい。年寄りには料理しないので食べられるところ＝交流できる場を駅前に作ってほしい。それは駅前センターではない。
- ・ 特別支援学校が欲しい。我孫子までは負担が大きい！
- ・ 障害者福祉施設・重度の障害者が暮らせる障害者長期入所施設→全くないので不安
- ・ 障害者が安心して過ごせる避難所・障害者、特殊歯科（白井にはないので柏の特殊歯科を利用している。）
- ・ 共働き世帯が安心してフルで働けるように、高齢者をあずかってくれる施設を早急に作って欲しい。
- ・ デジタル化についていけない人達もいるという事を思いやって欲しい。福祉のシフトが高齢者から、子育て、障害者へ急にチェンジしてきてるように感じられる。すべて大事な事ではあるが、片寄らないようにして欲しい。
- ・ 高齢者用の施設が少ない、又、対象者に対する情報の伝達が少ない。
- ・ 若年者、高齢者も地域の一員として活動できる。やさしいまちづくり～やさしいまちになる事を望みます。
- ・ シニアの交流場の提供。
- ・ 医療施設や福祉設、相談窓口を充実させてほしいです。高齢者にやさしいまち作り。

◆【平和・多文化共生】分野に関するご意見（10 件）

- ・ オーストラリアの姉妹都市協定を辞めたニュースに驚愕した。成田空港に近く、国際感覚を持った人材を増やしていくべきと思うし、子供たちにそういった機会を与えて欲しい。これから海外とやりとりできないと内需だけではやっていけない国になるのに、時代に逆行した判断で、転居を考える 1 番のニュースだった。
- ・ 実習生をはじめとした外国人が増えているように感じており、彼らが日本で果たしている役割を正しく理解し、多文化共生社会の先進都市になるよう施策展開されるように期待している。

◆【健康・保健・医療】分野に関するご意見（22 件）

<健康>

- ・ 白井市民の健康と活気ある街づくりには、体育館の建設は必要不可欠だと考えます。
- ・ ウェート・トレーニング場を作って欲しい。 テニスコートを増やして欲しい。 健康づくりの場や機会を増やして欲しい。
- ・ 健康作りの為のポイント制など健康増進等工夫しても良いのではないか。（例：〇〇歩あるいたら、〇〇ポイント等、付ける等、具体的な目標を設け、メリットを授与する。）
- ・ 子供・大人含めどちらも健康増進と食環境向上のために、健康に配慮した飲食店の充実を推進してほしい。 外食・中食ともに健康を考えた場合の選択肢が少なく感じています。そこが充実すると子育てもよりしやすく、高齢者も便利に生活しやすく、市民の健康増進にもつながるのではと思います

<保健・医療>

- ・ 現状大きな不満はないが、子供の夜間救急などに不安がなくなると良いと思います。
- ・ 市役所付近に総合病院がふたつもあるのに他地域には病院少ないので、ワクチン接種を諦めました。 船橋小室地域、印西市と連携強化して、すでにあるもので補いあい、余計な新規購入、施設維持等で税金を使わないでほしいです。
- ・ まちづくりではありませんが、市内に婦人科の医師が不足しているように思います。様々な相談ができる場があると助かります。
- ・ コロナのワクチン予防接種など、予約も分かりやすく、数多くの医療機関が選べて、とても頼りになる市だと思います。
- ・ 白井には産婦人科が、できれば女性の先生がいる病院がほとんどないので白井市内にもっとほしい。
- ・ 三次救急の病院が無いと市民は不安です。
- ・ 妊娠中なのですが、白井市に産婦人科がないことを聞いて驚いた。不便でしかない。陣痛がきた際、遠くの産婦人科まで行くのが不安。西白井に速攻作るべきだと思う。子供欲しいという思いが減少していくと思う。近くに産婦人科があるとないじゃ、気持ちのもちようが全然ちがうと思う。安心感欲しい。
- ・ 健診等があれば、利用したいが、情報を得られていないので利用出来ていない。

◆【市民活動】分野に関するご意見（31 件）

- ・ 今のようにマルシェなどのイベントもやり続けて欲しいです。
- ・ 自然を残しつつ、交流の機会を増やしてほしい
- ・ ふるさとまつりや夏祭り、文化祭、総合公園でのイベントなど出来るだけ参加しています、楽しみにしているのでこれからも継続お願いします。
- ・ 市民参加をもっと進めるべきと考えます。
- ・ 公報に載っている催し物は「高齢者」が多い。もっと若者も参加できるイベント（年齢制限）を主催してほしい。
- ・ 町内会の役員になった時は市の行事にも関心を示しかかわりもあるがそれ以外に関心を示さなかった。若い世代には関心をもってもらいたい。
- ・ 白井総合公園でのイベント（夜マルシェや夜のキッチンカー e t c）は毎月何かしらやっているの、近場で子どもと楽しめるのがとても良い。親子で参加できるイベントがもっと増えると嬉しい。
- ・ まちづくりについての市の方針（中心部を白井、生活拠点を西白井など）をこのアンケートで知りました。私が移住してきた者なので知らないのかもしれませんが、市民全体にいまいちど、まちづくりの市の方針のアピールをする必要性を検討してみてもいいかなと思います。その理解がなくては、市と市民が協力してまちづくりができないと思います。
- ・ 地元の食材を使ったイベント、マルシェ、食育等の「食」をテーマしたまちづくりを積極的にやってほしいと思っています。白井市は農家さんが沢山いるのに、他の市に比べ、「食」に対して余り意識が高くないように思います。これからの時代「食」、特に子供達に対しての「食育」にもって力を入れていただきたいです。若い世代の方々にも活躍できるよう、体験型の食のイベント等（例えば農作物の収穫や食べ方）食のプロの方をまねいての講演会、料理教室、カフェ等できたらなと思っています。

◆【生涯学習】分野に関するご意見（17 件）

- ・ 市民が自由に使える体育館が欲しい
- ・ 開けた景観を残しつつ、スポーツなど文化交流が盛んな地域になってほしい
- ・ 白井市に引っ越しをした理由の1つとして図書館・公園などが魅力的だったからです。ですから図書館の縮小はしてほしくないです。
- ・ スポーツに力を入れてほしいと思っています。千葉ロッテ2軍地募集しています。鎌ヶ谷市日ハム2軍地で盛り上がっています。少年野球人口、白井はすごく減っています。市長、野球部出身と伺ってます。公園でキャッチボールさせてあげてください。スポーツフェスタ楽しかったですよ！復活してほしいです。スポーツしてる子をどんどん応援してあげてほしいです 広報でのお知らせ（スポーツ等での表彰）いつも楽しみにしています！！
- ・ 図書館の充実（カフェを併設、書店で人気の本をもっとそろえるなど）を図ってほしい。
- ・ プラネタリウムや図書館等のレベルがかなり高く貴重なので維持してほしい。
- ・ 小、中、高までではなくもっと年齢がいった者の学習意欲を補強してほしい。

◆【産業振興】分野に関するご意見（155 件）

<農業>

- ・ 梨などの地域産業や特産品のアピールを頑張してほしい。農家が農業を続けていけるような環境の整備やまちづくり、市民の理解を進めてほしい。
- ・ 居住地域と事業所などがほどよい距離を保てるようなまちづくりを望みます。白井の農産物が、ますます発展していったほしいと思います。
- ・ 市の経済発展のためもっと企業誘致をして若者の流出を防ぐ。農業をやりたい若い人にも農地を自由化して場を提供してはどうでしょう。
- ・ 白井の名産である梨をもっと大切にしていく為には、梨農家さんへの協力体制を充実させられるのではないかと思います。高齢化や働き手不足を支えられるよう、時期限定で手伝いできる制度ができたらいいと思います。子どもたちが梨園見学をさせてもらったり、地域の特産物であることがとても素晴らしいと思っています。
- ・ 後継者のいない農地の利用も課題の 1 つだと思う。
- ・ 市内各地に見られる広大な梨畑耕作放棄地の有効な活用について対策。
- ・ 市として、農地が大事という方向性ならば、後継者不在の農地について、年に 4 回は草刈り等を白井市で、行わないと農地の維持は不可能です。
- ・ 現状で、農地を拡大している農家が、ほぼゼロの状態、農地ばかり増えていく状態を長期の視点で把握、対策をしておかないと、今の農地から、木が生えて、再生不能の元農地が増える状態になると思います。
- ・ 休耕地と利用して自然栽培が体験できる場所の確保。

<工業・企業誘致>

- ・ 市の人口が増えるよう企業の誘致に力を入れたほうがいいと思う
- ・ 雇用の増加の為、企業の誘致には頑張ってもらいたい
- ・ 印西市が Google を誘致したように、白井市も積極的に企業誘致を行い、財政が潤い、結果としてより良い市政を目指してほしい
- ・ 市の価値向上について 千葉ニュータウンの街おこしのブランドをうまく活用して、企業誘致や活性をするのが一番地価が上がり、市としての価値向上につながると考えます。
- ・ 企業誘致は必要と思われる 1. 企業の持つインフラを災害時に市民に提供出来る制度。2. 地元住民の雇用の為、企業の特性に特化したスキルアップを市が支援。3. 適応障害のある若者の特殊（マニアックな）能力を生かせる企業を誘致。
- ・ もう少し、商業施設や工場等の誘致をして、税収をがんばってもらいたい。もしくは、電車（北総線）に乗らなくても、働く場所が増えるような企業誘致。
- ・ 白井市の限られた土地を有効に活用するためにも市街化区域のインフラを整備して企業誘致をしていただきたい。
- ・ 企業誘致の推進に力を入れ過ぎているように思われる。

＜地域経済＞

- ・ 市外に出なくても買い物に困らない程度の商業施設が欲しい
- ・ 商業施設、本屋さんがあると嬉しいです。
- ・ 464号沿いや駅周辺に飲食店があると嬉しいです。
- ・ 飲食店、居酒屋が少ない
- ・ とにかくお店が増えてほしいです。今のままでは、この先、車の運転が難しくなれば住み続けるのは難しいと感じています。駅周辺の再開発はもちろんですが、住宅街にも小規模店舗等があれば散歩も楽しくなるのになと常々思っています。お店が増える為にも個人店舗の開業支援や企業誘致などに力を入れて頂けたらいいと思います。
- ・ 船橋の高校に通っているのですが、クラスメイトが放課後に遊ぶ場所を決める際によく「白井は何も無い」と口にしてしています。他の市に住んでいる子も白井市に住んでいる子もです。他の世代の方がどう思っているのかは私にはまだ分かりませんが、若者(学生)にとっては不便で、何も無い市という認識なのでしょう。私も友人と遊ぶ間ときわわざわざ白井に友人を呼びませんし、白井に呼ぶという選択肢ありません。交通費が高い上に何も無いので。もう少しせめて駅近くにカラオケや飲食チェーン店、軽くショッピングができる場所があるといいと思っています。私は生まれも育ちも白井で自然に溢れているこの街が好きですが、通学や就職した後のこと、など今後のことを考えると親元を離れた時白井市で暮らすのは不便です。どちらかと言うとファミリー向けに感じます。関係ないですが16号から西白井駅までの街路樹とても好きです。毎年綺麗な桜が見れて小学生の頃から今まで毎年楽しみに通学していました。維持が大変だと思いますが、これからも綺麗に保ち続けてください。
- ・ 気軽に食事やコーヒーの飲めるところが欲しいさ
- ・ やはり白井駅前に魅力が無いのは問題であると思います。仕事から帰って来た時に寂しさすら感じます。いかにもベッドタウンです。そのため積極的な商業施設の誘致をお願いします。
- ・ 人が集まる商業施設やスポーツ、文化施設、常に人がいる事業所の誘致など、常時人が集う場所の確保による賑わいの創生、老人だけでなく若い人達が住みたい街にしてほしい。
- ・ オシャレな町づくりが必要 例、駅周辺、カフェの充実。若い子育て世代が居る町は安心、安全な町と感じる。

◆【自然環境・生活環境】分野に関するご意見（73 件）

＜自然環境＞

- ・ 都会にはない今の静かな環境がいいです。
- ・ 自然も豊かで住み心地はよい。
- ・ 産業振興と地域安全、そして里山の保全を両立してほしい。
- ・ これからも自然を残した穏やかなまちを残しつつ、使われていない建物の有効活用を、して頂きたいです。
- ・ 白井はほどよい自然があってよい。これを守っていかれたらと思います。
- ・ 趣味のガーデニングをこれからも楽しんで過ごしたいと思います。ガーデニングめぐりが復活しますように望みます
- ・ 自然環境と開発のバランスを維持して欲しい
- ・ 国道464号線沿いの桜並木がとても好きです。とても好きです。白井市の良いところの1つは自然をたくさん感じられるところだと思っていますが、464号沿線の桜は特に好きなスポットで、4月になると毎年、電車の中から桜を見て春を感じています。しかし最近、この桜があまり元気がないように見えます。車で464号線を通った時に桜がびっしりと蔦が絡みついているのが見えて悲しくなりました。なにぶん、場所が国道沿いですから、管轄等、難しい問題があるのかもしれませんが、あの桜並木も素敵な“白井の景観”であることは間違いありません。白井市には今ある景観を大切にすまちづくりをやっていただきたいです。その一環としましても、何卒、国道464号線の脇の桜並木の整備をよろしくお願いいたします。
- ・ 見事なケヤキは特性を生かして剪定をしい！先端のブツ切れは止めて！
- ・ 森林、里山がどんどん失われて行っている。廃棄物処理のヤードが増え、環境の悪化が進んでいる。

＜生活環境＞

- ・ ガスや上下水道が完備されなさすぎる。
- ・ 街灯を増やしたり、でこぼこな道を整備してそのような道をなくしてほしいです。
- ・ 自宅の目の前に遊歩道が整備されてから、人が多く通行するようになって、ゴミを捨てられるようになった。モラルの問題ですが
- ・ 街路樹の下の雑草が他の市町村と比較して多いと思います。視界が妨げられるため交通安全的にも危険。ポイ捨ての原因にもなっています。
- ・ ここ一年くらい、木下街道付近からの異臭(玉ねぎかニンニク?)が続いて不快です。いろんな場所で匂ってるそうです。フィルターが付いたと聞きましたが…更なる対応が必要かと思います。
- ・ 市内全面禁煙、屋内含む！！市内タバコの販売禁止。
- ・ 幹線道路沿いや駅前など、特に目につき易い場所の景観をコントロールして欲しい。このままでは、東京に近い白井は北千葉道路の整備が進むと町中が産廃とリサイクル原料に埋まった町となってしまう！
- ・ ニュータウン地区と旧地区とでは生活環境に大きな差がある。生活道路、児童生徒の通学路いずれも最悪であります。災害時には、どうなる事か非常に心配です。今少し地域住民の発する声を真摯に受けとめてもらいたく思っております。各地区、各個人色んな要望が出てくる事とは思ふ。市としても大変な事とは思っております。何が大事か？どこが大変か？
- ・ 不法投棄防止対策が不十分だと思います。空地など雑草を放置されている場所に、ゴミが多くみられます。あまりにも目にあまるため市役所に相談しましたが、白井市内であっても県の所有地だと言われ、県に連絡するとのことでしたが、まったく改善されていません。

◆【住環境・生活基盤】分野に関するご意見（293 件）

<土地利用・開発>

- ・ 駅前をもう少し賑やかにしてほしい。商店街の復活。
- ・ 駅前バスターミナル（白井駅は梨の泉を含む）がオーバースペックなので縮小して用地確保し商業施設など誘致することを検討してほしい。
- ・ 市街化調整区域でも自由に住宅、事務所を建てさせてほしい。市街化区域を広げてほしい。ワンルーム程度の事務所を借りて事業を始めたいが、事務所用の賃貸物件がない。
- ・ 人口増加、特に子育て世代が増加するようにマンション等たくさん建ててほしい。老人ばかりの市にならないように、外にもっと魅力を発信してほしい。
- ・ 住宅地の近くに建築されるデータセンターに反対する。生活環境を破壊する企てに反対する。
- ・ 農地の耕作放棄が多いため農振区域の解除が必要ではないのか。
- ・ 里山は重要だがその確保のあおりを喰って、逆に誘致等に活用できる土地が少ない。線引きの見直し等をふくめ土地利用の見直しを図るべし。
- ・ 空き地が多く不衛生である。空き地を有効利用して活性化して欲しい！
- ・ 工業団地は工業専用地域という市街化区域内であるにもかかわらず、インフラが整備されていないため工場等を建てられない開発不適地が生じている。
- ・ 今後マンション、戸建て住宅の老朽化が問題となるかと考えます。マンションに関しては管理組合への修繕、建て替え等に対するアドバイス、また優良な業者情報提供等望まれるのではないかと考えます。

<鉄道の運賃問題>

- ・ 北総線の運賃値下げ
- ・ 通勤費が高すぎて、働く場所が限られるので、運賃下げてください。
- ・ 2年前に転居してきました。道の広さ交通渋滞の少なさ、駅前にもかかわらずとても静かで住みやすさにとても満足しています。北総線の料金改定など取り組んでいただけているのも本当に助かります。
- ・ 70才への電車割引制度あれば有りがたい。
- ・ スカイアクセス線の値下げ。
- ・ アクセス特急の白井駅停車（実現すれば運賃は現状のままでも良いと思う）

<道路・交通>

- ・ 自転車専用の道路がない。
- ・ 交通の便が悪いので飲酒ができない
- ・ 工事が中断している、千葉ニュータウン北環状線を開通して欲しい。
- ・ 狭い歩道や段差など、ベビーカーで通りづらい場所が多いので改善して欲しい。
- ・ 北千葉道路に接続する高速道の計画があるが、早期の実現を期待します。白井を中心に市の発展に寄与すると思われます。
- ・ 西白井駅に接続する陸橋を白井駅並に拡張し屋根を付けて欲しい。また北環状線道路の早期開通を県に働きかけて欲しい。
- ・ 車がないと生活が不便になってしまうので、バスや電車など、色々な交通手段が充実すると年をとっても住みつけられる。ケガや病気をして運転が出来ない状態の場合も助かる。毎日の生活を心配なく住めるまちづくりをしてほしいと思う。
- ・ 北千葉道路の早期開通を含む、道路の充実。夏場の道路側面の雑草の定期的カット（国道、県道も）
- ・ 神々廻に出来た（昨年かおととしか）交差点ですが、時差式にすることは可能でしょうか。右折しにくく、（桜台方面から白井に向かって）1台や2台しか取りないこともあり、せっかく交差点ができたのに少し不便でもったいないです。5年程前に主人の実家にひっこしてきて、2人の子育て中です。私自身特に困ったことはありませんが、子供たちが大人になったとき、ここに居続けたいと思うような市であればと思っています。何か参加できることがあったらぜひ参加したいです。

<バス>

- ・ ナッシー号の停留所が多すぎて利用出来ない。白井市役所から千葉ニュータウン中央行きのナッシー号に乗ったら白井市を大回りして工業地帯や畑を巡り1時間かけて千葉ニュータウン中央駅に着いた。ほかに乗る人もおらず、時間の無駄だった。北総線が高すぎるのでナッシー号を利用したいが時間がかかりすぎて利用出来ない。停留所を千葉ニュータウン中央駅、市役所、白井駅など主要な場所のみにしてもらいたい。
- ・ 住み始めたころに比べてバスの本数も減り、今後自分で運転しなくなってしまうことが不安
- ・ 西白井駅発の終バスがコロナ前は22:30位までであったが、今は19:35になって困っている。残業もあるので、定期を買えない。終バスを逃すとタクシーを使う事になるが、タクシーも少ない。駅近くの月極駐車場を検討しているが、近い駐車場が無い。交通の便が不便です。
- ・ バスの運行状況についてももう少し改善をお願いします。道路状況や渋滞状況で変わることは知っていますが、時間によっては大幅に遅れているので特定の時間帯でのバス利用はしないことが多いです。どっちかと言うと歩いたほうが早いことも。
- ・ これからも住み続けたいので、白井工業団地は、白井駅や西白井駅から約1時間近くも徒歩がかかるため、これから高齢になり、自家用車が運転できなくなる時がくると、行動できる範囲がとても限られてしまうので、バスの本数を増やし、無料化（70歳以上とか）をすすめてほしいと切に願っております。
- ・ 市バスおよびレインボーバスの運行路線の見直し、各居住区から最寄り駅までの路線確保必須（通勤通学の手段がないため）

<広場・公園>

- ・ 公園でほとんどの子供の遊びを禁止にしているのはありえない、昔と比べて遊具も減っているのにさらに遊びを奪ったので子供たちは家に籠もってゲームばかりしている
- ・ 空き地を活用して初心者用キャンプ場を開設し、白井市の新たな地位の構築。
- ・ 3歳未満児が遊べる遊具のある公園があるととても良いと思います
- ・ 古くて使えなくなってる遊具や、廃墟みたいな所など放置せずに新しくしたりして欲しい。
- ・ 各地の公園その他の洋式トイレの設置
- ・ 総合公園に大きい遊具を作ってほしいです。
- ・ 公園や広場に、子どもが手軽にスポーツできるバスケットのゴール、野球の壁あて、テニスの壁打ちなどの整備を。(街かどスポーツ広場的なもの)
- ・ 公園でボールあそび(野球ボール)をする人がいます。飛び出してきて、車にひかれそうな場面を時々見ます。小学校、中学校で徹底してほしいです。危険です。特に七次台小学校の子がひどいです。車の前に平気で自転車で飛び出てきたり、学校での指導が必要です。命が大切です。

<駐輪場>

- ・ 駅前駐輪場の一部に屋根付きスペースがほしい。雨具を脱ぐ、たたむ、しまう、そのようなことができません。
- ・ 千葉ニュータウン中央駅の駐輪場の補助や桜台地区の整備をしてほしい。
- ・ 駅前駐輪場の適正な運用※トウズ前の駐輪場に利用料金を支払っていない外国人が駐輪している(毎日)、料金不払いの自転車は即撤去する等適正な運用を望みます。このままでは正しく利用している人が不利益と感じてしまう。
- ・ 西白井駅前駐輪場の対応を改善すべきである。契約者として料金を支払い、後輪部の泥除けにシールを貼っているにも関わらず、利用料金支払い指示の貼紙をされたり、上段に乗せても勝手に下段に移されたりする。私は、下段に駐輪して隣の自転車のハンドルがギア部に当たりギアが壊れたことがある。間隔がせまくて大きな問題である。また、駐輪利用許可シールも大きすぎる。防犯登録シール並みの大きさが十分である。利用者は、あの様なシールを貼りたいと思わない。市は全く利用者の気持ちを考えていないことが良くわかる。直ぐに改善すべきである。以前の様に無料にすべきである。

◆【その他】分野に関するご意見（40 件）

＜情報公開や広報・PR活動＞

- ・ イベント情報が少ない
- ・ 広報はスマホが良い
- ・ 白井市の職員に対して、市民のために取り組んでいるサービスのタイムリーな情報発信と、その情報を誰でも簡単に知ることができる環境の整備を望みます。
- ・ 白井駅のアーケードはとても魅力的な造形だと思います、もっとアピールしたら良いのでは。七次台の桜並木で桜祭りを実施したら良いのでは。
- ・ 桜台の桜並木の景観を活かしたイベントなどで市の魅力アピールなど。
- ・ まちづくりに関心がもてるような情報を発信してもらいたい
- ・ 白井市の知名度は千葉県内でも非常に低く、空港からも近く、非常に生活しやすい環境であるにもかかわらず、その環境をうまく生かしきれていないと感じています。こうした現状を改善するために、他の市との差別化をはかり、まずは千葉県民の中での知名度をあげていく必要があると思います。知名度があがり、人をしっかりと呼びこむことができれば、白井市の魅力が多くの人に伝わりさらなる発展につながっていくと考えます。
- ・ 公文書の管理をしっかり。行政のウソやごまかしができないしっかりした仕組みを。
- ・ 数年前、市の意向調査と会議に参加しましたが、その報告や、どういかされてきているのか、わかりません。この調査も同様です。市と住民が、よりよい白井市へと発展させていく事は、重要だと思っています。市は、今、どんな事に力を入れ、どんな状況になっているのか、もっと、市民への情報を流してほしいと思っています。例えば、白井の農産物の応援をしたくてもどこに行けば買えるのか？スーパーで白井産と表示しているものは、あまりありません。（白井を住みやすい市にしていく為にも…）
- ・ 白井市議会をY o u t u b e で配信してほしい。

＜DX＞

- ・ デジタル化で、役所の人達は早くて良いと思いますが、昔の人間は、何も出来ません。こまります。パソコン、スマホ、何も家にありません。
- ・ ホームページに記載とありますが高齢の為無理です。広報を拝見しております。よりよい白井町になります様祈っております。
- ・ デジタル化に伴う、行政の気軽な相談窓口が有ればと思う。
- ・ 市民協働投稿サービスアプリ「マイレポ」の活用。

◆その他のご意見（142 件）

- ・ 住民本意のまちにして欲しい
- ・ ふるさと納税制度への返礼品の拡充
- ・ シニアだけでなくすべての世代が楽しく安心して暮らせる町。若い世代が増えて活気を感じられる町づくりができればと思います。
- ・ 若い世代にも魅力的に思える街づくり
- ・ 梨マラソンを 10km でなく、フルに
- ・ 今の住みやすい環境を残しつつ、時代に合わせてアップデートしてほしい。
- ・ 今後の白井市が向かうべきグランドデザインを示してほしい。
- ・ まちづくりや福祉等の充実を進めるのも大事だとは思いますが、何をするにもお金が必要になるので、まずは市の歳入を増やす取り組みを第一にやるべきだと思います。
- ・ 西に富士山、スカイツリー、北に筑波山が見える自室に居住しています。このような環境に住んでいてとても幸せであります。人口も 6 万余人、この市の形を崩すことなく前に進んでください。
- ・ 体育協会理事として会議に参加した際高齢者が活躍されていると感じました。子育て世代が市の取組みに協力するのは時間もなく大変なことと思いますが、もっと若い方に活躍してもらえたら良いのではと感じることがたくさんありました。若い方が住みたい街、白井市は住みやすい街となるよう市の財政を大切に、よりよい白井市になるよう考えて行って欲しいと思います。
- ・ アンケートに参加したことで改めてしっかり理解できていない日常の仕組などが多く事に気付きました。微力ですが、市民として社会との係ることができたようで、市民としての意識を感じることができました。老若男女なわかりやすいやさして町づくりになったらうれしいです。
- ・ 桜台地区を見捨てないで欲しい。
- ・ 印西市には、負けてほしくない。